

さいたま市教育委員会会議

(定例会)

令和7年8月28日 開催

教 育 委 員 会 会 議

日時 令和7年8月28日（木）

午後2時00分

場所 教育研究所 5階研修ホール

< 次 第 >

1 開 会

2 教育長の報告

報告第10号 令和6年度さいたま市一般会計歳入歳出決算（教育費）について

報告第11号 さいたま市教育委員会事務局及び教育機関の課長（課長相当職を【非公開案件】含む。）以上の人事について

3 議 事

議案第44号 令和7年度さいたま市一般会計補正予算（教育費）について

議案第45号 さいたま市教職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について

議案第46号 さいたま市授業料等徴収条例施行規則の一部を改正する規則の制定について

議案第47号 令和8年度当初さいたま市立学校教職員人事異動の方針について

議案第48号 さいたま市立館岩少年自然の家運営委員会委員の任命について【非公開案件】

議案第49号 令和8年度使用さいたま市立各高等学校及び中等教育学校（後期課程）用教科用図書の採択について

4 閉 会

報告第10号

教育長の報告について

さいたま市教育委員会教育長に対する事務委任規則（平成13年さいたま市教育委員会規則第7号）第5条第1項の規定により、下記について別紙のとおりこれを報告する。

令和7年8月28日提出

さいたま市教育委員会

教育長 竹居 秀子

記

令和6年度さいたま市一般会計歳入歳出決算（教育費）について

令和6年度 教育委員会事務局 岐入・歳出決算の状況

1 一般会計

<歳入>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	繰越財源充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
16款 分担金及び負担金	49,475,000	0	0	49,475,000	48,760,165	48,651,145	0	128,800
17款 使用料及び手数料	489,491,000	△ 2,333,000	0	487,158,000	484,360,170	484,001,070	0	359,100
18款 国庫支出金	15,222,308,000	944,955,000	489,887,000	16,657,150,000	15,845,327,072	15,845,327,072	0	0
19款 県支出金	5,954,000	0	0	5,954,000	4,648,000	4,648,000	0	0
20款 財産収入	5,690,960,000	△ 187,000,000	0	5,503,960,000	5,443,493,048	5,406,537,064	0	37,333,169
21款 寄附金	32,785,000	1,958,000	0	34,743,000	34,358,743	34,358,743	0	0
22款 繰入金	7,225,000	0	0	7,225,000	5,136,500	5,136,500	0	0
24款 諸収入	157,566,000	26,398,000	6,383,000	190,347,000	221,159,077	212,503,856	0	8,655,221
局合計	21,655,764,000	783,978,000	496,270,000	22,936,012,000	22,087,242,775	22,041,163,450	0	46,476,290

<歳出>

	当初予算額	補正予算額	前年度繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
10款 教育費	50,562,639,000	△ 1,083,980,000	5,181,104,100	0	54,659,763,100	45,525,254,200	6,482,545,000	2,651,963,900

※ 職員人件費を除く

【様式1-1】概況説明用

会計名	一般会計	10款	教育費	01項	教育総務費	03目	教育指導費	課所名	総合教育相談室
事業名	Growthの充実と「学びの多様化学校」の設置検討				■ 総合振興計画実施計画事業	■ 教育指導費	■ 局運営方針		

1 事業目的

① 不登校等児童生徒支援センター(Growth)において、ICTを活用した学習支援等を通して、不登校等児童生徒が学ぶ喜びや人とのつながりを実感し、社会的自立を目指す。また、不登校等児童生徒に時間的・空間的な制限を超えた多様な学びを提供するため「学びの多様化学校」の開校準備を進めます。

2 事業の実施状況等

① 課題

「学びの多様化学校」開校に向けては、本市の不登校支援の全体制を整理した上で準備を進める必要があります。また、本校を市立教育研究所のある浦和区岸町6丁目に設け、市内6か所の教育相談室の一部をキャンパスとする上で、本校を建築基準法に則した施設改修が必要となりました。

③ 令和6年度決算額
報償費 メンター(学生ボランティア)謝礼及び子育て学習会講師謝礼（2,041,000円）
使用料 メンバース等使用料及び体験学習/バス借り上げ料等（5,508,022円）
委託料 本校施設用変更工事実施調査・設計業務（10,283,350円）
※委託料 13,405,000円(決算 10,283,350円)

(単位:円 %)

② 事業内容
不登校等児童生徒支援センター(Growth)において、学習支援等を補助する人材(メンター)を確保し、メタバースを活用したオンライン学習及び先端技術を活用した活動、リアルな交流会等の体験活動を実施する。また、不登校等児童生徒一人ひとりの実態に配慮した特別な教育課程を編成した「学びの多様化学校」の令和8年度開校に向けた準備を行う。

② 事業の実施状況及び課題に対する具体的な取組

Growthの充実においては、Growthを利用児童生徒は毎年増加し、令和6年度においては、501名の申込みがありました。（小学生203名 中学生298名）
「学びの多様化学校」の開校準備においては、令和6年度に開校準備委員会を年3回、各事業ごとのワーキンググループを年6回開催した。令和7年2月定例会では、さいたま市立学校設置条例の一部を改正する条例の制定案が可決された。

本市の不登校支援として、学校には行けない子どものための校内教育支援センター「Solaるーむ」を市立小・中・等教育学校(前期課程)に導入し、学校には行けないが対面の学びを希望する子どものための「教育支援センター」の機能に、令和8年度から新たにオンラインによる学習支援の機能を加えることとした。
なお、本校となる施設(教育研究所の一部)を、建築基準法に則した施設に改修するため、令和6年度中に調査・設計業務を遂行する必要があつたため、令和6年8月に流用措置を行つた。

令 和 6 年 度 度	節 名	予 算	現 額	支出額		翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A-B-C) (D)	執行率 (B)/(A)
				補正予算額 (使途変更による増減後の額)	予備費支 出及び 流用増減額 (A)			
6	報償費	7,052,000	△ 3,100,000	0	3,952,000	2,397,000	0	1,555,000 60.7
6	使用料及び賃借料	11,728,000	△ 3,400,000	0	8,328,000	7,647,830	0	680,170 91.8
度	委託料	0	0	13,405,000	13,405,000	10,283,350	0	3,121,650 76.7
	その他	5,225,000	0	0	5,225,000	3,944,024	0	1,280,976 75.5
	計	24,005,000	△ 6,500,000	0	13,405,000	30,910,000	24,272,204	0
							6,637,736	78.5
令 和 5 年 度	節 名	予 算	現 額	支出額		翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A-B-C) (D)	執行率 (B)/(A)
				補正予算額 (使途変更による増減後の額)	予備費支 出及び 流用増減額 (A)			
5	報償費	14,947,000	△ 12,600,000	0	2,347,000	1,391,000	0	956,000 59.3
5	使用料及び賃借料	18,545,000	△ 5,500,000	0	△ 3,011,000	10,034,000	8,543,842	0
	備品購入費	123,000	0	0	3,011,000	3,134,000	2,986,038	0
	その他	5,259,000	0	0	0	5,259,000	4,290,023	0
	計	38,874,000	△ 18,100,000	0	20,774,000	17,210,903	0	3,563,097 82.8

【様式1-1】概況説明用

会計名	一般会計	10款	教育費	07項	保健体育費	02目	総合振興計画実施計画事業	■	学校保健費	課所名	おいしい給食サポート課 (旧健康教育課)
事業名	学校給食費の公会計化						□ 新規事業	■	局運営方針	■ 拡大事業	

1 事業の概要

① 事業目的
市立小・中・中等教育(前期課程)・特別支援学校にて、徴収管理されている学校給食費をいたま市の歳入歳出予算どする公会計化を実施し、学校給食費の徴収管理及び未納者の債権管理を行う。併せて学校現場における学校給食費等の徴収業務を削減し、学校職員の事務負担を軽減を図る。また、会計の透明性、現金事故の抑制も同時に解消していく。

2 事業の実施状況等

① 課題	学校現場の課題把握のため、令和4年度に高等学校を除く全市立学校を対象に、「学校給食費の徴収管理に関する実態調査」を行い、1校あたりの業務負担が、平均で年間約170時間となることが明らかになった。 主な内訳として、口座振替手続き、中長期滞納者への督促事務などがあり、これら学校職員が行っている徴収管理業務について、公会計化に移行し、学校現場の負担軽減を図る必要があることがあらためて確認された。	② 事業内容 システムによる喫食数及び給食費の徴収管理を実施する。 ・未納者に対し督促催告を送付し、電話、納付相談等を実施する。また、経済的に困窮している家庭に対する「就学援助の申請を案内する。 ・口座情報の登録、管理、還付充当処理を行う。
③ 令和6年度決算額	主な事業費内訳 需用費 賃料費 電算委託料 委託料 役務費 通信運搬費 年間納付額決定通知書等郵送代	(5,446,121,936円) (69,694,900円) (20,597,004円)

3 費出予算執行状況

節名	当初予算額 (使途変更による増減後の額)	補正予算額	現額	支出済額		翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A-B-C) (D)	執行率 (B)/(A)
				予備費支 出及び 流用増減額 (A)	計 (B)			
令和6年度	旅費	33,000	0	0	33,000	3,907	0	29,093 11.8
年	需用費	5,694,951,000	△ 94,000,000	0	5,600,951,000	5,448,476,473	0	152,474,527 97.3
	役務費	29,228,000	0	0	29,228,000	24,867,699	0	4,360,301 85.1
	委託料	84,355,000	0	0	84,355,000	77,394,238	0	6,960,762 91.7
	使用料及び賃借料	9,166,000	0	0	9,166,000	9,122,520	0	43,480 99.5
	備品購入費	23,000	0	0	23,000	17,050	0	5,950 74.1
	計	5,817,756,000	△ 94,000,000	0	5,723,756,000	5,559,881,887	0	163,874,113 97.1
令和5年度	旅費	0	0	43,000	43,000	42,394	0	606 98.6
年	需用費	9,288,000	△ 3,288,000	0	6,000,000	2,870,614	0	3,129,386 47.8
	役務費	3,198,000	△ 3,198,000	0	0	0	0	0
	委託料	26,497,000	0	0	26,497,000	14,041,049	0	12,455,951 53.0
	使用料及び賃借料	1,749,000	△ 883,000	0	866,000	865,570	0	430 100.0
	備品購入費	548,000	0	0	548,000	544,995	0	3,005 99.5
	計	41,280,000	△ 7,369,000	0	43,000	33,954,000	18,364,622	0 15,589,378 54.1

【様式1-3】事務局用

会計名	一般会計	10款	教育費	06項	社会教育費	01目	社会教育総務費	課所名	生涯学習振興課
事業名	■ 新規事業 □ 拡大事業								
事業目的	① コミュニティ・スクールの推進								

主な事業調査書

1 事業の概要	<p>① 市立学校において学校運営協議会制度を活用して、保護者、地域住民等の学校運営への参画並びに支援・協力を促進することにより、学校と保護者、地域住民等との信頼関係を深め、学校運営の改善と児童生徒の健全育成を進める。</p>																				
2 事業の実施状況等	<p>② 事業内容</p> <p>全市立学校に学校運営協議会を設置し、保護者や地域住民、団体等の参画を得て、学校運営の改善や児童生徒のエージェンシーの育成について、熱議を行う。この学校運営協議会の委員に対する報酬の支払い、学校運営協議会の開催に必要な消耗品費の配当、コミュニケーション・スクールの漫透のために必要な研修・研究を行うほか、意見交換のための会議等を開催する。</p>																				
① 課題	<p>③ 令和6年度決算額 主な事業費内訳</p> <table border="1"> <tr> <td>報酬</td> <td>学校運営協議会委員報酬</td> <td>(9,372,000 円)</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>事業検証</td> <td>(100,000 円)</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>運営活動消耗品</td> <td>(298,046 円)</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>コミュニティ・スクール研修会場使用料</td> <td>(0 円)</td> </tr> </table>									報酬	学校運営協議会委員報酬	(9,372,000 円)	報償費	事業検証	(100,000 円)	需用費	運営活動消耗品	(298,046 円)	使用料及び賃借料	コミュニティ・スクール研修会場使用料	(0 円)
報酬	学校運営協議会委員報酬	(9,372,000 円)																			
報償費	事業検証	(100,000 円)																			
需用費	運営活動消耗品	(298,046 円)																			
使用料及び賃借料	コミュニティ・スクール研修会場使用料	(0 円)																			

① 課題	<p>② 事業の実施状況及び課題に対する具体的な取組</p> <p>全市立学校の取組をまとめた「実践事例集」を作成し、よい取り組みについて広く周知し、情報を共有していく。各校が、他校の取組で参考にできるものを取り入れることによって、協働活動を推進していくためのノウハウが蓄積されることが期待される。また、活動の裾野を広げるために、一般市民向けに作成したリーフレットにより、コミュニケーション・スクールに参加することのメリットをアピールしていく。</p> <p>さらに、令和8年1月には、「コミュニケーション・スクールシンポジウム」を開催し、コミュニケーション・スクール導入した成果をアピールする。</p>																																																																
③ 令和6年度決算額	<table border="1"> <thead> <tr> <th>節名</th> <th>予算額</th> <th>現額</th> <th>額</th> <th>支出済額</th> <th>翌年度繰越額</th> <th>不用額(A-B-C)</th> <th>執行率(D)/(A)</th> </tr> <tr> <th></th> <th>当初予算額 (用途変更による増減後の額)</th> <th>補正予算額</th> <th>継続費及び 繰越額</th> <th>予備費支出 及び 流用増減額</th> <th>計</th> <th>(B)</th> <th>(C)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和6年度</td> <td>10,539,000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>10,539,000</td> <td>9,372,000</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>160,000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>160,000</td> <td>120,000</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>336,000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>336,000</td> <td>298,046</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>158,000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>158,000</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>11,193,000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>11,193,000</td> <td>9,790,046</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>									節名	予算額	現額	額	支出済額	翌年度繰越額	不用額(A-B-C)	執行率(D)/(A)		当初予算額 (用途変更による増減後の額)	補正予算額	継続費及び 繰越額	予備費支出 及び 流用増減額	計	(B)	(C)	令和6年度	10,539,000	0	0	0	10,539,000	9,372,000	0	旅費	160,000	0	0	0	160,000	120,000	0	需用費	336,000	0	0	0	336,000	298,046	0	使用料及び賃借料	158,000	0	0	0	158,000	0	0	計	11,193,000	0	0	0	11,193,000	9,790,046	0
節名	予算額	現額	額	支出済額	翌年度繰越額	不用額(A-B-C)	執行率(D)/(A)																																																										
	当初予算額 (用途変更による増減後の額)	補正予算額	継続費及び 繰越額	予備費支出 及び 流用増減額	計	(B)	(C)																																																										
令和6年度	10,539,000	0	0	0	10,539,000	9,372,000	0																																																										
旅費	160,000	0	0	0	160,000	120,000	0																																																										
需用費	336,000	0	0	0	336,000	298,046	0																																																										
使用料及び賃借料	158,000	0	0	0	158,000	0	0																																																										
計	11,193,000	0	0	0	11,193,000	9,790,046	0																																																										
④ 繰出予算執行状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th>節名</th> <th>予算額</th> <th>現額</th> <th>額</th> <th>支出済額</th> <th>翌年度繰越額</th> <th>不用額(A-B-C)</th> <th>執行率(D)/(A)</th> </tr> <tr> <th></th> <th>当初予算額 (用途変更による増減後の額)</th> <th>補正予算額</th> <th>継続費及び 繰越額</th> <th>予備費支出 及び 流用増減額</th> <th>計</th> <th>(B)</th> <th>(C)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和5年度</td> <td>12,096,000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>12,096,000</td> <td>9,645,000</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>53,000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>53,000</td> <td>31,354</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>336,000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>336,000</td> <td>283,928</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>12,485,000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>12,485,000</td> <td>9,960,282</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>									節名	予算額	現額	額	支出済額	翌年度繰越額	不用額(A-B-C)	執行率(D)/(A)		当初予算額 (用途変更による増減後の額)	補正予算額	継続費及び 繰越額	予備費支出 及び 流用増減額	計	(B)	(C)	令和5年度	12,096,000	0	0	0	12,096,000	9,645,000	0	旅費	53,000	0	0	0	53,000	31,354	0	需用費	336,000	0	0	0	336,000	283,928	0	計	12,485,000	0	0	0	12,485,000	9,960,282	0								
節名	予算額	現額	額	支出済額	翌年度繰越額	不用額(A-B-C)	執行率(D)/(A)																																																										
	当初予算額 (用途変更による増減後の額)	補正予算額	継続費及び 繰越額	予備費支出 及び 流用増減額	計	(B)	(C)																																																										
令和5年度	12,096,000	0	0	0	12,096,000	9,645,000	0																																																										
旅費	53,000	0	0	0	53,000	31,354	0																																																										
需用費	336,000	0	0	0	336,000	283,928	0																																																										
計	12,485,000	0	0	0	12,485,000	9,960,282	0																																																										

令和5年度	節名	予算額	現額	額	支出済額	翌年度繰越額	不用額(A-B-C)	執行率(D)/(A)
		当初予算額 (用途変更による増減後の額)	補正予算額	継続費及び 繰越額	予備費支出 及び 流用増減額	計	(B)	(C)
旅費	53,000	0	0	0	53,000	31,354	0	21,646
需用費	336,000	0	0	0	336,000	283,928	0	52,072
計	12,485,000	0	0	0	12,485,000	9,960,282	0	79.8

議案第44号

令和7年度さいたま市一般会計補正予算（教育費）について
令和7年度さいたま市一般会計補正予算（教育費）を、別紙のとおり
市長に申出る。

令和7年8月28日提出

さいたま市教育委員会
教育長 竹居 秀子

別 紙

令和 7 年度さいたま市一般会計補正予算（教育費）について

第1表

歳 入 歳 出 予 算 補 正

歳 入

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
18 国庫支出金		16,621,610	5,940	16,627,550
	2 国庫補助金	1,585,419	5,940	1,591,359
歳 入 合 計		23,003,704	5,940	23,009,644

歳 出

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
10 教育費		121,110,449	156,633	121,267,082
	1 教育総務費	12,321,653	20,266	12,341,919
	2 小学校費	56,464,451	136,367	56,600,818
歳 出 合 計		121,110,449	156,633	121,267,082

第2表

継 続 費 補 正

変 更

(単位 千円)

款	項	事 業 名	補 正 前			補 正 後		
			総 額	年 度	年 割 額	総 額	年 度	年 割 額
10 教育費	2 小学校費	新設大和田地区 小学校整備事業	8,250,975	5	64,403	8,387,342	5	64,403
				6	3,971,020		6	3,971,020
				7	4,215,552		7	4,351,919

補 正 予 算 說 明 書

歳 入 歳 出 補 正 予 算 事 項 別 明 細 書

1 歳 入

(単位 千円)

款 項 目		補正前の額	補 正 額	計	節
18 国庫支出金		16,621,610	5,940	16,627,550	
	2 国庫補助金	1,585,419	5,940	1,591,359	
	9 教育費国庫補助金	1,585,419	5,940	1,591,359	2 小学校費補助金 5,940
歳 入 合 計		23,003,704	5,940	23,009,644	

2 歳 出

(単位 千円)

款 項 目	補正前の額	補 正 額	計	補正額の財源内訳		説 明
				特 定 財 源	一 般 財 源	
10 教育費	121,110,449	156,633	121,267,082	135,954	20,679	
1 教育総務費	12,321,653	20,266	12,341,919		20,266	
	5,934,049	20,266	5,954,315		20,266	1 事務局運営事業（教職員給与課） 20,266
	2 小学校費	56,464,451	136,367	56,600,818	135,954	413
	4 学校建設費	16,248,052	136,367	16,384,419	135,954	413 1 小学校新設校建設事業 136,367
歳 出 合 計	121,110,449	156,633	121,267,082	135,954	20,679	

継 続 費 補 正 に 関 す る 調 書

変 更

(単位 千円)

款	項	事業名	全 体 計 画						令和5年 度末までの 支出額	令和6年 度末までの 支出額	令和7年 度末までの 支出額	令和7年 度末までの 支出額	令和8年 度以降 の支出 予定額	継続費の 総額に する 比率						
			年度	年 割 額	左 の 財 源 内 訳															
					特 定 財 源		一般財源													
10 教育費	2 小学校費	新設大和田地区 小学校整備事業	5	補正前	64,403	0	64,400	0	3	0	0		0		0.0					
				補正後	64,403	0	64,400	0	3	0	0		0		0.0					
			6	補正前	3,971,020	460,669	2,742,100	200	768,051		2,004,900		2,004,900		24.3					
				補正後	3,971,020	460,669	2,742,100	200	768,051		2,004,900		2,004,900		23.9					
			7	補正前	4,215,552	1,115,015	3,002,500	97,246	791			6,246,075	6,246,075		75.7					
				補正後	4,351,919	1,120,955	3,124,600	105,160	1,204			6,382,442	6,382,442		76.1					
			計	補正前	8,250,975	1,575,684	5,809,000	97,446	768,845	—	2,004,900	6,246,075	8,250,975	0	100.0					
				補正後	8,387,342	1,581,624	5,931,100	105,360	769,258	—	2,004,900	6,382,442	8,387,342	0	100.0					

提案理由書

令和7年度さいたま市一般会計補正予算（教育費）は、令和7年度税制改正に伴う教職員人事給与システムの改修を行うための経費、新設大和田地区小学校建設工事におけるインフレスライドによる請負金額の変更に対応するための継続費の変更について、市長に申出するものです。

令和7年度9月補正予算

事務事業概要

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	事務局運営事業（教職員給与課）	補正額	20,266
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員給与課	[財源内訳]	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	- 一般財源	20,266
<事業の目的・内容>	教職員に係る適正な給与管理を実施します。		
<補正の目的・内容>	令和7年度税制改正に伴う教職員の年末調整及び源泉徴収事務に対応するため、教職員人事給与システムの改修を行うための経費について、補正を行うものです。	補正前予算額	111,748
<主な事業>			
1 教職員人事給与システム改修業務	20,266	[参考] 事業スケジュール ・令和7年10月 契約締結・事業着手 ・令和7年11月 改修完了	
令和7年度税制改正に伴う教職員の年末調整及び源泉徴収事務に対応するため、教職員人事給与システムの改修を行います。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	小学校新設校建設事業	補正額	136,367
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設整備課	[財源内訳]	
款/項/目	10款 教育費/2項 小学校費/4目 学校建設費	18款 国庫支出金 22款 繰入金 25款 市債 - 一般財源	5,940 7,914 122,100 413
<事業の目的・内容>	学校規模の適正化を図り、良好な教育環境を整備するため、新設校の建設を行います。	補正前予算額	9,222,973
<補正の目的・内容>	新設大和田地区小学校建設工事において、建設工事請負契約約款に基づき、受注者がインフレスライドによる請負金額の変更を請求したことに伴い必要となる経費について、補正を行うとともに、継続費の変更を行うものです。		
<主な事業>			
1 新設大和田地区小学校建設工事	136,367	[参考] 事業スケジュール ・令和7年12月 変更契約 ・令和8年2月 工事完了	
大和田特定土地区画整理事業の進捗に合わせ、新設小学校の建設工事（建築・電気設備・機械設備）を行います。			
<継続費の変更>			
事 業 名	年 度	年 割 額	財 源 内 訳
			国 県 支 出 金 地 方 債 そ の 他 一 般 財 源
新 設 大 和 田 地 区 小 学 校 整 備 事 業	5 補 正 前	64,403	0 64,400 0 3
	補 正 後	64,403	0 64,400 0 3
	6 補 正 前	3,971,020	460,669 2,742,100 200 768,051
	補 正 後	3,971,020	460,669 2,742,100 200 768,051
	7 補 正 前	4,215,552	1,115,015 3,002,500 97,246 791
	補 正 後	4,351,919	1,120,955 3,124,600 105,160 1,204
	計 補 正 前	8,250,975	1,575,684 5,809,000 97,446 768,845
	補 正 後	8,387,342	1,581,624 5,931,100 105,360 769,258

議案第45号

さいたま市教職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について

さいたま市教職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例施行規則の一部を改正する規則を、別紙のとおり制定する。

令和7年8月28日提出

さいたま市教育委員会

教育長 竹居 秀子

別紙

さいたま市教職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例施行規則の一部を改正する規則

さいたま市教職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例施行規則（平成29年さいたま市教育委員会規則第9号）の一部を次のように改正する。

次の表中下線又は太線の表示部分（以下、改正前の欄にあっては「改正部分」と、改正後の欄にあっては「改正後部分」という。）については、次のとおりとする。

- (1) 改正部分及びそれに対応する改正後部分が存在するときは、当該改正部分を当該改正後部分に改める。
- (2) 改正部分のみ存在するときは、当該改正部分を削る。
- (3) 改正後部分のみ存在するときは、当該改正後部分を加える。

改正後	改正前
(介護休暇) 第25条 [略] 2・3 [略] 4 1時間を単位とする介護休暇は、1日を通じ4時間（当該介護休暇と要介護者を異にする介護時間の承認を受けて勤務しない時間がある日については、当該4時間から当該介護時間の承認を受けて勤務しない時間を減じた時間）を超えない範囲内の時間とする。	(介護休暇) 第25条 [略] 2・3 [略] 4 1時間を単位とする介護休暇は、1日を通じ <u>始業の時刻から連続し、又は終業の時刻まで連続した</u> 4時間（当該介護休暇と要介護者を異にする介護時間の承認を受けて勤務しない時間がある日については、当該4時間から当該介護時間の承認を受けて勤務しない時間を減じた時間）を超えない範囲内の時間とする。
5～10 [略]	5～10 [略]
(介護時間) 第26条 [略] <u>2 育児休業法第19条第1項の規定による同条第2項第1号に掲げる範囲内で請求する部分休業の承認を受けて勤務しない時間がある日の介護時間については、1日につき2時間から当該部分休業の承認を受けて勤務しない時間を減じた時間を超えない範囲内の時間とする。</u>	(介護時間) 第26条 [略] <u>2 介護時間は、1日を通じ、始業の時刻から連続し、又は終業の時刻まで連続した2時間（育児休業法第19条第1項の規定による部分休業の承認を受けて勤務しない時間がある日については、当該2時間から当該部分休業の承認を受けて勤務しない時間を減じた時間）を超えない範囲内の時間とする。</u>
<u>(3歳未満の子を養育する教職員に対する意向確認等を行う期間)</u> 第35条 条例第22条第2項の教育委員会規則で定める期間は、3歳に満たない子を養育する教職員の子が1歳1ヶ月に達する日の翌々日から2歳1ヶ月に達する日の翌日までの1年間とする。	

第36条 [略]

第37条 [略]

第35条 [略]

第36条 [略]

附 則

この規則は、令和7年10月1日から施行する。

さいたま市教職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例施行規則の一部を改正する規則

1 改正理由

- ・ さいたま市教職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例（以下「条例」という。）及び人事院規則の一部改正を踏まえ、所要の改正を行うもの。

2 改正の概要

- (1) 介護休暇及び介護時間の取得要件の柔軟化（第25条及び第26条関係）
 - ・ 勤務時間の始め又は終わりに限り取得を認めていた取扱いを廃止するもの。
- (2) 3歳未満の子を養育する教職員に対する意向確認等を行う期間（第35条関係）
 - ・ 条例が規則に委任している3歳未満の子を養育する教職員に対する意向確認等を行う期間を、3歳に満たない子を養育する教職員の子が1歳1ヶ月に達する日の翌々日から2歳1ヶ月に達する日の翌日までの1年間とするもの。

（施行期日） 令和7年10月1日

議案第46号

さいたま市授業料等徴収条例施行規則の一部を改正する規則の制定について

さいたま市授業料徴収条例施行規則の一部を改正する規則を、別紙のとおり制定する。

令和7年8月28日提出

さいたま市教育委員会

教育長 竹居 秀子

別紙

さいたま市授業料等徴収条例施行規則の一部を改正する規則

さいたま市授業料等徴収条例施行規則（平成13年さいたま市教育委員会規則第16号）の一部を次のように改正する。

次の表中下線又は太線の表示部分（以下、改正前の欄にあっては「改正部分」と、改正後の欄にあっては「改正後部分」という。）については、次のとおりとする。

- (1) 改正部分及びそれに対応する改正後部分が存在するときは、当該改正部分を当該改正後部分に改める。
- (2) 改正部分のみ存在するときは、当該改正部分を削る。
- (3) 改正後部分のみ存在するときは、当該改正後部分を加える。

改正後	改正前
(授業料等の還付) 第2条の2 [略] <u>(授業料の徴収猶予)</u> <u>第2条の3 教育長が特に必要と認める者について は、授業料の徴収を猶予することができる。</u>	(授業料等の還付) 第2条の2 [略]

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

提案理由書

さいたま市立の高等学校等の授業料の徴収猶予に関する規定を整備するため、さいたま市授業料等徴収条例施行規則の所要の改正を行うものです。

なお、施行期日は、公布の日です。

議案第47号

令和8年度当初さいたま市立学校教職員人事異動の方針について
令和8年度当初さいたま市立学校教職員人事異動の方針について、別
紙のとおり定める。

令和7年8月28日提出

さいたま市教育委員会
教育長 竹居 秀子

【案】

令和8年度当初さいたま市立学校教職員人事異動の方針

「第2期さいたま市教育振興基本計画」の具現化を目指し、児童生徒が生き生きと学校生活を送り、学校教育に対する市民の期待に応えるため、次の方針に基づき人事異動を行うものとする。

- 1 各学校の気風を刷新し、学校経営方針を踏まえた教職員組織の充実と活性化を図るため、適材を適時に適所に配置する。
- 2 学校間の教職員組織の均衡化に努め、教育の機会均等を図るため、全市的な視野から積極的に異動を行う。
- 3 各学校の教職員構成の適正化に配慮し、年齢・職務経験等を考慮して長期的展望をもって計画的に異動を行う。
- 4 小・中・高等・中等教育・特別支援学校の特色を相互に理解し、専門性や系統性を踏まえた教育の充実を図ることで、12年間の学びの連続性を強化するため、積極的に校種間の人事異動を推進する。
- 5 本市立学校教職員の資質向上を図るため、国立大学法人埼玉大学附属学校、国立大学法人東京学芸大学附属学校並びに川口市立及び川越市立高等学校との人事交流、埼玉県内の市町村立学校及び県立学校との人事異動を実施する。
- 6 自然体験活動の充実を図るため、適材を館岩少年自然の家に配置する。

提案理由書

令和8年度当初さいたま市立学校教職員人事異動を適切に行うため、その方針を定めるものです。

また、人事の権限は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第二十一条第三号により、さいたま市教育委員会が有するため、議案として提案します。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律

第二十一条 教育委員会は、当該地方公共団体が処理する教育に関する事務で、次に掲げるものを管理し、及び執行する。

三 教育委員会及び教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の職員の任免その他の人事に関すること。

議案第49号

令和8年度使用さいたま市立各高等学校及び中等教育学校（後期課程）用教科用図書の採択について

令和8年度使用さいたま市立各高等学校及び中等教育学校（後期課程）用教科用図書の採択について、別紙のとおり採択する。

令和7年8月28日提出

さいたま市教育委員会

教育長 竹居 秀子

提案理由書

さいたま市立各高等学校及び中等教育学校（後期課程）において令和8年度に使用する教科書につきまして、各校長から選定方針、一覧表及び選定理由書等が提出されました。

採択については義務教育である小・中学校と異なり、毎年度学校ごとに行います。

また、採択の権限は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第二十一条第六号により、さいたま市教育委員会が有するため、議案として提案するものです。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律

第二十一条 教育委員会は、当該地方公共団体が処理する教育に関する事務で、次に掲げるものを管理し、及び執行する。

六 教科書その他教材の取扱いに関すること。

【資料 1】

令和8年度使用さいたま市立各高等学校・中等教育学校 (後期課程)用教科用図書の採択について

教科書採択のための資料

浦和高等学校	p. 1
選定方針	p. 2
教科書一覧表	p. 3 ~ 4
教科書選定理由書	p. 5 ~ 14
教科書選定概要報告書	p. 15 ~ 16
令和8年度教育課程表	p. 17 ~ 19
浦和南高等学校	p. 20
選定方針	p. 21
教科書一覧表	p. 22 ~ 23
教科書選定理由書	p. 24 ~ 33
教科書選定概要報告書	p. 34 ~ 35
令和8年度教育課程表	p. 36 ~ 41
大宮北高等学校	p. 42
選定方針	p. 43
教科書一覧表	p. 44 ~ 45
教科書選定理由書	p. 46 ~ 54
教科書選定概要報告書	p. 55 ~ 56
令和8年度教育課程表	p. 57 ~ 62
大宮国際中等教育学校	p. 63
選定方針	p. 64
教科書一覧表	p. 65 ~ 66
教科書選定理由書	p. 67 ~ 75
教科書選定概要報告書	p. 76 ~ 77
令和8年度教育課程表	p. 78 ~ 83

さいたま市立 浦和高等学校

- 1 令和 8 年度使用教科書選定方針
- 2 令和 8 年度使用教科書選定一覧表
- 3 令和 8 年度使用教科書選定理由書
- 4 令和 8 年度使用教科書選定概要報告書

令和8年度使用教科書選定方針

さいたま市立浦和高等学校

本校は、「文武両道」「自由闊達」「自主自立」を教育理念に掲げ、併設型中高一貫教育校の特色を生かした教育活動を推進するとともに、国際理解教育を積極的に推進し、更に、高い次元で知・徳・体のバランスの取れた教育活動を進めることで、「教育目標」である「高い知性と豊かな人間性・社会性を兼ね備え、国際社会に貢献する高い志を持った人材を育成する。」ことを目指して毎日の教育活動に取り組んでいる。

また、生徒一人一人の能力や個性の伸長を図り、高い進学希望をかなえる教育課程を編成して授業を展開している。

これらを踏まえ、以下の点に配慮しつつ、本校の生徒の学習に相応しい教科書を選定する。

- 1 教科・科目の指導目標、各学年の学習の達成に相応しい内容を有していること。
- 2 単元の配置や分量のバランスが良く、本校生徒の学習指導を進めるのに相応しいものであること。
- 3 内容が正確で、生徒の知的好奇心や、興味・関心を喚起する工夫がなされていること。
- 4 基礎・基本の定着や、個に応じた学力の伸長が図れる工夫がなされていること。

様式 1

令和 8 年度使用教科書一覧表

さいたま市立 浦和 高等学校 No. (1)

教科書 種目	発行者		教科書		書名	需要学年
	番号	略称	記号	番号		
現代の国語	183	第一	現国	183-902	高等学校 改訂版 精選現代の国語	1年
言語文化	183	第一	言文	183-901	高等学校 改訂版 精選言語文化	1年
論理国語	183	第一	論国	711	高等学校 論理国語	2年
文学国語	2	東書	文国	701	文学国語	3年
古典探究	183	第一	古探	717	高等学校 古典探究 古文編	2年
古典探究	183	第一	古探	718	高等学校 古典探究 漢文編	2年
地理総合	46	帝国	地総	046-901	高等学校 新地理総合	1年
地理探究	46	帝国	地探	702	新詳地理探究	3年
歴史総合	46	帝国	歴総	046-901	明解 歴史総合	1年
日本史探究	81	山川	日探	705	詳説日本史	2年
世界史探究	81	山川	世探	704	詳説世界史	2年
地図	46	帝国	地図	046-901	新詳高等地図	1年
公共	7	実教	公共	007-901	詳述公共 新訂版	2年
倫理	7	実教	倫理	702	詳述倫理	3年
政治・経済	183	第一	政経	706	高等学校 政治・経済	3年
数学 I	2	東書	数 I	002-901	改訂版 数学 I Advanced	1年高入生
数学 I	2	東書	数 I	701	数学 I Advanced	1年内進生
数学 II	2	東書	数 II	701	数学 II Advanced	1年・2年
数学 III	2	東書	数 III	701	数学 III Advanced	3年
数学A	2	東書	数A	002-901	改訂版 数学A Advanced	1年高入生
数学A	2	東書	数A	701	数学A Advanced	1年内進生
数学B	2	東書	数B	701	数学B Advanced	2年
数学C	2	東書	数C	701	数学C Advanced	3年
物理基礎	104	数研	物基	104-901	改訂版 物理基礎	1年
物理	104	数研	物理	706	物理	2年
化学基礎	183	第一	化基	183-901	高等学校 改訂 化学基礎	2年
化学	183	第一	化学	708	高等学校 化学	3年
生物基礎	104	数研	生基	104-901	改訂版 生物基礎	1年
生物	104	数研	生物	704	生物	2年

様式 1

令和 8 年度使用教科書一覧表

さいたま市立 浦和 高等学校 No. (2)

教科書 種目	発行者		教科書		書名	需要学年
	番号	略称	記号	番号		
地学基礎	104	数研	地基	104-901	改訂版 高等学校 地学基礎	2年
保健体育	50	大修館	保体	050-902	新高等保健体育 改訂版	1年
音楽Ⅰ	50	大修館	音Ⅰ	050-901	音楽Ⅰ 改訂版 Tutti+	1年
音楽Ⅱ	50	大修館	音Ⅱ	701	音楽Ⅱ Tutti+	2年
音楽Ⅲ	27	教芸	音Ⅲ	701	Joy of Music	3年
美術Ⅰ	38	光村	美Ⅰ	038-901	美術1	1年
美術Ⅱ	38	光村	美Ⅱ	701	美術2	2年
美術Ⅲ	38	光村	美Ⅲ	701	美術3	3年
書道Ⅰ	6	教図	書Ⅰ	006-901	書Ⅰ	1年
書道Ⅱ	6	教図	書Ⅱ	702	書Ⅱ	2年
書道Ⅲ	6	教図	書Ⅲ	702	書Ⅲ	3年
英語コミュニケーションⅠ	15	三省堂	CⅠ	015-901	CROWN English Communication I New Edition	1年
英語コミュニケーションⅡ	15	三省堂	CⅡ	707	CROWN English Communication II	2年
英語コミュニケーションⅢ	15	三省堂	CⅢ	705	CROWN English Communication III	3年
論理・表現Ⅰ	61	啓林館	論Ⅰ	061-901	Revised Vision Quest English Logic and Expression I Advanced	1年
論理・表現Ⅱ	61	啓林館	論Ⅱ	708	Vision Quest English Logic and Expression II Ace	2年
論理・表現Ⅲ	61	啓林館	論Ⅲ	706	Vision Quest English Logic and Expression III	3年
家庭基礎	7	実教	家基	007-902	新Agenda 家庭基礎	2年
情報Ⅰ	104	数研	情Ⅰ	104-901	改訂版 高等学校 情報Ⅰ	3年

様式2

令和8年度使用教科書選定理由書

さいたま市立浦和高等学校 No. (1)

継続 新規	教科書 種目	発行者		教科書		書名	学年・必修/選択 (単位数)
		番号	略称	記号	番号		
継続 ・ 新規	現代の国語	183	第一	現国	183-902	高等学校 改訂版 精選現代の国語	1年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
評論教材が、著者・ジャンルをバランスよく配置した内容となっており、単元構成がしやすい。論理的な文章の難易度や分野が生徒の段階的な学習に適していて、論理的思考力を高めるための項目が配置されていることで授業での活用もしやすい。さらに表現活動に関する教材も充実していて自分の考えを表現したり共有したりしやすい。資料編も適当な内容・分量といえる。							
継続 ・ 新規	言語文化	183	第一	言文	183-901	高等学校 改訂版 精選言語文化	1年 必選(3) 年 必選() 年 必選()
小説は新旧の作品が配置され、古典作品については量・質ともに生徒の実態に即した充実したものである。古文に関してはジャンル・時代を網羅し、漢文学習のエッセンスである史伝・詩・思想をバランスよく配置している。また、古文の読解に必要な文法事項、漢文読解の基礎になる句法や知識が学習段階に応じて掲載されている。現代詩や伝統芸能に関する教材もあり広く言語文化に親しむことができる。							
継続 ・ 新規	論理国語	183	第一	論国	711	高等学校 論理国語	2年 必選(3) 年 必選() 年 必選()
第一学習社「現代の国語」を1年で学習しているので、継続的学习が可能であり、内容等の難易度が、大学入試を考える大多数の本校生徒の実態に即していると言える。また、現在の時代に応じた教材に加えて、定番教材も用意されており、評論ジャンルのバランスが良く、生徒の興味を引きつけられる。生徒達の探究的な活動にも最適な教科書である。							
継続 ・ 新規	古典探究	183	第一	古探	717	高等学校 古典探究 古文編	2年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
第一学習社「言語文化」を1年で学習しており、教材の重複を避けるとともに、教材・文法等の難易度が大学入試を考える大多数の本校生徒の実態に即している。また、選ばれている教材に多様性があり、定番教材も用意されており、時代や分野のバランスが良く、生徒の興味を引きつけられる。生徒達の探究的な活動にも最適な教科書である。							
継続 ・ 新規	古典探究	183	第一	古探	718	高等学校 古典探究 漢文編	2年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
第一学習社「言語文化」を1年で学習しており、教材の重複が避けられるとともに教材・文法等の難易度が大学入試を考える大多数の本校生徒の実態に即している。また、韻文と散文のバランスも良く段階的に知識・理解を深められる配列になっており、時代や分野のバランスが良く、生徒の興味を引きつけられる。生徒達の探究的な活動にも最適な教科書である。							

令和8年度使用教科書選定理由書

さいたま市立浦和高等学校 No. (2)

継続 新規	教科書 種目	発行者		教科書		書名	学年・必修/選択 (単位数)
		番号	略称	記号	番号		
継続 ・ 新規	文学国語	2	東書	文国	701	文学国語	3年 必選(3) 年 必選() 年 必選()
	有名な定番作品がしっかりと入っており、継続的に指導を行うには便利である。また、定番ではない作品も一定数入っており、3学年で文学国語を選択する生徒に適している。そしてコラムや注釈も充実しており、生徒の知的好奇心を刺激するには十分であると考える。以上の理由から、3年で文学的素養や国語力を高めたい生徒に向けて、東京書籍の『文学国語』を選定したい。						
継続 ・ 新規	地理総合	46	帝国	地総	046-901	高等学校 新地理総合	1年 必選(3) 年 必選() 年 必選()
	地図やGISの活用方法が丁寧に紹介され、系統的な内容も基礎から大学受験にも対応できる構成であるとともに、地理的事象の因果関係などが理解しやすく、地理的な見方・考え方を働かせた学習ができる。各地域の記述では、立場・環境の異なる国の事例が掲載され、日本との比較で考察を深めたり、探究学習を行ったりすることができる。また、自然災害発生のメカニズムをイメージしやすく防災行動を考える力がつけるられる。						
継続 ・ 新規	地理探究	46	帝国	地探	702	新詳地理探究	3年 必選(3) 年 必選() 年 必選()
	学習上の重要事項がもれなく記述され、知識を定着でき大学受験に対応できるだけでなく、因果関係がわかる記述と豊富な資料で、地理的な見方・考え方を働かせた学習が可能である。また、最新の具体的な事例や探究課題が記載され、現代世界への地理的な理解が深められると同時に、日本や世界の強みや課題、持続可能な世界の姿を探究することができる。						
継続 ・ 新規	歴史総合	46	帝国	歴総	046-901	明解歴史総合	1年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
	世界と日本の関係を相互的視点から捉えられる構成となっており、豊富な絵画・写真資料により、生徒の興味・関心を引き出す工夫がある。部・章・見開きの構成に工夫があり、歴史的な問いを立てて探究する課題解決型学習にも対応している。複数資料を読み解く活動を通じて、思考力・判断力・表現力の育成が図られている。全体として、主体的・対話的で深い学びを実現するための構成となっている。						
継続 ・ 新規	日本史探究	81	山川	日探	705	詳説日本史	2年 必選(3) 年 必選() 年 必選()
	各時代・各分野が網羅的に配置されており、高い学力を有する本校の生徒がバランスよく学習することができる。背景や因果関係が論理的に記述されており、思考力・判断力を身につけることができる。多様な資史料・問い合わせが提示されており、生徒が探究的な活動をするにあたり、多角的に考察・解釈・表現をうながす工夫がされている。他社の教科書と比較して、本校生徒の学力向上に資する教科書である。						

(様式2別紙)

令和8年度使用教科書選定理由書

さいたま市立浦和高等学校 No. (3)

継続 新規	教科書 種目	発行者		教科書		書名	学年・必修/選択 (単位数)
		番号	略称	記号	番号		
継 続 ・ 新 規	世界史探究	8 1	山川	世探	7 0 4	詳説世界史	2年 必選(3) 年 必選() 年 必選()
	分野・地域のバランスが良いため、概観とまとめで生徒が時代の流れを理解し、学習を深める際に使用しやすくなっている。図版が多く、資料の二次元コードと記述との相乗効果で生徒のイメージ形成が膨らみやすくなっている。随所にある多角的・多面的な問い合わせ、また新研究が反映されていることが、生徒の社会的な事象の歴史的な見方・考え方を働きかせ、自ら深く考察するまでの参考になっている。						
継 続 ・ 新 規	地図	4 6	帝国	地図	046-901	新詳高等地図	1年 必選(3) 年 必選() 年 必選()
	様々な表現の地図が掲載され、多面的・多角的視点で把握することができ、豊富な資料を用いて、民族・歴史・産業・人々の暮らしの様子などを理解しやすい。また、歴史的な地名やSDGsに関する資料もあり、地理以外の分野でも活用できる。それらに加え自然災害と防災や、日本の領土について正しく学べる地図・資料が掲載されており、地域調査や国土の在り方について学ぶことができる。						
継 続 ・ 新 規	公共	7	実教	公共	007-901	詳述公共 新訂版	2年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
	章立てがまとまっており、思考力を養いながら行う学習に適している。原典資料やグラフ等が記載され、学習内容をさらに深めることができる。章末に振り返りと課題が示され、生徒自らが課題解決の方途を考える際に役立つ。社会問題に関して複数の視点が提示されており、生徒が多面的・多角的に思考できる。昨年使用した教科書と比べてもより多くの人物が記載されているため本校生徒に適している。						
継 続 ・ 新 規	倫理	7	実教	倫理	7 0 2	詳述倫理	3年 必選(3) 年 必選() 年 必選()
	バランスよく古今の思想家に触れる記述となっており、思想史の流れを読み解くことができる。思想を理解するまでの重要語句が簡潔に解説されており、生徒が興味深く教科書を読み進めることができる。カラー写真・図版が豊富で、生徒が視覚的・図式的に思想を把握することができる。対照的な思想を比較したSkill-Upのページで、より深い思想への理解を得ることができる。						
継 続 ・ 新 規	政治・経済	1 8 3	第一	政経	7 0 6	高等学校 政治・経済	3年 必選(3) 年 必選() 年 必選()
	概要説明や用語説明が詳しく丁寧に記載されており、人物に関する資料も充実している。生徒が読んで理解できる内容、図や写真などの視覚的資料が充実しており、知識理解の促進に繋がる。考察や振り返りなどの問い合わせが記載されており、思考させる際に役立つ。課題に応じた見方・考え方方が示され、生徒が社会問題を適切な方法で考察できる。以上の理由から本校生徒に適していると考えられる。						

令和8年度使用教科書選定理由書

さいたま市立浦和高等学校 No. (4)

継続 新規	教科書 種目	発行者		教科書		書名	学年・必修/選択 (単位数)
		番号	略称	記号	番号		
継続 ・ 新規	数学 I	2	東書	数 I	002-901	改訂版 数学 I Advanced	1年高入必選(3) 年必選() 年必選()
本教科書は、問題の難易度が段階的に設定されており、無理なく応用力を養うことができる構成となっている。例題に加えて「探究」の項目が設けられており、生徒の思考力や主体的に学ぶ力を育成するのに有効である。また、デジタルコンテンツが生徒の興味関心を喚起し、学習意欲の向上につながっている。さらに、節末・章末の演習問題も充実しており、基礎基本の定着と応用力の育成の双方に効果的である。							
継続 ・ 新規	数学 I	2	東書	数 I	701	数学 I Advanced	1年内進必選(2) 年必選() 年必選()
本教科書は、応用問題を解くうえで問題の難易度が適切に配置されており、学習が進めやすくなっている。例題の他に、考察を深める「探究」の項目があり、思考力の育成につながっている。デジタルコンテンツの項目が用意されており、そこでは体験的な学びができるところから、生徒の興味関心を引き出すことができる。節末・章末・演習問題が充実しており、基礎基本の定着や応用力の育成につながっている。							
継続 ・ 新規	数学 II	2	東書	数 II	701	数学 II Advanced	1年必選(1) 2年必選(4) 年必選()
本教科書は、例題と問題のバランスが良く、難易度も適切であるため、生徒の理解を深めやすい構成となっている。デジタルコンテンツが設けられ、それにより生徒の興味・関心を引き出している。さらに、各单元に探究や活用の要素が盛り込まれ、生徒の興味・関心をより一層深めている。節末・章末・演習問題も充実しており、入試対策にも効果的である。							
継続 ・ 新規	数学 III	2	東書	数 III	701	数学 III Advanced	3年必選(4) 年必選() 年必選()
本教科書は、説明がコンパクトで分かりやすく、生徒が内容を理解しやすい構成となっている。例題と問題のバランスがとれており、難易度も適切である。「思考力を高めよう」の項目が設けられ、生徒の興味・関心を引き出すとともに、分野によらない数学的思考力を鍛えることができる。節末・章末問題や巻末の演習問題も充実しており、入試対策にも有効である。							
継続 ・ 新規	数学 A	2	東書	数 A	002-901	改訂版 数学 A Advanced	1年高入必選(2) 年必選() 年必選()
本教科書は、基本的な例題とやや応用的な例題が区別されており、学習しやすい構成となっている。「数学と人間の活動」の章が見開き1ページにまとめられていて取り組みやすい。また、数学的な活動を具体化したページが多く、共通テスト対策にも適している。さらに、インターネット上のコンテンツの利用箇所が示されており、理解の深化につながっている。							

(様式2別紙)

令和8年度使用教科書選定理由書

さいたま市立浦和高等学校 No. (5)

継続 新規	教科書 種目	発行者		教科書		書名	学年・必修/選択 (単位数)
		番号	略称	記号	番号		
継 続 ・ 新 規	数学A	2	東書	数A	701	数学A Advanced	1年内進必選(2) 年必選() 年必選()
	本教科書は、基本的な例題とやや応用的な例題とが区別されており、学習しやすくなっている。「数学と人間の活動」の章には、興味関心を引き出す内容が見開き1ページにまとめられていて取り組みやすい。数学的な活動を具体化したページも配置され、共通テスト対策に適する。インターネット上のコンテンツを利用できる箇所が設定されており、そこでは体験的な学びを通して理解を深めることができる。						
継 続 ・ 新 規	数学B	2	東書	数B	701	数学B Advanced	2年必選(3) 年必選() 年必選()
	本教科書は、応用問題を解くうえで、問題の難易度が適切に配置されており、段階的に学習を進めやすい構成となっている。例題の他に考察を深める「探究」の項目が設けられており、生徒の思考力の育成につながっている。さらに、デジタルコンテンツに関する項目もあり、生徒の興味・関心を高める工夫がされている。節末・章末・演習問題も充実しており、基礎の定着と応用力の養成に有効である。						
継 続 ・ 新 規	数学C	2	東書	数C	701	数学C Advanced	3年必選(2) 年必選() 年必選()
	本教科書は、例題と問題のバランスが良く、難易度も適切で、生徒が段階的に学習を進めやすい構成になっている。デジタルコンテンツが設けられており、生徒の興味や関心を引き出す工夫がされている。各单元には「探究」や「活用」の項目が盛り込まれており、生徒の学びへの興味がさらに深まるようになっている。さらに、節末・章末・演習問題が充実しており、入試対策にも役立つ内容となっている。						
継 続 ・ 新 規	物理基礎	104	数研	物基	104-901	改訂版 物理基礎	1年必選(2) 年必選() 年必選()
	「興味・関心」を高める工夫が充実し「主体的な学び」をしやすく、「わかりやすさ」に配慮があり、自学する際につまずきが少なくなるような工夫がされている。また、思考力を養えるように、問や分析が充実していて、学んだ内容や知識を活用する力を培うことができる。さらに、実験についてデータ・映像・グラフ・シュミレーション等が多数掲載されていて動きを伴う現象の理解がしやすい。						
継 続 ・ 新 規	物理	104	数研	物理	706	物理	2年必選(4) 年必選() 年必選()
	思考・表現力を問う題材が随所にあり、学習の深化が促進される。例題や章末問題の難易度が適切であり、デジタルコンテンツとの融合も図られ、自学自習の助けとなる構成となっている。生徒実験の解説や考察の内容も丁寧であり、各单元にある様々なコラム(Zoom、参考、発展)および巻末の「物理のための数学」とあわせて、探究活動を行うのに十分な内容がちりばめられている。						

令和8年度使用教科書選定理由書

さいたま市立浦和高等学校 No. (6)

継続 新規	教科書 種目	発行者		教科書		書名	学年・必修/選択 (単位数)
		番号	略称	記号	番号		
継続 ・ 新規	化学基礎	183	第一	化基	183-901	高等学校 改訂 化学基礎	2年 必選(4) 年 必選() 年 必選()
化学の基本的な内容が分かりやすく記されており、説明文（本文）→例題→問題の段階的な学習ができる構成になっている。各節の冒頭に「学習の流れ」が示されており、生徒自らが問い合わせ立て、探究的な学びに繋げることができる構成になっている。図や写真、二次元コードにリンクされた解説動画が充実しており、概念の可視化や振り返りがしやすくなっている。							
継続 ・ 新規	化学	183	第一	化学	708	高等学校 化学	3年 必選(5) 年 必選() 年 必選()
各節で「学習の流れ」が示してあり、見方・考え方を働きかせながら学習に取り組める。また、生徒自ら問い合わせ立て、探究的な学びに繋げることができる構成になっている。学習内容をより深められる囲み記事が随所に掲載され、理解しやすい。数多くの図や表が効果的に配置され、興味・関心を喚起する工夫が多くなされている（二次元コード含む）。計算問題に対して「例題」後に類題の「問」が盛り込まれており、解法の習得ができる。							
継続 ・ 新規	生物基礎	104	数研	生基	104-901	改訂版 生物基礎	1年 必選(3) 年 必選() 年 必選()
章の始めに既習事項の確認ができ、生徒にとって、これまでの学びとのつながりが理解しやすい。また、巻末には重要用語集や生物図鑑があることも生徒の学びやすさにつながる。各章には「思考学習」や「参考」「発展」などが多く用意されており、学んだ内容と日常生活との関連性を掴むことや、データやグラフの見方の習得など、内容をより探究的に学ぶ足掛かりが準備されている。							
継続 ・ 新規	生物	104	数研	生物	704	生物	2年 必選(4) 年 必選() 年 必選()
重要な図などは解説動画をタブレットで見ることができ、知識の習得がしやすい。また、「Quest」や「チャレンジ」などの付録が多く準備されていることにより、生徒自らが主体的に学ぶことができ、理科的な探究力や思考力の向上を望むことができる。加えて「参考」や「コラム」によって、学んだ内容の日常生活との関連性を掴むことができるため、生徒の探究心を高めることもできる。							
継続 ・ 新規	地学基礎	104	数研	地基	104-901	改訂版 高等学校 地学基礎	2年 必選(3) 年 必選() 年 必選()
地学のみどころやグラフのポイントが分かりやすく、コラムには地学と生活の話題が豊富にあり生徒の興味・関心を引き出し知識・技能を支えることができる。さらに、実践問題が多く、共通テストに対応していて、多彩な工夫で確かな学力を育成することができる。また、教科書だけでなく副教材の問題集・図録・デジタル教科書との対応が良く、「学びのつながり」という点から見ても地学を学習するにはトータルで良いと考え選定した。							

(様式2別紙)

令和8年度使用教科書選定理由書

さいたま市立浦和高等学校 No. (7)

継続 新規	教科書 種目	発行者		教科書		書名	学年・必修/選択 (単位数)
		番号	略称	記号	番号		
継続 ・ 新規	保健体育	50	大修館	保体	050-902	新高等保健体育 改訂版	1年 必選(1) 年 必選() 年 必選()
グラフや図表が多く掲載されており、生徒の「読み取る力」を高めることができる。また、学習をより深められる内容を多く取り扱っている点や、自分達の健康と社会との関連について、わかりやすく記載されている点、シンプルで情報量の多い紙面構成である点、新聞記事などの資料や事例が多く掲載されていることなどが、本校の実態に適している。							
継続 ・ 新規	音楽 I	50	大修館	音 I	050-901	音楽 I 改訂版 Tutti +	1年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
学習指導要領に合わせて分野別に整理して構成され、生徒が日常的に触れている音楽から専門的な内容まで幅広い教材の選定が本校の授業内容に適している。歌唱教材については様々な言語の歌曲があり、古典と新曲等のバランスに優れている。鑑賞教材については資料提示の質が高く、量も豊富である。また、総合的に様々なジャンルの音楽を多角的に捉えており、幅広く学ぶことができる。							
継続 ・ 新規	音楽 II	50	大修館	音 II	701	音楽 II Tutti +	2年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
学習指導要領に合わせて分野別に整理して構成され、生徒が日常的に触れている音楽から専門的な内容まで幅広い教材の選定が本校の授業内容に適している。歌唱教材については収録曲数が多く、楽曲の種類も豊富である。鑑賞教材については様々な地域の音楽を収録しており、提示方法も効果的である。また、総合的に様々なジャンルの音楽を多角的に捉えており、幅広く学ぶことができる。							
継続 ・ 新規	音楽 III	27	教芸	音 III	701	Joy of Music	3年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
学習指導要領に合わせて分野別に整理して構成され、生徒が日常的に触れている音楽から専門的な内容まで幅広い教材の選定が本校の授業内容に適している。歌唱教材については古典と新曲のバランスに優れ、楽曲の種類も豊富である。鑑賞教材については様々な地域の音楽を収載しており、バランスにも優れている。また、総合的に様々なジャンルの音楽を多角的に捉えており、幅広く学ぶことができる。							
継続 ・ 新規	美術 I	38	光村	美 I	038-901	美術1	1年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
学習指導要領に合わせて分野別に整理して構成され、幅広い表現を支援するヒントや多角的な鑑賞体験を二次元コード等で味わうことができ本校の生徒の現状に適している。生徒が「造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力」を育成できるよう工夫されている。写真・図版が鮮明で紙質にこだわりがあり、本校生徒の学習意欲を高める内容である。							

令和8年度使用教科書選定理由書

さいたま市立浦和高等学校 No. (8)

継続 新規	教科書 種目	発行者		教科書		書名	学年・必修/選択 (単位数)
		番号	略称	記号	番号		
継続 ・ 新規	美術Ⅱ	38	光村	美Ⅱ	701	美術2	2年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
学習指導要領に示された「美術Ⅱ」の目標・内容を踏まえ、A表現、B鑑賞の題材がバランスよく相互に関連を図りながら適切に配置されている。生徒が「美術の創造的な諸活動」を通して「生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力」を育成できるよう工夫されている。全国の高校生作品を見ることができる二次元コードがあり、本校生徒の制作意欲を高める内容である。							
継続 ・ 新規	美術Ⅲ	38	光村	美Ⅲ	701	美術3	3年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
学習指導要領に合わせて分野別に整理して構成され、表現を支援するヒントや多角的な鑑賞体験の提案が掲載されている。「社会を支える美術の仕事」で様々な仕事が紹介されていて、本校生徒の進路を考える参考になる。「美術の創造的な諸活動」を通して「生活や社会の中の多様な美術や美術文化と深く関わる資質・能力」を育成するという学習指導要領の美術Ⅲの目標に合致している。							
継続 ・ 新規	書道I	6	教図	書I	006-901	書I	1年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
詳細な記述が多く、内容の充実と水準で本校生徒の望むレベルにある。鑑賞から創作まで、発展的な学習を展開するような配慮がされている。古典の解説や釈文が書かれており、生徒の理解を助けている。書の鑑賞の学習に使いやすく、身のまわりにある書に目を向け、伝統的な表具の魅力や、現代社会に合う書の表現や鑑賞形式について話し合い、考えることができる内容となっている。							
継続 ・ 新規	書道II	6	教図	書II	702	書II	2年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
詳細な記述が多く、内容の充実と水準で本校生徒の望むレベルにある。書の鑑賞の学習に使いやすく、大きく見やすくなっている。鑑賞から創作まで、発展的な学習を展開できるよう配慮がされている。篆刻について、制作工程がわかりやすく提示されており、見やすく書の理解を深めることができる。また、日中の諸文化と書の関連についても述べられており、書についてより深い理解を得ることができる。							
継続 ・ 新規	書道III	6	教図	書III	702	書III	3年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
中国・日本の古典の掲載数が多いので、作品を制作する上で参考にすることができる。また、中国・日本の書と周辺文化についても述べられており、鑑賞や創作に向けて、より深く理解を得ることができる。書論が隨時掲載されているので、表現のみならず、書についてより深い知識を得て、書について考察することができる。知識・技能の習得からその活用まで、充実した学習が展開できるように工夫されている。							

(様式2別紙)

令和8年度使用教科書選定理由書

さいたま市立浦和高等学校 No. (9)

継続 新規	教科書 種目	発行者		教科書		書名	学年・必修/選択 (単位数)
		番号	略称	記号	番号		
継続 ・ 新規	英語コミュニケーション I	15	三省堂	C I	015-901	CROWN English Communication I New Edition	1年 必選(3) 年 必選() 年 必選()
時代を捉えた新鮮な題材が豊富で、知的好奇心を多面的に刺激して生徒の探究心を拡充する教材が含まれる。また、4技能5領域を育成するための様々な言語活動が取り組みやすい形で配置されており、本校生徒の望むレベルの英語活動を展開しやすい。随所に二次元コードがありデジタル教材やICTコンテンツも充実し、時代にあった学びに対応している。各課に読解力・思考力を伸長させるための教材があり、探究学習へと繋げることができる。							
継続 ・ 新規	英語コミュニケーション II	15	三省堂	C II	707	CROWN English Communication II	2年 必選(3) 年 必選() 年 必選()
知的探求心の高い本校生徒の求める国際感覚の高い教養や批判的考え方・表現を扱っており、題材も言語・文化・社会・環境など多岐に渡るので幅広い知識を身に着けることに適している。二次元コードから音声へつながることができ、4技能をバランス良く伸ばす活動を実践できる。各課に関連する発展的な英文があり、英文知識を深めつつ探究活動にもつなげることができる。							
継続 ・ 新規	英語コミュニケーション III	15	三省堂	C III	705	CROWN English Communication III	3年 必選(3) 年 必選() 年 必選()
時代の変化に対応した話題で、興味と関心を引き出し、主体的な学びを促す内容である。また、鳥瞰的な言語力と批判的思考力を育て、多様な表現力を育成することができる。二次元コードから音声へつながることができ、4技能をバランス良く伸ばす活動を実践できる。各課に読解力・思考力を伸長させるための教材があり、探究学習へと繋げることができる。							
継続 ・ 新規	論理・表現 I	61	啓林館	論 I	061-901	Revised Vision Quest English Logic and Expression I Advanced	1年 必選(3) 年 必選() 年 必選()
他社の教科書に比べ、4技能5領域の能力を伸ばすための活動が豊富にあり、様々な授業展開が可能である。読む・書く活動に加え、二次元コードから音声による導入ができる、技能間のバランスが良く、様々な角度から生徒の探求心を刺激できる。各課の段階的な習熟に合わせ、場面に応じた文法項目を反復して身に付けることができる。論理的に英作文する能力を無理なく身に付けさせる工夫があり、探究学習発表の場面で利用できる。							
継続 ・ 新規	論理・表現 II	61	啓林館	論 II	708	Vision Quest English Logic and Expression II Ace	2年 必選(3) 年 必選() 年 必選()
各課の構成が表現活動をベースにしており、総合的かつ発展的な活動も扱っているので本校生徒の学力向上に資する内容である。題材が身近で興味深く、実践的な4技能の活動をバランスよく練習することができる上に、パラグラフ・ライティング、エッセイへと発展していく段階的指導法が充実している。アウトプット活動に対する幅広いトピックが提示され、好奇心を促す内容が豊富である。							

令和8年度使用教科書選定理由書

さいたま市立浦和高等学校 No. (10)

継続 新規	教科書 種目	発行者		教科書		書名	学年・必修/選択 (単位数)
		番号	略称	記号	番号		
継続 新規	論理・表現Ⅲ	6 1	啓林 館	論Ⅲ	7 0 6	Vision Quest English Logic and Expression Ⅲ	3年必選(3) 年必選() 年必選()
各課の構成が4技能活動をベースにしており、総合的かつ発展的な活動を扱っている。また、題材が多岐にわたり、かつ興味深く、4技能を多面的に伸ばす活動をすることができる。プレゼン、ディベート、ディスカッションを発展的に指導できるように構成されている。各課に読み解力・思考力を伸長させるための教材があり、探究学習へと繋げることができ、本校の生徒に適している。							
継続 新規	家庭基礎	7	実教	家基	007-902	新Agenda 家庭基礎	2年必選(2) 年必選() 年必選()
本教科書は、傍注に図や表があり、生徒の論理的な思考を高め、科学的に理解しやすい構成となっている。また、SDGsとの関連や最新の社会情勢や改正された法律について掲載されており、発展的な学習に適している。各領域のテーマがQ&Aから始まるので、生徒の興味関心を惹きつけ、思考力や問題解決能力を養うことができる。各領域のバランスがよいため、生徒の多岐にわたる進学希望と合致している。							
継続 新規	情報 I	1 0 4	数研	情 I	104-901	改訂版 高等学校 情報 I	3年必選(2) 年必選() 年必選()
パソコンの基本操作から情報の検索まで、わかり易いカラー資料で掲載している。内容ごとに関連したコンテンツへアクセスでき、活動を効果的に行うことができる。アルゴリズムが複数のプログラミング言語で示されているため、理解度が深まる。巻末に実習問題がまとめられているため、探究的な学びをすることができる。特にプログラミング学習の内容の充実度（複数言語・方法の解説）が他社よりも優れている。							

様式3

教浦高第43号
令和7年6月24日

さいたま市教育委員会教育長様

学校名 さいたま市立浦和高等学校

校長名 神田 剛広

令和8年度使用教科書選定概要報告書

1 学校教育目標

高い知性と豊かな人間性・社会性を兼ね備え、国際社会に貢献する高い志を持った人材を育成する。

2 目指す学校像

中高一貫校として特色ある取組を進めるとともに、高いレベルの教育活動を積極的に展開し、明るく活力があり、高い志をもって輝き続ける生徒を育成する。

3 教科書選定委員会の構成

	職名	氏名	選出母体（教科・分掌等）
委員長	校長	神田 剛広	
副委員長	副校長	小川 直生	
〃	教頭	荻野 真一	
委員	教諭	深澤 哲也	教務部
〃	〃	長谷 博之	教務部（教科書係）
〃	〃	瀬上 英司	国語科
〃	〃	上村 健斗	数学科
〃	〃	田中 啓慎	地理歴史科・公民科
〃	〃	小林 永幸	理科（教務主任）
〃	〃	中里 信立	保健体育科
〃	〃	小泉 信介	芸術科
〃	〃	戌亥 学	外国語科
〃	教頭	荻野 真一	家庭科
〃	教諭	河内 正幸	情報科

4 選定の経過

開催日	会議名	議事内容
4月23日（水）	教科書選定委員会	教科書選定の方針・選定事務の進め方について
4月24日（木）	職員会議	教科書選定方針について
5月16日（金）	国語科教科会	国語科の選定原案決定
5月27日（火）	地理歴史科・公民科教科会	地理歴史科・公民科の選定原案決定
5月27日（火）	数学科教科会	数学科の選定原案決定
5月30日（金）	理科教科会	理科の選定原案決定
5月30日（金）	外国語科教科会	外国語科の選定原案決定
6月2日（月）	保健体育科教科会	保健体育科の選定原案決定
6月2日（月）	芸術科教科会	芸術科の選定原案決定
6月4日（水）	家庭科教科会	家庭科の選定原案決定
6月5日（木）	情報科教科会	情報科の選定原案決定
6月12日（木）	教科書選定委員会	各教科の原案に基づき審議・選定理由の確認
6月18日（水）	職員会議	学校選定案の決定

令和8年度 教育課程表

各教科・科目等		標準 単位	1年		2年			3年			計	
教科等	科目等		高入生	内進生	高入生	内進生	高入生	内進生	高入生	内進生		
			(6)	総合系(2)	文系(3)	理系(3)	総合系I(1)	総合系II(1)	文系(3)	理系(3)	総合系I(1)	総合系II(1)
各学 科に 共 通 す る 各教 科 ・ 科 目	現代の国語	2	2	2								13~19
	言語文化	2	3	3								
	論理国語	4			3	2	3	2	3	2	3	
	文学国語	4							◆3	◆3		
	古典探究	4			2	2	2	2	3	2	3	
	地理総合	2	3	3								
	地理探究	3							▲3	▲3	▲3	
	歴史総合	2	2	2								
	日本史探究	3			□3		□3					
	世界史探究	3			□3		□3					
	(学)日本史論究	5							□5	□5		
	(学)世界史論究	5							□5	□5		
	公民	2			2	2	2	2				2~5
	倫理	2							▲3	▲3	▲3	
	政治・経済	2							▲3	▲3	▲3	
	数学 I	3	3	2								
	数学 II	4		1	4	4	4	4				
	数学 III	3								4	4	11~18
	数学 A	2	2	2								
	数学 B	2			2	3	2	3				
	数学 C	2							★2	2	★2	
	数学理解1001	2							■2		■2	
	物理基礎	2	2	2								
	物理	4				○4		○4		○3		○3
	化学基礎	2			○3	4	○3	4				8~21
	化学	4								5	5	
	生物基礎	2	3	3								
	生物	4				○4		○4		○3		○3
	地学基礎	2			○3		○3					
	(学)物質生命科学	3							◆3		◆3	
	(学)地球生命科学	3							◆3		◆3	
	体育	7~8	3	3	2	2	2	2	3	3	3	10
	保健	2	1	1	1	1	1	1				
	音楽 I	2	△2	△2								
	音楽 II	2			△2		△2					
	音楽 III	2							★2		★2	
	美術 I	2	△2	△2								2~6
	美術 II	2			△2		△2					
	美術 III	2							★2		★2	
	書道 I	2	△2	△2								
	書道 II	2			△2		△2					
	書道 III	2							★2		★2	
	英語コミュニケーション I	3	3	3								18~20
	英語コミュニケーション II	4			3	3	3	3				
	英語コミュニケーション III	4							3	3	3	
	論理・表現 I	2	3	3								
	論理・表現 II	2			3	3	3	3				
	論理・表現 III	2							3	3	3	
	(学)英語理解	2							■2		■2	
	家庭	家庭基礎	2		2	2	2	2				2
	情報	情報 I	2						2	2	2	2
小計		32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	96
特別活動	ホームルーム活動		1	1	1	1	1	1	1	1	1	3
総合的な探究の時間		3~6	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3
合計(週当たり授業時数)		34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	102
備考		△より1	△より1	○より1	○より1	○より1	○より1	◆より1	▲より1	◆より1	▲より1	
		△より1	△より1	△より1	△より1	△より1	△より1	□より1	○より1	□より1	○より1	
		△より1	△より1	△より1	△より1	△より1	△より1	■より1	■より1	■より1	■より1	
		△より1	△より1	△より1	△より1	△より1	△より1	▲より1	▲より1	▲より1	▲より1	
		△より1	△より1	△より1	△より1	△より1	△より1	★より1	★より1	★より1	★より1	
• 卒業までに履修させる各教科・科目および総合的な探究の時間の単位数の計 99単位 • 卒業までに修得させる各教科・科目および総合的な探究の時間の単位数の計 99単位 • 1年内進生の数学は、数学 I → 数学IIの順に履修												

令和8年度 教育課程表

各教科・科目等		標準 単位	1年		2年			3年				計		
教科等	科目等		高入生	内進生	高入生		内進生		高入生		内進生			
			(6)	総合系(2)	文系(3)	理系(3)	総合系I(1)	総合系II(1)	文系(3)	理系(3)	総合系I(1)	総合系II(1)		
各 学 科 に 共 通 す る 各 教 科 ・ 科 目	国語	現代の国語	2	2	2								13~19	
		言語文化	2	3	3									
		論理国語	4			3	2	3	2	3	2	3		
		文学国語	4							◆3		◆3		
		古典探究	4			2	2	2	2	3	2	3		
		地理総合	2	3	3									
		地理探究	3							▲3	▲3	▲3		
		歴史総合	2	2	2									
		日本史探究	3			□3		□3						
		世界史探究	3			□3		□3						
		(学)日本史論究	5							□5		□5		
		(学)世界史論究	5							□5		□5		
	公民	公 民 公 民	2			2	2	2	2				2~5	
		倫 理 倫 理	2							▲3	▲3	▲3		
		政治・経済	2							▲3	▲3	▲3		
各 学 科 に 共 通 す る 各 教 科 ・ 科 目	数学	数学I	3	3	2								11~18	
		数学II	4		1	4	4	4	4					
		数学III	3								4	4		
		数学A	2	2	2									
		数学B	2			2	3	2	3					
		数学C	2							★2	2	★2		
		数学理解1001	2							■2		■2		
		物理基礎	2	2	2									
		物理	4				○4		○4		○3		○3	
		化学基礎	2			○3	4	○3	4					
各 学 科 ・ 科 目	理科	化学	4								5	5	8~21	
		生物基礎	2	3	3									
		生物	4				○4		○4		○3		○3	
		地学基礎	2			○3		○3						
		(学)物質生命科学	3							◆3		◆3		
		(学)地球生命科学	3							◆3		◆3		
	保健体育	体育	7~8	3	3	2	2	2	2	3	3	3		
		保健	2	1	1	1	1	1	1					
		音楽I	2	△2	△2									
		音楽II	2			△2		△2						
		音楽III	2							★2		★2		
各 学 科 ・ 科 目	芸術	美術I	2	△2	△2								2~6	
		美術II	2			△2		△2						
		美術III	2							★2		★2		
		書道I	2	△2	△2									
		書道II	2			△2		△2						
		書道III	2							★2		★2		
		英語コミュニケーションI	3	3	3									
		英語コミュニケーションII	4			3	3	3	3					
		英語コミュニケーションIII	4							3	3	3		
		論理・表現I	2	3	3									
外 国 語		論理・表現II	2			3	3	3	3				18~20	
		論理・表現III	2							3	3	3		
		(学)英語理解	2							■2		■2		
		家庭	家庭基礎	2			2	2	2	2				
		情報	情報I	2						2	2	2		
		小計		32	32	32	32	32	32	32	32	32	96	
	特別活動	ホームルーム活動		1	1	1	1	1	1	1	1	1	3	
総合的な探究の時間			3~6	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3	
合計(週当たり授業時数)				34	34	34	34	34	34	34	34	34	102	
備考				△より1	△より1	○より1	○より1	○より1	○より1	◆より1	▲より1	◆より1		
						△より1	△より1	○より1	○より1	□より1	○より1	□より1		
									■より1	○より1	■より1	○より1		
									▲より1	●より1	▲より1	●より1		
									★より1	●より1	★より1	●より1		
・卒業までに履修させる各教科・科目および総合的な探究の時間の単位数の計 99単位														
・卒業までに修得させる各教科・科目および総合的な探究の時間の単位数の計 99単位														
・1年内進生の数学は、数学I→数学IIの順に履修														

令和8年度 教育課程表

各教科・科目等		標準 単位	1年		2年			3年			計	
教科等	科目等		高入生	内進生	高入生	内進生	高入生	内進生	高入生	内進生		
			(6)	総合系(2)	文系(3)	理系(3)	総合系I(1)	総合系II(1)	文系(3)	理系(3)	総合系I(1)	総合系II(1)
各学 科に 共 通 す る 各教 科 ・ 科 目	国語	現代の国語	2	2	2							
		言語文化	2	3	3							
		論理国語	4			3	2	3	2	3	2	13~19
		文学国語	4						◆3	◆3		
		古典探究	4			2	2	2	2	3	2	
		地理総合	2	3	3							
		地理探究	3						▲3	▲3	▲3	▲3
		歴史総合	2	2	2							5~16
		日本史探究	3			□3		□3				
		世界史探究	3			□3		□3				
		(学)日本史論究	5						□5	□5		
		(学)世界史論究	5						□5	□5		
	公民	公 民 公 民	2			2	2	2	2			
		倫 理 倫 理	2						▲3	▲3	▲3	▲3
		政治・経済	2						▲3	▲3	▲3	▲3
	数学	数学 I	3	3	2							
		数学 II	4		1	4	4	4	4			
		数学 III	3							4	4	11~18
		数学 A	2	2	2							
		数学 B	2			2	3	2	3			
		数学 C	2						★2	★2	★2	
		数学理解1001	2						■2	■2	■2	
	理科	物理基礎	2	2	2							
		物理	4				○4		○4	○3	○3	
		化学基礎	2			○3	4	○3	4			
		化学	4							5	5	8~21
		生物基礎	2	3	3							
		生物	4				○4		○4	○3	○3	
		地学基礎	2			○3		○3				
		(学)物質生命科学	3						◆3	◆3	◆3	
		(学)地球生命科学	3						◆3	◆3	◆3	
	保健 体育	体育	7~8	3	3	2	2	2	2	3	3	3
		保健	2	1	1	1	1	1	1			10
	芸術	音楽 I	2	△2	△2							
		音楽 II	2			△2		△2				
		音楽 III	2						★2	★2	★2	
		美術 I	2	△2	△2							
		美術 II	2			△2		△2				2~6
		美術 III	2						★2	★2	★2	
		書道 I	2	△2	△2							
		書道 II	2			△2		△2		★2	★2	
		書道 III	2						★2	★2	★2	
	外國語	英語コミュニケーション I	3	3	3							
		英語コミュニケーション II	4			3	3	3	3			
		英語コミュニケーション III	4						3	3	3	3
		論理・表現 I	2	3	3							18~20
		論理・表現 II	2			3	3	3	3			
		論理・表現 III	2						3	3	3	3
		(学)英語理解	2						■2	■2	■2	
	家庭	家庭基礎	2			2	2	2	2			2
	情報	情報 I	2						2	2	2	2
小計			32	32	32	32	32	32	32	32	32	96
特別活動	ホームルーム活動		1	1	1	1	1	1	1	1	1	3
総合的な探究の時間		3~6	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3
合計(週当たり授業時数)			34	34	34	34	34	34	34	34	34	102
備考			△より1	△より1	○より1	○より1	○より1	○より1	◆より1	▲より1	◆より1	▲より1
			△より1	△より1	△より1	△より1	△より1	△より1	□より1	○より1	□より1	○より1
									■より1	■より1	▲より1	
									▲より1	▲より1	★より1	
・卒業までに履修させる各教科・科目および総合的な探究の時間の単位数の計 99単位												
・卒業までに修得させる各教科・科目および総合的な探究の時間の単位数の計 99単位												
・1年内進生の数学は、数学I→数学A→数学IIの順に履修												

さいたま市立 浦和南高等学校

- 1 令和 8 年度使用教科書選定方針
- 2 令和 8 年度使用教科書選定一覧表
- 3 令和 8 年度使用教科書選定理由書
- 4 令和 8 年度使用教科書選定概要報告書

令和8年度使用教科書選定方針

さいたま市立浦和南高等学校

- 1 高等学校用教科書目録（令和8年度使用）に登載されている教科書であること。および、高等学校学習指導要領、埼玉県高等学校教育課程編成要領等の趣旨を踏まえていること。
- 2 さいたま市立高等学校教科用図書採択基準に示された「基準となる条件」及び「調査の観点」に基づいて、十分な調査・研究を行い各社教科書の特色を把握し、比較検討すること。
- 3 学校教育目標の達成に向け、確かな学力の定着や大学進学のための実力鍛成のために記述や資料等が生徒に理解しやすいものであるとともに、導入や題材、論の工夫がなされ効果的な内容になっていること。
- 4 新しい研究成果を踏まえた記述がなされており、データも最新のものを使用していること。また記述に偏りがなく、客觀性が確保されていること。
- 5 安易な継続を避け、選定の公正確保について万全を期すこと。

様式 1

令和 8 年度使用教科書一覧表

さいたま市立浦和南高等学校 No. (1)

教科書 種　目	発行者		教科書		書　名	需要学年
	番号	略称	記号	番号		
現代の国語	0 5 0	大修館	現国	050-901	現代の国語 改訂版	1 年
言語文化	0 5 0	大修館	言文	050-901	言語文化 改訂版	1 年
論理国語	0 5 0	大修館	論国	7 0 5	論理国語	2 年
文学国語	0 5 0	大修館	文国	7 0 4	文学国語	3 年
古典探究	0 5 0	大修館	古探	7 0 6	古典探究 古文編	2 年
古典探究	0 5 0	大修館	古探	7 0 7	古典探究 漢文編	2 年
地理総合	0 4 6	帝国	地総	046-901	高等学校 新地理総合	1 年
歴史総合	0 8 1	山川	歴総	081-901	歴史総合 近代から現代へ改訂版	1 年
日本史探究	0 8 1	山川	日探	7 0 5	詳説日本史	2 年
世界史探究	0 8 1	山川	世探	7 0 4	詳説世界史	2 年
地図	0 4 6	帝国	地図	046-901	新詳高等地図	1 年
公共	0 4 6	帝国	公共	046-901	高校生の公共	2 年
倫理	0 0 2	東書	倫理	7 0 1	倫理	3 年
政治・経済	0 0 2	東書	政経	7 0 1	政治・経済	3 年
数学 I	0 0 2	東書	数 I	002-902	改訂版 数学 I Standard	1 年
数学 II	0 0 2	東書	数 II	7 0 2	数学 II Standard	2 年
数学 III	0 0 2	東書	数 III	7 0 2	数学 III Standard	3 年
数学 A	0 0 2	東書	数 A	7 0 2	数学 A Standard	1 年
数学 B	0 0 2	東書	数 B	7 0 2	数学 B Standard	2 年
数学 C	0 0 2	東書	数 C	7 0 2	数学 C Standard	3 年
物理基礎	1 0 4	数研	物基礎	104-901	改訂版 物理基礎	2 年
物理	1 0 4	数研	物理	7 0 6	物理	3 年
化学基礎	0 0 7	実数	化基	007-901	化学基礎 academia 新訂版	1 年
化学	0 0 7	実数	化学	7 0 3	化学 academia	2 年
生物基礎	0 6 1	啓林館	生基	7 0 5	高等学校 生物基礎	2 年
生物	0 6 1	啓林館	生物	7 0 3	高等学校 生物	3 年
地学基礎	0 6 1	啓林館	地基	061-901	高等学校 地学基礎 改訂版	2 年
保健体育	0 5 0	大修館	保体	050-901	現代高等保健体育 改訂版	1 年

様式 1

令和 8 年度使用教科書一覧表

さいたま市立浦和南高等学校 No. (2)

教科書 種　目	発行者		教科書		書　名	需要学年
	番号	略称	記号	番号		
音楽 I	0 2 7	教芸	音 I	027-901	MOUSA 1	1 年
音楽 II	0 2 7	教芸	音 II	7 0 3	MOUSA 2	2 年
工芸 I	1 1 6	日文	工 I	7 0 1	工芸 I	1 年
工芸 II	1 1 6	日文	工 II	7 0 1	工芸 II	2 年
書 I	0 3 8	光村	書 I	038-901	書 I	1 年
書 II	0 3 8	光村	書 II	7 0 4	書 II	2 年
英語コミュニケーション I	2 1 2	桐原	C I	212-901	Heartening English Communication I New Edition	1 年
英語コミュニケーション II	2 1 2	桐原	C II	7 2 2	Heartening English Communication II	2 年
英語コミュニケーション III	2 1 2	桐原	C III	7 2 0	Heartening English Communication III	3 年
論理・表現 I	0 6 1	啓林館	論 I	7 0 8	Vision Quest English Logic and Expression I Advanced	1 年
論理・表現 II	0 6 1	啓林館	論 II	7 0 9	Vision Quest English Logic and Expression II Hope	2 年
論理・表現 III	0 6 1	啓林館	論 III	7 0 6	Vision Quest English Logic and Expression III	3 年
家庭基礎	0 0 7	実教	家基	007-903	新図説家庭基礎	1 年
情報 I	0 0 2	東書	情 I	002-902	情報 I Step Forward!	1 年
情報 II	0 0 2	東書	情 II	7 0 1	情報 II	3 年
家庭（専門）	0 0 6	教図	家庭	7 0 6	保育基礎 ようこそ、ともに育ち合う保育の世界へ	3 年
家庭（専門）	0 0 7	実教	家庭	7 0 3	フードデザイン	3 年

令和8年度使用教科書選定理由書

【2 各教科・科目】

さいたま市立浦和南高等学校 No. (1)

継続 新規	教科書 種目	発行者		教科書		書名	学年・必修/選択 (単位数)
		番号	略称	記号	番号		
継続 新規	現代の国語	050	大修館	現国	050-901	現代の国語 改訂版	1年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
幅広いテーマを網羅し、定番の著書から最新の著書まで数多く収録されていて、論理的思考力や場面に応じた表現力を培うのに適している。また、観点別のバランスや難易度が適當かつ豊富で、生徒の実態に合わせて選択できる。改訂版では、冒頭の教材で国語を学ぶ重要性や意義について触れているほか、情報リテラシーを問う教材が加わるなど、現代社会の喫緊の問題を扱っているのが良い。							
継続 新規	言語文化	050	大修館	言文	050-901	言語文化 改訂版	1年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
現代文・古文・漢文がバランスよくかつ、ジャンルも幅広く掲載されている。また、比較して読む資料が多数収録されており、生徒が比較して論じたりする活動が行いやすく、生徒の解釈やものの見方、考え方を深めるのに役立つ教材が多い。今回の改訂版では、国語の価値や学ぶ意義を各分野の冒頭で示し、特に漢文では導入の文法と思想教材を分離したのでじっくりと学ぶことができる点がさらに良くなっている。							
継続 新規	論理国語	050	大修館	論国	705	論理国語	2年 必選(2) 3年 必選(2) 年 必選()
前年度に履修した現代の国語を引き継いで、2、3年で体系的に論理的思考を養うことができる教科書である。また、単元ごとにそれぞれの素材文の関連資料や図表が豊富に掲載されており、多角的な視点での読み解きを促す工夫がある。さらに、様々なジャンルの文章が掲載されているため、多くの生徒の知的好奇心を刺激し、満足させることのできるボリュームである。							
継続 新規	文学国語	050	大修館	文国	704	文学国語	3年 必選(3) 年 必選() 年 必選()
定番の文学的文章だけでなく、近年の人気作家の作品や評論など古今の名作を幅広く掲載しているため、教養や情趣を涵養し、多角的な思考の素地を養うことができる。またコラムが充実しており、物語の構造や表現、主題の読み取り方等文学をより深く豊かに味わうための様々な視点が取り上げられていて、生徒がより主体的かつ探究的に文学作品を読む・書くための工夫がされている。							
継続 新規	古典探究	050	大修館	古探	706	古典探究 古文編	2年 必選(4) 3年 必選(3) 年 必選()
古文編と漢文編の分冊で合冊のものより作品の掲載数が多くなっており、大学受験を見据えて、様々なジャンルの古典作品を読むことができる。有職故実など、古文読み解きに関する資料が巻頭に整理されており、活用しやすい。教材としても鑑賞対象としても秀作が多く、同じ出典の作品であっても、第1部と2部とでレベルが異なり、より深く物語作品を味わう工夫がされている。							

(様式2別紙)

令和8年度使用教科書選定理由書

【2 各教科・科目】

さいたま市立浦和南高等学校 No. (2)

継続 新規	教科書 種目	発行者		教科書		書名	学年・必修/選択 (単位数)
		番号	略称	記号	番号		
継続 新規	古典探究	050	大修館	古探	707	古典探究 漢文編	2年 必選(4) 3年 必選(3) 年 必選()
新規	古文編と漢文編の分冊で合冊のものより作品の掲載数が多くなっており、大学受験を見据えて、様々なジャンルの漢文作品を読むことができる。諸子百家や漢詩の変遷等漢文読解に関する資料が巻頭にあり、中国文化が日本文化に及ぼした思想や歴史的経緯を比較しながら、古文漢文の理解を深めることができる。単元に即した周辺知識の詳細が細かく記載され発展的な学習に繋げることができる。						
継続 新規	地理総合	046	帝国	地総	046-901	高等学校 新地理総合	1年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
新規	見開きの2ページで1時間の分量で、統一されたレイアウトで配置されているため、生徒の自主学習にも活用しやすく、迷わず取り組むことができる。地誌の記述、図版に加えて二次元コードの導入なども充実しており、生徒にとって理解が難しい小地形について、具体的にイメージできる工夫がある。また、地誌学習の前提となる気候についての記述が、充実しており、さらに他社と比べて、防災の分野が様々な視点で説明されている。						
継続 新規	歴史総合	081	山川	歴総	081-901	歴史総合 近代から現代へ 改訂版	1年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
新規	16世紀から現代に至るまでの歴史全体を時系列的に取り扱い、日本史と世界史の出来事がバランス良く記述されていることで、歴史の背景や流れを理解しやすい構成となっている。また、豊富な史料及び資料や地図の掲載があるほか、節の冒頭や本文中に「問い合わせ」が設けてあることで、生徒が内容について深く考察し、理解を深められるように工夫されている。						
継続 新規	日本史探究	081	山川	日探	705	詳説 日本史	2年 必選(3) 3年 必選(5) 年 必選()
新規	先史から現代に至るまで、各時代・分野にわたって偏りなく詳述されており、時代の推移・発展がとらえられるように配慮されている。また、時代ごとの特色をつかむための様々な問い合わせが設けられており、探究活動に取り組みやすい大きな図版と豊富な史料・資料が掲載されている。さらに考古学や民俗学、あるいは歴史学の新しい研究成果が織り込まれており、多面的に理解することが可能となっている。						

令和8年度使用教科書選定理由書

【2 各教科・科目】

さいたま市立浦和南高等学校 No. (3)

継続 新規	教科書 種目	発行者		教科書		書名	学年・必修/選択 (単位数)
		番号	略称	記号	番号		
継続 新規	世界史探究	081	山川	世探	704	詳説世界史	2年 必選(3) 3年 必選(5) 年 必選()
先史時代から現代に至るまで、各時代・分野にわたって内容が詳述されており、探究活動に取り組みやすい大きな図版と豊富な史料・資料が掲載されている。また、地域・時代に偏りなく構成されており、受験科目にする生徒が活用しやすく、各時代の全体像をつかめるように各部ごとに概観とまとめが設定されている。さらに各部の冒頭には「各部を学ぶ前に」という形で基本的視点や重要な主題テーマをあげてお使いしやすい。							
継続 新規	地図	046	帝国	地図	046-901	新詳高等地図	1年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
一般図の色彩が見やすく、特に領土に関する資料が豊富であり、主題図が豊富で、使用教科書に対応するものが多く、索引も調べやすい工夫や編集がしてあるため生徒が活用しやすい。鳥瞰図が多く用いられ、立体的に捉えることができるよう工夫されている。また、他社と比べて様々な視点で主題図が編成されており、さらに基本的な資料と最新の資料がバランス良く取り上げられている。							
継続 新規	公共	046	帝国	公共	046-901	高校生の公共	2年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
全体的に本校の生徒が教科書本文を自力で理解できる分量ならびに難易度であり、教科書構成も中学校からの連続性から、1単元1見開き構成となっており単元理解がしやすい。また、改訂版では、特集ページも図解されており、随所に見られ発展的な内容もわかりやすくなっている。第2部の構成も従来の公民科目の枠組みを残しており、3年次以降の指導に有効である。							
継続 新規	倫理	002	東書	倫理	701	倫理	3年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
登場する個々の思想家についての記述が時代背景を踏まえたり、他の思想家との比較を通して関係を意識したりするなど、思想の大枠を掴むのにわかりやすい記述となっている。また、特設ページが生徒の実情や進度に応じた弾力的な授業展開を可能にしている。さらに、日常生活にある話題を多く取り上げて興味関心を喚起する工夫が施されており、本校生徒の実態に合った教科書である。							

(様式2別紙)

令和8年度使用教科書選定理由書

【2 各教科・科目】

さいたま市立浦和南高等学校 No. (4)

継続 新規	教科書 種目	発行者		教科書		書名	学年・必修/選択 (単位数)
		番号	略称	記号	番号		
継続	政治・経済	002	東書	政経	701	政治・経済	3年 必選(3) 3年 必選(2) 年 必選()
メリハリある構成と豊富な資料や問い合わせにより、基礎の定着から「主体的・対話的で深い学び」にも耐えうる充実した分量・レベルである。また、公民受験者にも対応できる内容となっている。また、プレゼンテーションソフトの教材が用意されており、デジタルならではの授業展開を考慮している。さらに教科書準拠、共通テスト対策の問題集がそれぞれ用意され演習に役立つことが期待される。							
継続・ 新規	数学I	002	東書	数I	002-902	改訂版 数学I Standard	1年 必選(3) 年 必選() 年 必選()
習熟度別授業を行う上で、生徒の学習進度に合わせやすい教材が多く含まれており、その難易度が適当である。デジタル機器を活用できる題材が多く含まれており、ICTを活用して指導がしやすい。単元の導入が他社と比べると、日常生活と数学の関連性が高く、親しみやすい内容になっている。考察から基本、発展内容までよくまとめあげられ整理された構成であり、無理なく学習できる。							
継続・ 新規	数学II	002	東書	数II	702	数学II Standard	2年 必選(3) 年 必選() 年 必選()
既習事項をもとにしながら数IIで学習する定理や公式を導く工夫がなされている。また、何が今までの学習で出来るようになったのかを記載し、それによって何を次に考えるべきかが明記されており、学習指導要領の問題発見・解決型の学習を展開しやすいといったよさがある。さらに、上記に記載した事項によって、探究的な授業を行いやすいといったよさもある。							
継続・ 新規	数学III	002	東書	数III	702	数学III Standard	3年 必選(6) 年 必選() 年 必選()
問題解決のための筋道の入り口を「始点」および「視点」として書かれているため、問題解決の方針が立てやすく、自ら学習がしやすいものになっている。事実の前に「考察」が設けられていることで、考えるヒントが与えられていることになり、学習の意識付けに役立っている。導入のステップにおいて探究的な問い合わせの設定がされ、主体的に取り組みやすい。							

令和8年度使用教科書選定理由書

【2 各教科・科目】

さいたま市立浦和南高等学校 No. (5)

継続 新規	教科書 種目	発行者		教科書		書名	学年・必修/選択 (単位数)
		番号	略称	記号	番号		
継続 新規	数学A	002	東書	数A	702	数学A Standard	1年 必選(2) 年必選() 年必選()
習熟度別授業を行う上で、生徒の学習進度に合わせやすい教材が多く含まれており、その難易度が適当である。デジタル機器を活用できる題材が多く含まれており、ICTを活用して指導がしやすい。単元の導入が他社と比べると、日常生活と数学の関連性が高く、親しみやすい内容になっている。考察から基本、発展内容までよくまとめあげられ整理された構成であり、無理なく学習できる。							
継続 新規	数学B	002	東書	数B	702	数学B Standard	2年 必選(3) 年必選() 年必選()
既習事項をもとにしながら数Bで学習する定理や公式を導く工夫がなされている。また、何が今までの学習で出来るようになったのかを記載し、それによって何を次に考えるべきかが明記されており、学習指導要領の問題発見・解決型の学習を展開しやすいといったよさがある。さらに、上記に記載した事項によって、探究的な授業を行いやすいといったよさもある。							
継続 新規	数学C	002	東書	数C	702	数学C Standard	3年 必選(2) 年必選() 年必選()
問題解決のための筋道の入り口を「始点」および「観点」として書かれているため、問題解決の方針が立てやすく、自ら学習がしやすいものになっている。事実の前に「考察」が設けられていることで、考えるヒントが与えられていることになり、学習の意識付けに役立っている。導入のステップにおいて探究的な問いの設定がされ、主体的に取り組みやすい。							
継続 新規	物理基礎	104	数研	物基礎	104-901	改訂版物理基礎	2年 必選(2) 年必選() 年必選()
全般にわたって説明や解説の図が詳しく適切に配置されており生徒の理解に役立つ。例題や問題等の配置や解説が生徒にとって理解しやすい表現と適切な難易度になっており、副教材との連携がとりやすい。表現が「物理」と統一されることで、3年時への学習の接続が容易である。また、机上にタブレット端末、プリント教材や問題集とともに配置することになりB5で管理しやすい。							
継続 新規	物理	104	数研	物理	706	物理	3年 必選(6) 年必選() 年必選()
全般にわたって説明や解説の図が詳しく適切に配置されて、生徒の理解に役立つ。公式から式の導き方の展開が、物理を体系的に理解できるよう工夫されている。章末の題を含めた演習問題の構成が本校の学習進度に適しており副教材との連携がとりやすい。各所に配置された二次元コード等ICT機器を活用できる。また、机上にタブレット端末、プリント教材や問題集とともに配置することになりB5で管理しやすい。							

(様式2別紙)

令和8年度使用教科書選定理由書

【2 各教科・科目】

さいたま市立浦和南高等学校 No. (6)

継続 新規	教科書 種目	発行者		教科書		書名	学年・必修/選択 (単位数)
		番号	略称	記号	番号		
継続 新規	化学基礎	007	実教	化基	007-901	化学基礎 academia 新訂版	1年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
全体的に、身近な事象や現象と化学の関連性をしており生徒の興味関心を高めやすい内容になっている。また、動画や図が豊富であるため、肉眼では見えない世界を視覚的なイメージで理解しやすくなっている。各節や章において、論述問題があり思考力・判断力・表現力を養うことができる。掲載されている二次元コードには問の答えや解説等のコンテンツが豊富で生徒の自主学習にも活用できる。							
継続 新規	化学	007	実教	化学	703	化学 academia	2年 必選(4) 年 必選() 年 必選()
図や写真が豊富なため、事象をイメージしやすく理解が深まりやすい。また、実験や化学反応の流れがフローチャート等でわかりやすくまとめられている。節末問題や章末問題の量や難易度が、自校に合っているため、問題演習に活用しやすい。さらに、掲載されている二次元コードには問の答えや解説等のコンテンツが豊富で生徒の自主学習にも活用できる。							
継続 新規	生物基礎	061	啓林館	生基	705	高等学校 生物基礎	2年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
探究活動につながる課題設定が章ごとに示されており、自主的な学習に活用しやすい。また、図表や説明が整理されていて、基礎的内容も視覚的に理解しやすい構成となっている。資料・年表・探究技能の扱いが充実しており、レポート作成や実験指導に活用できる。最後に、二次元コードを活用して動画等にアクセスでき、ICTを使った学習活動を展開しやすい。							
継続 新規	生物	061	啓林館	生物	703	高等学校 生物	3年 必選(6) 年 必選() 年 必選()
研究手法やモデル生物の紹介が丁寧で、探究活動の導入に適している。さらに、基礎事項が科学史や探究と関連づけて構成されており、系統的な理解を支援している。巻末資料が充実しており、課題研究や発展学習、生徒自身の主体的な学習に生かしやすい内容となっている。最後に、生物基礎と同一発行者であるため、図や用語の統一が図られ、学習の継続性がある。							
継続 新規	地学基礎	061	啓林館	地基	061-901	高等学校 地学基礎 改訂版	2年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
前年度採用していた地学基礎の改訂版である。基礎知識を網羅しつつ、思考力を高めるような紙面構成は引き続いている。西ノ島新島、線状降水帯、チバニアンといった最新の話題を盛り込んである。探究実習では、データの読み取りを学ぶための関連資料が一層充実した。参考・発展の教科横断的内容も、本校の生徒実状に即しているため選定した。							

令和8年度使用教科書選定理由書

【2 各教科・科目】

さいたま市立浦和南高等学校 No. (7)

継続 新規	教科書 種目	発行者		教科書		書名	学年・必修/選択 (単位数)
		番号	略称	記号	番号		
継続 新規	保健体育	050	大修館	保体	050-901	現代高等保健体育改訂版	1年必選(1) 2年必選(1) 年必選()
各単元、項目ごとにグラフや資料が添付されており、内容の理解を深めるのに役立つておる、さらに単元ごとに参考資料を検索できる二次元コードがあり、興味・関心をもった分野を自分自身で調べ学習するのにも役立つよう工夫されている。学習内容のまとまり毎に特設ページが配置されており、具体例や様々なデータ、グループ学習の例などが記載されていて学習した内容と生活とを結びつけて考えられるようになっている。							
継続 新規	音楽 I	027	教芸	音 I	027-901	MOUSA 1	1年必選(2) 年必選() 年必選()
生活や社会の中の音や音楽、音楽文化に幅広く関わる資質・能力の育成と、基礎的・基本的な知識及び技能の習得が目指せる内容になっている。取り組みやすさに配慮した選曲が各分野バランスよく配置され、視覚的にもわかりやすい。二次元コードコンテンツも充実しているため、各自のタブレットで読み込み、自ら学びに向かう力を育成するのに適している。思考力、判断力、表現力を育てられる楽曲も充実している。							
継続 新規	音楽 II	027	教芸	音 II	703	MOUSA 2	2年必選(2) 年必選() 年必選()
1年次からの学びを継続できるため、同じMOUSAシリーズで教科書を揃えている。基礎から応用へ、音楽に対する学びの力を発展させられる教材が、厳選して掲載されている。多角的な視点から一つの作品にアプローチする工夫や、幅広いジャンルへと音楽の世界を広げられる楽曲が提供されている。デジタルコンテンツも数多く盛り込まれているため、生徒自らが主体的・対話的な深い学びへと向かうことができる。							
継続 新規	工芸 I	116	日文	工 I	701	工芸 I	1年必選(2) 年必選() 年必選()
全体的に各分野の編集内容が良く、学習内容が多様であり参考作品も多く掲載されている。実際の制作方法が本校の授業内容に合っていて、制作工程が具体的に記されている点が思考力や想像力を伸ばす内容となっている。全てのページがカラー印刷で、生徒が工芸作品の持つ素材感や技法の手順をイメージしやすい点を含め、本教科唯一の教科書として選定する。							
継続 新規	工芸 II	116	日文	工 II	701	工芸 II	2年必選(2) 年必選() 年必選()
全体的に各分野の編集内容が良く、学習内容が多様である。1年次の内容を発展・具体的に指導でき、授業内容に合っている。制作工程が具体的に記されている点が思考力や想像力を更に伸ばす内容となっている。全てのページがカラー印刷で、生徒が工芸作品の持つ存在感や技法の手順をイメージしやすい点を含め、本教科唯一の教科書として選定する。							

(様式2別紙)

令和8年度使用教科書選定理由書

【2 各教科・科目】

さいたま市立浦和南高等学校 No. (8)

継続 新規	教科書 種目	発行者		教科書		書名	学年・必修/選択 (単位数)
		番号	略称	記号	番号		
継続	書道 I	038	光村	書 I	038-901	書 I	1年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
・ 新規	美しい図版の印刷で臨書部分が大きく掲載されている他、原寸も掲載されている。創作の手順等が明確で教科書を使って説明しやすく、生徒にとってわかりやすい。篆刻刻字用のテキストもついており、印を彫る際に活用できる。中綴じ製本となっており、限られたスペースでも使いやすい。内容が豊富なため、振り返り等も含めて3年間継続して使用できる。						
継続 ・ 新規	書道 II	038	光村	書 II	704	書 II	2年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
・ 新規	表紙を開けてすぐに王羲之の書や三色紙が掲載されており、学びが広がりやすい。日本文学に登場する能書など、教科横断的で連続性のある学びが期待できる。書体の変遷や各書体の習得への配列が理解しやすく、発展的な学びが期待できる。書道史年表が丁寧に書いてあり、都度確認しながら学習できる。仮名の創作に関する資料が他の教科書より豊富であり、書への関心の向上が期待できる。						
継続 ・ 新規	英語コミュニケーション I	212	桐原	C I	212-901	Heartening English Communication I New Edition	1年 必選(4) 年 必選() 年 必選()
・ 新規	本教科書は現代に適した、また生徒が興味を持ち社会問題を考える機会を与える題材である。英文を読んで学んだことや自分の考えを人に伝える場面が設定されている。またイラスト、地図、写真などが豊富で内容がイメージしやすく、英文を理解する手助けとなっている。さらにレッスンごとに4技能の達成目標が示され4技能バランスよく向上させられる。						
継続 ・ 新規	英語コミュニケーション II	212	桐原	C II	722	Heartening English Communication II	2年 必選(4) 年 必選() 年 必選()
・ 新規	日本文化や歴史、科学的な実験など、多様な題材と豊富な絵や写真が掲載されている。各レッスンの目的や到達目標が明確で学びやすい。読解に加えリスニングや発表練習にも取り組める構成になっている。関連情報が充実しており、関連情報を活用した言語活動の機会が充実しているため、前年度に学んだ内容を深め、4技能をさらに高められる構成になっている。						
継続 ・ 新規	英語コミュニケーション III	212	桐原	C III	720	Heartening English Communication III	3年 必選(4) 年 必選() 年 必選()
・ 新規	SDGsや現代の社会問題など、扱っている話題が新しく豊富で多岐にわたる。重要語彙などの知識を、実際の英語の使用場面を想定して扱う課題が充実している。イラスト、図表、写真等の視覚的情報が豊富で見やすく、理解の手助けとなっている。各レッスンに4技能5領域を想定した目標が設定されており、統合的に技能を向上することが期待でき、受験英語にも対応できる。						

令和8年度使用教科書選定理由書

【2 各教科・科目】

さいたま市立浦和南高等学校 No. (9)

継続 新規	教科書 種目	発行者		教科書		書名	学年・必修/選択 (単位数)
		番号	略称	記号	番号		
継続 ・ 新規	論理・表現 I	061	啓林館	論 I	708	Vision Quest English Logic and Expression I Advanced	1年 必選(3) 年 必選() 年 必選()
学習する文法と言語活動がリンクし、活動を通じて文法や表現を身につけることができる。題材が身近な話題から社会的な話題へと多岐に広がるため、思考力を徐々に高められる。さらに教科書、ワークブック、参考書で内容が対応しているので、生徒が家庭学習等で自ら学びやすい。教科書の中で段階的に自己表現する場が設けられ、無理なく論理的文章が書ける。							
継続 ・ 新規	論理・表現 II	061	啓林館	論 II	709	Vision Quest English Logic and Expression II Hope	2年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
継続 ・ 新規	英作文に必要な文法や表現を習得できるようになっている。また、短い文章から長い文章まで段階的に練習できる構成になっている。書くだけでなく聞く、話す等の活動もあり、自己表現する機会が充実している。論理的に考え、ある程度長いエッセイ等に書き表す手順が順序立てて明示されているので、最終的には生徒が無理なく自分の考えを書けることが期待できる。						
継続 ・ 新規	論理・表現 III	061	啓林館	論 III	706	Vision Quest English Logic and Expression III	3年 必選(3) 年 必選() 年 必選()
継続 ・ 新規	題材や学習する文法と言語活動の場面がつながっているため、学んだ知識を活用し活動につなげやすい。題材の内容が段階的にレベルアップするように設定されており、身近な話題から社会問題等まで思考を広げ問題意識を高めることを期待できる。副教材として使用しているワークブックや文法書とも内容が対応しているため、生徒が関連学習できる。課題が段階的に設定されているため、活動の中で書く・話す等の表現の幅を増やし表現力が高まることが期待できる。						
継続 ・ 新規	家庭基礎	007	実教	家庭	007-903	新図説 家庭基礎	1年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
家庭基礎の基礎的・基本的な学習事項が丁寧かつ平易な表現で記述されており、生徒が無理なく理解し、知識の定着を図ることができる内容となっている。各章末には複数の実践的な題材が掲載されており、生徒が体験的に学ぶことができる工夫もなされている。さらに、二次元コードによる動画提供があり、調理や裁縫の手順を視覚的に確認できる点も非常に有用である。							

(様式2別紙)

令和8年度使用教科書選定理由書

【2 各教科・科目】

さいたま市立浦和南高等学校 No. (10)

継続 新規	教科書 種目	発行者		教科書		書名	学年・必修/選択 (単位数)
		番号	略称	記号	番号		
継続 新規	情報 I	002	東書	情 I	002-902	情報I Step Forward!	1年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
共通テストが開始され、その内容を網羅している形で掲載がされている。特に、学習指導要領と教科書の目標(章)が関連されている。二次元コードを配置したデジタルコンテンツが充実しているため視覚的に振り返りや、学習が行える。章末問題も充実しているため、単元の学習後に復習として扱うことができる。また、イラストを多用しすぎず、本校の生徒に理解しやすい形で掲載がされているため選定をした。							
継続 新規	情報 II	002	東書	情 II	701	情報 II	3年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
情報 I と教科書会社を同じにしているため、情報 I の振り返り、復習が容易にできる。また、イラストや写真も多く、難しい語句でも視覚的に理解ができる。協調学習や問題解決など探求的な学習に利用できる内容が掲載されているため、教科横断の分野としても活用できる。共通テストのみだけでなく、データベースや統計分野についても学習できるため、選定した。							
継続 新規	家庭(専門)	006	教図	家庭	706	保育基礎 ようこそ、ともに育ち合う保育の世界へ	3年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
他社の教科書と比較して図やイラストが豊富に使用されており、視覚的に理解しやすく、発達段階や保育環境の違いなども、写真や図を通してイメージしやすい構成となっている。保育の意義や子どもの発達に関する基本的な知識が、系統的かつ段階的に整理されているため、生徒が無理なく学習を進めることができる。保育に関する基礎的な内容を身に付けさせる教材として、非常に有用である。							
継続 新規	家庭(専門)	007	実教	家庭	703	フードデザイン	3年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
学校での学習にとどまらず、自宅での調理や卒業後の生活にも活用できる実践的な内容が充実している。特に、実習例や献立が多く、生徒が日常生活の中で学んだ知識や技術を生かしやすい構成となっている。また、各項目の表やグラフに丁寧な解説が添えられており、理解を助ける工夫もされている。さらに、食物や調理について科学的な視点から学びやすく、知識の定着が期待できる。							

さいたま市教育委員会教育長 様

学校名 さいたま市立浦和南高等学校
校長名 相坂 賢将**令和8年度使用教科書選定概要報告書**

1 学校教育目標

南高生の誇り十箇条を座右の銘とし、人格の完成をめざし、豊かな情操を培い、探究心旺盛な自主自立の精神に充ちた心身共に健康な民主的・社会人の育成を期する。

2 目指す学校像

文武において高きに挑み、深く学び、地域社会・国際社会に貢献することができる「知・徳・体」の調和がとれた人材を育成する学校。

3 教科書選定委員会の構成

	職名	氏名	選出母体（教科・分掌等）
委員長	校長	相坂 賢将	
副委員長	教頭	筒井 賢司	
副委員長	教頭	矢崎 孝典	
委員	教諭	長島 芽生	国語科
委員	教諭	竹村 直樹	地歴科
委員	教諭	本明 慶悟	公民科
委員	教諭	神田 裕士	数学科
委員	教諭	田中 明理	理科
委員	教諭	岩崎 慎一郎	保健体育科
委員	教諭	小林 由依	芸術科
委員	教諭	井口 宏美	外国語科
委員	教諭	中村 愛美	家庭科
委員	教諭	小林 秀輔	情報科
委員	教諭	牧田 健朗	教務部教科書係
委員	教諭	槇 伶斗	教務部教科書係
委員	教諭	沢嶺 安晴	教務部教科書係

4 選定の経過

開催日	会議名	議事内容（簡易）
5月15日(木)	教科書選定委員会	教科書選定の方針について
	職員会議	教科書選定事務の進め方について
5月16日(木) ～ 6月16日(月)	各科にて教科会	各教科での選定原案作成と考察・決定 教科会実施日
		公民科 6月11日（水）
		保健体育科 6月 4日（水）
		芸術科 6月10日（火）
		情報科 6月 4日（水）
		理科 6月 3日（火）
		地歴科 6月16日（月）
		数学科 6月13日（金）
		国語科 6月12日（木）
		外国語科 6月 4日（水）
6月17日(火) ～19日(木)	委員長・副委員長が 選定原案確認	各教科からの原案に基づき審議・選定理由の確認
6月20日(金)	第2回 教科書選定委員会	各教科からの原案に基づき選定理由の確認と審議 学校選定案の決定
6月20日(金)		校長決裁により、学校選定案の決定

各教科・科目等		標準単位	1年	2年		3年						計
				I類	II類	I類			II類			
教科等	科目等			I類共通	A選択群	B選択群	II類共通	A選択群	B選択群			
国語	現代の国語	2	2									8~20
	言語文化	2	2									
	論理国語	4		2	2				2			
	文学国語	4				3						
	古典探求	4		4		3						
	総合古典 2001	2~4			2							
	(学)実践現代文	2~4					□2			■2		
	(学)実践古典	2~4					□2			■2		
	地理総合	2	2									
地理歴史	地理探究	3		☆3		★3						4~14
	歴史総合	2	2									
	日本史探究	3		☆3		★3						
	世界史探究	3		☆3		★3						
	世界文化史 2101	2~4				○2						
	日本文化史 2102	2~4				○2						
	(学)実践地理総合	2~4								■2		
	(学)実践地理	2~4					□2					
	(学)実践歴史総合	2~4								■2		
公民	(学)実践日本史	2~4					□2					2~9
	(学)実践世界史	2~4					□2					
	公共	2		2	2							
	倫理	2				○2	□2			■2		
	政治・経済	2				3				■2		
各学科に共通する各教科・科目	(学)国際関係	2~4					□2					10~23
	(学)実践公民	2~4				○2	□2			■2		
	数学 I	3	3									
	数学 II	4		3	3							
	数学 III	3										
	数学 A	2	2									
	数学 B	2		2	3							
	数学 C	2				○2	□2		●2			
	数学理解 1001	2~4				○2	□2		●2	■2		
	(学)実践数学 I A	2~4					□2		●2			
理科	(学)実践数学 I A II B C	2~4					□2			■2		6~20
	(学)数学 II B 探究	2~4			◎2							
	(学)実践数学総合	2~4							◆4			
	物理基礎	2		☆2	2							
	物理	4							▲6			
	化学基礎	2	2									
	化学	4			4							
	生物基礎	2		2	2							
	生物	4							▲6			
保健体育	地学基礎	2		☆2								10
	(学)実践物理基礎	2~4					□2					
	(学)実践化学基礎	2~4					□2					
	(学)実践生物基礎	2~4					□2					
	(学)実践地学基礎	2~4					□2					
	(学)実践物理	2~4							▼2	■2		
	(学)実践化学	2~4							▼2	■2		
	(学)実践生物	2~4							▼2	■2		
	体育	7~8	3	3	3	2			2			
芸術	保健	2	1	1	1							2~8
	音楽 I	2	※2									
	音楽 II	2		◎2	◎2							
	工芸 I	2	※2									
	工芸 II	2		◎2	◎2							
	書道 I	2	※2									
	書道 II	2		◎2	◎2							
	(学)音楽総合探究	2~4					○2	□2		●2	■2	
	(学)工芸総合探究	2~4					○2	□2		●2	■2	
外国語	(学)書道総合探究	2~4					○2	□2		●2	■2	19~23
	英語コミュニケーション I	3	4									
	英語コミュニケーション II	4		4	4							
	英語コミュニケーション III	4				4			4			
	論理・表現 I	2	3									
	論理・表現 II	2		2	2				2			
	論理・表現 III	2				2						
	(学)英語探究	2~4					○2				■2	
	(学)実践英語	2~4					○2	□2		●2	■2	
家庭	家庭基礎	2	2									2

		(教育委員会会議資料)							
情報	情報I	2	2						2~4
	情報II	2			○2	□2		■2	
家庭	保育基礎	2~6			○2	□2		●2	■2
	ファッショントピカルデザイン	2~6		◎2	○2	□2		●2	■2
	フードデザイン	2~6	◎2	◎2	○2	□2		●2	■2
体育	スポーツII	2~12			○2	□2		●2	■2
小計		32	32	32	32				96
特別活動	ホームルーム活動	1	1	1	1				3
総合的な探究の時間		3~6	1	1	1				3
合計 (週あたり授業時数)		34	34	34	34				102
備考		(1) 1・2年次...※☆印は教科内の選択を示し、※☆印の中から各1科目を選択する。 (2) 2年次...◎印は教科間の選択を示し、◎印の中から1科目を選択する。 芸術は1年次履修科目のIIを選択する。 (3) 3年次...★印は教科間の選択を示し、★印の中から1科目を選択する。 (4) 3年次...○□●印は教科間の選択を示し、○●印の中から2科目、□■印の中から3科目を選択する。但し、同じ科目を複数選択することはできない。 (5) 3年次II類...◆▲▼印は教科内の選択を示し、◆▲▼印の中から各1科目を選択する。 (6) 家庭：フードデザインは2年次で選択した場合、3年次では選択できない。							•卒業までに履修させる各教科・科目及び総合的な学習の時間の単位数の計 99 単位以上 •卒業までに修得させる各教科・科目及び総合的な探究の時間の単位数の計 93 単位以上

(令和8年度入学 第1学年) 普通科

さいたま市立浦和南高等学校 全日制の課程
整理番号S50

各教科・科目等		標準単位	1年	2年		3年						計
				I類	II類	I類			II類			
教科等	科目等			I類共通	A選択群	B選択群	II類共通	A選択群	B選択群			
国語	現代の国語	2	2									8~20
	言語文化	2	2									
	論理国語	4		2	2	2			2			
	文学国語	4				3						
	古典探求	4		4		3						
	総合古典 2001	2~4			2							
	(学)実践現代文	2~4					□2			■2		
	(学)実践古典	2~4					□2			■2		
	地理総合	2	2									
地理歴史	地理探究	3		☆3		★3						4~14
	歴史総合	2	2									
	日本史探究	3		☆3		★3						
	世界史探究	3		☆3		★3						
	世界文化史 2101	2~4				○2						
	日本文化史 2102	2~4				○2						
	(学)実践地理総合	2~4								■2		
	(学)実践地理	2~4					□2					
	(学)実践歴史総合	2~4								■2		
公民	(学)実践日本史	2~4					□2					2~9
	(学)実践世界史	2~4					□2					
	公共	2		2	2							
	倫理	2				○2	□2			■2		
	政治・経済	2				3				■2		
各学科に共通する各教科・科目	(学)国際関係	2~4					□2					10~23
	(学)実践公民	2~4				○2	□2			■2		
	数学 I	3	3									
	数学 II	4		3	3							
	数学 III	3										
	数学 A	2	2									
	数学 B	2		2	3							
	数学 C	2				○2	□2		◆2			
	数学理解 1001	2~4				○2	□2		●2	■2		
	(学)実践数学 I A	2~4					□2		●2	●2		
理科	(学)実践数学 I A II B C	2~4					□2			■2		6~20
	(学)数学 II B 探究	2~4			◎2							
	(学)実践数学総合	2~4						◆4				
	物理基礎	2		☆2	2							
	物理	4							▲6			
	化学基礎	2	2									
	化学	4			4							
	生物基礎	2		2	2							
	生物	4						▲6				
保健体育	地学基礎	2		☆2								10
	(学)実践物理基礎	2~4					□2					
芸術	(学)実践化学基礎	2~4					□2					2~8
	(学)実践生物基礎	2~4					□2					
	(学)実践地学基礎	2~4					□2					
	(学)実践物理	2~4						▼2		■2		
	(学)実践化学	2~4						▼2		■2		
	(学)実践生物	2~4						▼2		■2		
	体育	7~8	3	3	3	2			2			
	保健	2	1	1	1							
	音楽 I	2	※2									
外国語	音楽 II	2		◎2	◎2							19~23
	工芸 I	2	※2									
	工芸 II	2		◎2	◎2							
	書道 I	2	※2									
	書道 II	2		◎2	◎2							
	(学)音楽総合探究	2~4					○2	□2		●2	■2	
	(学)工芸総合探究	2~4					○2	□2		●2	■2	
	(学)書道総合探究	2~4					○2	□2		●2	■2	
	英語コミュニケーション I	3	4									
家庭	英語コミュニケーション II	4		4	4							2
	英語コミュニケーション III	4				4			4			
	論理・表現 I	2	3									
	論理・表現 II	2		2	2				2			
	論理・表現 III	2				2						
	(学)英語探究	2~4					○2				■2	
	(学)実践英語	2~4					○2	□2		●2	■2	

		(教育委員会会議資料)							
情報	情報I	2	2						2~4
	情報II	2			○2	□2		■2	
家庭	保育基礎	2~6			○2	□2		●2	■2
	ファッショントピカルデザイン	2~6		◎2	○2	□2		●2	■2
	フードデザイン	2~6	◎2	◎2	○2	□2		●2	■2
体育	スポーツII	2~12			○2	□2		●2	■2
小計		32	32	32	32				96
特別活動	ホームルーム活動	1	1	1	1				3
総合的な探究の時間		3~6	1	1	1				3
合計 (週あたり授業時数)		34	34	34	34				102
備考		(1) 1・2年次...※☆印は教科内の選択を示し、※☆印の中から各1科目を選択する。 (2) 2年次...◎印は教科間の選択を示し、◎印の中から1科目を選択する。 芸術は1年次履修科目のIIを選択する。 (3) 3年次...★印は教科間の選択を示し、★印の中から1科目を選択する。 (4) 3年次...○□●印は教科間の選択を示し、○●印の中から2科目、□■印の中から3科目を選択する。但し、同じ科目を複数選択することはできない。 (5) 3年次II類...◆▲▼印は教科内の選択を示し、◆▲▼印の中から各1科目を選択する。 (6) 家庭：フードデザインは2年次で選択した場合、3年次では選択できない。		・卒業までに履修させる各教科・科目及び総合的な学習の時間の単位数の計 99 単位以上					
									・卒業までに修得させる各教科・科目及び総合的な探究の時間の単位数の計 93 単位以上

(令和7年度入学 第2学年) 普通科

さいたま市立浦和南高等学校 全日制の課程
整理番号S50

各教科・科目等		標準単位	1年	2年		3年						計
				I類	II類	I類			II類			
教科等	科目等			I類共通	A選択群	B選択群	II類共通	A選択群	B選択群			
国語	現代の国語	2	2									8~20
	言語文化	2	2									
	論理国語	4		2	2	2			2			
	文学国語	4				3						
	古典探求	4		4		3						
	総合古典 2001	2~4			2							
	(学)実践現代文	2~4					□2			■2		
地理歴史	(学)実践古典	2~4					□2			■2		4~14
	地理総合	2	2									
	地理探究	3		☆3		★3						
	歴史総合	2	2									
	日本史探究	3		☆3		★3						
	世界史探究	3		☆3		★3						
	世界文化史 2101	2~4				○2						
	日本文化史 2102	2~4				○2						
	(学)実践地理総合	2~4								■2		
	(学)実践地理	2~4					□2					
公民	(学)実践歴史総合	2~4								■2		2~9
	(学)実践日本史	2~4					□2					
	(学)実践世界史	2~4					□2					
	公共	2		2	2							
	倫理	2				○2	□2			■2		
各学科に共通する各教科・科目	政治・経済	2				3				■2		10~23
	(学)国際関係	2~4					□2					
	(学)実践公民	2~4				○2	□2			■2		
	数学 I	3	3									
	数学 II	4		3	3							
	数学 III	3										
	数学 A	2	2									
	数学 B	2		2	3							
	数学 C	2				○2	□2		●2			
	数学理解 1001	2~4				○2	□2		●2	■2		
理科	(学)実践数学 I A	2~4					□2			●2		6~20
	(学)実践数学 I A II B C	2~4					□2			●2		
	(学)数学 II B 探究	2~4			◎2					■2		
	(学)実践数学総合	2~4						◆4				
	物理基礎	2		☆2	2							
	物理	4							▲6			
	化学基礎	2	2									
保健体育	化学	4			4							10
	生物基礎	2		2	2							
	生物	4							▲6			
	地学基礎	2		☆2								
	(学)実践物理基礎	2~4					□2					
	(学)実践化学基礎	2~4					□2					
	(学)実践生物基礎	2~4					□2					
芸術	(学)実践地学基礎	2~4					□2					2~8
	(学)実践物理	2~4							▼2	■2		
	(学)実践化学	2~4							▼2	■2		
	(学)実践生物	2~4							▼2	■2		
	体育	7~8	3	3	3	2			2			
	保健	2	1	1	1							
	音楽 I	2	※2									
外国語	音楽 II	2		◎2	◎2							19~23
	工芸 I	2	※2									
	工芸 II	2		◎2	◎2							
	書道 I	2	※2									
	書道 II	2		◎2	◎2							
	(学)音楽総合探究	2~4					○2	□2		●2	■2	
	(学)工芸総合探究	2~4					○2	□2		●2	■2	
家庭	(学)書道総合探究	2~4					○2	□2		●2	■2	2
	英語コミュニケーション I	3	4									
	英語コミュニケーション II	4		4	4							
	英語コミュニケーション III	4				4			4			
	論理・表現 I	2	3									
	論理・表現 II	2		2	2				2			
	論理・表現 III	2				2						
	(学)英語探究	2~4					○2				■2	
	(学)実践英語	2~4					○2	□2		●2	■2	

(教育委員会会議資料)

2~4

情 報	情報 I	2	2									
	情報 II	2				○2	□2			■2		
家庭	保育基礎	2~6				○2	□2		●2	■2		
	ファッショントピカルデザイン	2~6			◎2	○2	□2		●2	■2	0~6	
	フードデザイン	2~6		◎2	○2	○2	□2		●2	■2		
体育	スポーツ II	2~12				○2	□2		●2	■2	0~2	
小 計			32	32	32		32				96	
特別活動	ホームルーム活動		1	1	1		1				3	
総合的な探究の時間			3~6	1	1		1				3	
合計 (週あたり授業時数)			34	34	34		34				102	
備 考			(1) 1・2年次...※☆印は教科内の選択を示し、※☆印の中から各1科目を選択する。 (2) 2年次...◎印は教科間の選択を示し、◎印の中から1科目を選択する。 芸術は1年次履修科目のIIを選択する。 (3) 3年次...★印は教科間の選択を示し、★印の中から1科目を選択する。 (4) 3年次...○□●印は教科間の選択を示し、○●印の中から2科目、□■印の中から3科目を選択する。但し、同じ科目を複数選択することはできない。 (5) 3年次II類...◆▲▼印は教科内の選択を示し、◆▲▼印の中から各1科目を選択する。 (6) 家庭：フードデザインは2年次で選択した場合、3年次では選択できない。								•卒業までに履修させる各教科・科目及び総合的な学習の時間の単位数の計 99 単位以上 •卒業までに修得させる各教科・科目及び総合的な探究の時間の単位数の計 93 単位以上	

(令和6年度入学 第3学年) 普通科

さいたま市立浦和南高等学校 全日制の課程
整理番号S50

さいたま市立 大宮北高等学校

- 1 令和 8 年度使用教科書選定方針
- 2 令和 8 年度使用教科書選定一覧表
- 3 令和 8 年度使用教科書選定理由書
- 4 令和 8 年度使用教科書選定概要報告書

令和8年度使用教科書選定方針

さいたま市立 大宮北 高等学校

- 1 令和8年度高等学校用教科書目録に登載されている教科書であること。および、高等学校学習指導要領、埼玉県高等学校教育課程編成要領等の趣旨を踏まえていること。
- 2 本校の教育目標の達成を目指し、目指す学校像「自主・自律・創造」のもと、生徒の「生きる力」を育み、自らの「志」に向かって努力し、生涯にわたって社会に貢献できる人材を育成するため、個々の能力を伸長し、確かな学力の定着を図ることができる教科書であること。
- 3 教科書が、本校生徒の興味・関心に即したもので、大学進学に対応できる効果的な内容となっていること。
- 4 市教育委員会通知内の「基準となる条件」および「調査の観点」に基づき、各社の教科書の特色を把握し、他社と比較検討すること。
- 5 安易に継続することなく、選定の公正を確保し、万全を期すこと。

様式 1

令和 8 年度使用教科書一覧表

さいたま市立大宮北高等学校 No. (1)

教科書 種　目	発行者		教科書		書　名	需要学年
	番号	略称	記号	番号		
現代の国語	2 1 2	桐原	現国	7 1 7	探求 現代の国語	1 年
言語文化	2 1 2	桐原	言文	212-901	探求 言語文化 改訂版	1 年
論理国語	1 8 3	第一	論国	7 1 1	高等学校 論理国語	2 年
文学国語	2	東書	文国	7 0 1	文学国語	3 年
古典探究	2	東書	古探	7 0 2	精選古典探究 古文編	2 年
古典探究	2	東書	古探	7 0 3	精選古典探究 漢文編	2 年
地理総合	8 1	山川	地総	081-901	地理総合改訂版 世界に学び地域へつなぐ	1 年
地理探究	8 1	山川	地探	7 0 3	地理探究	3 年
歴史総合	8 1	山川	歴総	081-901	歴史総合 近代から現代へ改訂版	2 年
日本史探究	8 1	山川	日探	7 0 5	詳説日本史	3 年
世界史探究	8 1	山川	世探	7 0 4	詳説世界史	3 年
地図	4 6	帝国	地図	046-901	新詳高等地図	1 年
公共	7	実教	公共	007-902	公共 新訂版 共につくる未来	1 年
倫理	2	東書	倫理	7 0 1	倫理	3 年
政治・経済	2	東書	政経	7 0 1	政治・経済	3 年
数学 I	1 0 4	数研	数 I	104-903	改訂版 高等学校 数学 I	1 年
数学 II	1 0 4	数研	数 II	7 1 0	高等学校 数学 II	2 年
数学 III	1 0 4	数研	数 III	7 0 9	高等学校 数学 III	3 年
数学 A	1 0 4	数研	数 A	104-903	改訂版 高等学校 数学 A	1 年
数学 B	1 0 4	数研	数 B	7 1 1	高等学校 数学 B	2 年
数学 C	1 0 4	数研	数 C	7 0 9	高等学校 数学 C	3 年
物理基礎	1 8 3	第一	物基	183-901	高等学校 改訂 物理基礎	2 年
物理	1 8 3	第一	物理	7 0 9	高等学校 物理	2 年
化学基礎	1 0 4	数研	化基	104-901	改訂版 化学基礎	1 年
化学	1 0 4	数研	化学	7 0 6	化学	1 年・2 年
生物基礎	1 0 4	数研	生基	104-901	改訂版 生物基礎	1 年
生物	1 0 4	数研	生物	7 0 4	生物	1 年・2 年
地学基礎	1 8 3	第一	地基	183-901	高等学校 改訂 地学基礎	2 年
保健体育	5 0	大修館	保体	050-902	新高等保健体育 改訂版	1 年

様式 1

令和 8 年度使用教科書一覧表

さいたま市立大宮北高等学校 No. (2)

教科書 種　目	発行者		教科書		書　　名	需要学年
	番号	略称	記号	番号		
音楽 I	2 7	教芸	音 I	027-901	MOUSA1	1 年
音楽 II	2 7	教芸	音 II	7 0 3	MOUSA2	2 年
美術 I	1 1 6	日文	美 I	116-901	新・高校生の美術 1	1 年
美術 II	1 1 6	日文	美 II	7 0 2	高校生の美術 2	2 年
書道 I	2	東書	書 I	002-901	書道 I	1 年
書道 II	5 0	大修館	書 II	7 0 3	書道 II	2 年
英語コミュニケーション I	2 1 2	桐原	C I	212-901	Heartening English Communication I New Edition	1 年
英語コミュニケーション II	2 1 2	桐原	C II	7 2 2	Heartening English Communication II	2 年
英語コミュニケーション III	2 1 2	桐原	C III	7 2 0	Heartening English Communication III	3 年
論理・表現 I	2 1 2	桐原	論 I	212-901	FACTBOOK English Logic and Expression I New Edition	1 年
論理・表現 II	1 0 4	数研	論 II	7 1 0	EARTHRISE English Logic and Expression II Advanced	2 年
論理・表現 III	2 1 2	桐原	論 III	7 1 0	FACTBOOK English Logic and Expression III	3 年
家庭基礎	7	実教	家基	007-901	新家庭基礎 気づく力築く未来	1 年
情報 I	7	実教	情 I	007-902	最新情報 I 新訂版	1 年
家庭（専門）	7	実教	家庭	7 0 7	保育基礎	3 年

様式2

令和8年度使用教科書選定理由書

【2 各教科・科目】

さいたま市立大宮北高等学校 No. (1)

継続 新規	教科書 種目	発行者		教科書		書名	学年・必修/選択 (単位数)
		番号	略称	記号	番号		
継続 ・ 新規	現代の国語	212	桐原	現国	717	探求 現代の国語	1年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
	現代社会を取り巻く諸問題を広く採録し、本校生徒の発達段階に適した作品が多い。文章の読み解き方を学ぶ短編教材が充実し、生徒が主体的に学習するのに適している。言語活動への様々な取り組み方が紹介されており、発展的な学習の助けとなる。写真や図などが適切に挿入されており、レイアウトも見やすいものとなっている。						
継続 ・ 新規	言語文化	212	桐原	言文	212-901	探求 言語文化 改訂版	1年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
	項目の設定が適切で、生徒が主体的に学習するのに適している。教材数が豊富で、本校生徒の興味関心に合わせた指導ができる。本文の脚注や巻末資料などが丁寧で、生徒が学習を深化させていく手助けとなる。写真や図などが適切に挿入されており、レイアウトも見やすいものとなっている。						
継続 ・ 新規	論理国語	183	第一	論国	711	高等学校 論理国語	2年 必選(2) 3年 必選(3) 年 必選()
	定番の評論教材から現代的なテーマの教材まで、質・量ともに充実している。2年間の学習を見通した内容を有しており、本校のカリキュラムに適している。教材の冒頭に「学習のねらい」が明示され、生徒が自ら学習を深化できる。本文の脚注や写真のほか、参考資料が充実しており、学習の助けとなっている。						
継続 ・ 新規	文学国語	2	東書	文国	701	文学国語	3年 必選(3) 年 必選() 年 必選()
	さまざまなジャンルの文章が定番から新しいものまでバランスよく掲載されている。3年時の内容として必要な文章が含まれており、本校のカリキュラムに適している。教材に「言語活動」の課題が示され、学習内容をさらに深化できる手助けとなる。本文の脚注や写真のほか、参考資料が充実しており、学習の助けとなっている。						
継続 ・ 新規	古典探究	2	東書	古探	702	精選古典探究 古文編	2年 必選(3) 3年 必選(4) 年 必選()
	採録してある作品が、質・量ともに生徒の実態に合っており、主体的な学習に適している。入試頻出度の高い重要作品を多数収録していて、大学進学に対応できる。单元扉の年表や写真、脚注のイラストなどによって、視覚的に古典の世界をイメージしやすい。巻頭・巻末附録に古典常識のページが充実していて参照しやすく、学習の助けとなる。						

様式2

令和8年度使用教科書選定理由書

【2 各教科・科目】

さいたま市立大宮北高等学校 No. (2)

継続 新規	教科書 種目	発行者		教科書		書名	学年・必修/選択 (単位数)
		番号	略称	記号	番号		
継続 新規	古典探究	2	東書	古探	703	精選古典探究 漢文編	2年必選(3) 3年必選(4) 年必選()
生徒の人間性・社会性を涵養する題材が多く、主体的学習が期待できる。多彩なジャンルの作品を豊富に収録しており、継続して使用することに適している。単元扉の年表や写真、脚注のイラストなどによって、視覚的に漢文の世界をイメージしやすい。各教材末の設問や教材間のコラムなどが充実しており、生徒が学習を深化させやすい。							
継続 新規	地理総合	81	山川	地総	081-901	地理総合 改訂版 世界に学び 地域へつなぐ	1年必選(2) 年必選() 年必選()
基本的な知識事項が過不足なく記載されており、大学入試対策にも対応可能である。写真やデータなどの資料が大きく掲載されており、視覚的に理解しやすい。読図やGISを丁寧に扱っており、地理的技能を身につけさせるのに適している。QRコードから動画や資料を見ることができ、生徒が自主学習を行いやすい。							
継続 新規	地理探究	81	山川	地探	703	地理探究	3年必選(3) 3年必選(4) 年必選()
本文と図版の連動により、「系統地理」が理解しやすくなっている。世界の新しい動向が掲載されており、変化する世界各地の様子を詳細に学習できる。共通テストを解くために必要な地理的技能について、詳しく解説されており、また近年頻出の図形表現図を読み取るポイントが記載され、入試対策に繋げやすい。							
継続 新規	歴史総合	81	山川	歴総	081-901	歴史総合 近代から現代へ 改訂版	2年必選(3) 2年必選(2) 年必選()
各章・節の冒頭に学習のポイントが分かりやすく要約され、内容を整理しやすい。本文の記述がシンプルでコンパクトにまとめられている一方、補説やコラムが豊富であり、より詳しく学びたい生徒にも対応している。カラーの図版や地図・写真が豊富で、興味関心の喚起に役立つ。							
継続 新規	日本史探究	81	山川	日探	705	詳説日本史	3年必選(5) 年必選() 年必選()
考古学や民俗学などを含めた歴史学の新しい研究成果を盛り込み包括的に叙述されており、コラムも興味を引くものが多く、生徒の思考力を高めるための教材が盛り込まれている。主体的な学習ができるよう手段や方法をわかりやすく例示してある。他社の教科書と比較して、難易度が大学受験を目指す本校生徒の実態にあってい。							

令和8年度使用教科書選定理由書

【2 各教科・科目】

さいたま市立大宮北高等学校 No. (3)

継続 新規	教科書 種目	発行者		教科書		書名	学年・必修/選択 (単位数)
		番号	略称	記号	番号		
継続 新規	世界史探究	8 1	山川	世探	7 0 4	詳説世界史	3年 必選(5) 年 必選() 年 必選()
歴史の記述が明確で分かりやすく、入試対策の発展学習にも充分な内容である。地域史や現代史の記述も詳細で、近年の新しい研究動向も反映されており、欄外のコラムも充実している。他社の教科書と比較して、難易度が大学受験を目指す本校生徒の実態にあっている。							
継続 新規	地図	4 6	帝国	地図	046-901	新詳高等地図	1年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
地図が大きくなっているため、必要な情報を書き込むことが容易になっている。現代世界を理解し、今後の動向を考察するのに必要な一般図(基本図・拡大図)や主題図が豊富に掲載されている。読図のための手がかりが記載されており、地図の読み取りがしやすい。							
継続 新規	公共	7	実教	公共	007-902	公共 新訂版 共につくる未来	1年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
資料読解を通じて社会の課題を考えることができる。思考実験や倫理的な課題を通して考える構成が充実している。実生活や社会で役立つキャリア・デザインや政治参加に関するコラムが多い。判例掲載が豊富で比較・検討しやすい教材である。							
継続 新規	倫理	2	東書	倫理	7 0 1	倫理	3年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
先哲と考えや当時の時代背景を理解しやすい教科書構成になっている。思想史の流れや重要事項を丁寧に解説し、深く教養が身につけることができる。心理学、現代社会、芸術など、幅広く題材を扱うことができる。「公共」とのつながりを理解させやすく、大学入試に対応できる。							
継続 新規	政治・経済	2	東書	政経	7 0 1	政治・経済	3年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
わかりやすい紙面構成と豊富な資料・問い合わせで学習しやすい。最新の社会情勢を捉えることができる。探究の流れとポイントがわかる「諸課題の探究」が設けられている。紙面とデジタルで興味・関心をひろげることができる。							

様式2

令和8年度使用教科書選定理由書

【2 各教科・科目】

さいたま市立大宮北高等学校 No. (4)

継続 新規	教科書 種目	発行者		教科書		書名	学年・必修/選択 (単位数)
		番号	略称	記号	番号		
継続 新規	数学 I	104	数研	数 I	104-903	改訂版 高等学校 数学 I	1年 必選(3) 1年 必選(4) 年 必選()
デジタル教科書との親和性が高く、視覚的に理解させることが出来る。傍用問題集・参考書との連携がとれており、演習や復習がしやすい。解説・説明が極めて論理的で、かつ、わかりやすく、整合性がとれている。2次関数や三角比の導入など、図の色等を使い分け、丁寧に理解しやすく表示されている。							
継続 新規	数学 II	104	数研	数 II	710	高等学校 数学 II	2年 必選(4) 年 必選() 年 必選()
デジタル教材が充実しており、I C Tを活用した授業展開に適している。例題と練習問題と対応が適切であり、数値に関してもよく練られている。考え方のポイントとなる図が見やすく、わかりやすい。特に重要度の高い微分・積分分野の導入部分が優れています。							
継続 新規	数学 III	104	数研	数 III	709	高等学校 数学 III	3年 必選(7) 年 必選() 年 必選()
デジタル教材が充実しており、I C Tを活用した授業展開に適している。練習問題の計算量が適当であり、精選された問題が適切に配置されている。全体を通して、色使い、レイアウト等が工夫されている。微積分の定義・定理などが丁寧に記述されており、本校生徒の実態に即している。							
継続 新規	数学 A	104	数研	数 A	104-903	改訂版 高等学校 数学 A	1年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
デジタル教科書との親和性が高く、視覚的に理解させることが出来る。傍用問題集・参考書との連携がとれており、復習および演習がしやすい。解説・説明が極めて論理的で、かつ、整合性がとれている。場合の数や確率など、イラストや図を多用することで理解しやすくする工夫がされている。							
継続 新規	数学 B	104	数研	数 B	711	高等学校 数学 B	2年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
デジタル教材が充実しており、I C Tを活用した授業展開に適している。各单元の導入部分の記述が丁寧であり、練習問題のレベルも適切である。図や公式が見やすく、レイアウトもバランスよく編集されている。生徒がつまずきやすい数列の例題が豊富であり、解説もわかりやすい。							

令和8年度使用教科書選定理由書

【2 各教科・科目】

さいたま市立大宮北高等学校 No. (5)

継続 新規	教科書 種目	発行者		教科書		書名	学年・必修/選択 (単位数)
		番号	略称	記号	番号		
継続 ・ 新規	数学C	104	数研	数C	709	高等学校 数学C	3年 必選(2) 3年 必選(3) 年 必選()
	デジタル教材が充実しており、ICTを活用した授業展開に適している。各単元の導入部分の記述が丁寧であり、練習問題のレベルも適切である。図や公式が見やすく、レイアウトもバランスよく編集されている。生徒がつまずきやすいベクトル方程式の例題が豊富であり、解説もわかりやすい。						
継続 ・ 新規	物理基礎	183	第一	物基	183-901	高等学校 改訂 物理基礎	2年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
	表、図が見やすく、物理現象をイメージしやすい。他社と比べ本文以外の構成要素が豊富であり、学習内容を深めることができる。ウェブコンテンツが充実しており、本校のICT教育との親和性が高い。問題の横に観点別評価項目が記載されており、学習改善が図りやすい。						
継続 ・ 新規	物理	183	第一	物理	709	高等学校 物理	2年 必選(2) 3年 必選(5) 年 必選()
	表、図が見やすく、物理現象をイメージしやすい。他社と比べ本文以外の構成要素が豊富であり、学習内容を深めることができる。ウェブコンテンツが充実しており、本校のICT教育との親和性が高い。同じ発行者の基礎の教科書を使用するため、発展への切り替えがスムーズである。						
継続 ・ 新規	化学基礎	104	数研	化基	104-901	改訂版 化学基礎	1年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
	記述内容が進学校である本校にふさわしく、綿密で丁寧である。教科書の内容に関する映像資料が活用しやすくなっている。扱われている実験内容が適切で発展性のあるものである。問題や例題の内容・難易度が適切で、解答解説も充実しており家庭学習に役立つ。						
継続 ・ 新規	化学	104	数研	化学	706	化学	1年 必選(2) 2年 必選(2) 年 必選()
	1年次で学習した教科書との整合性があり、生徒の学習習慣に合わせやすい。文字で理解しにくい内容に関する補足として映像資料が充実している。実験結果を用いた問題により、入試問題を意識した演習が可能である。段階的に問題の難易度が上がり解説も充実しており生徒のニーズに幅広く対応できる。						

様式2

令和8年度使用教科書選定理由書

【2 各教科・科目】

さいたま市立大宮北高等学校 No. (6)

継続 新規	教科書 種目	発行者		教科書		書名	学年・必修/選択 (単位数)
		番号	略称	記号	番号		
継続 ・ 新規	生物基礎	104	数研	生基	104-901	改訂版 生物基礎	1年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
単元の配列が適切であり、内容が厳選されて生徒にとって理解しやすい。発展内容が、わかりやすく載せられており、本題との違いが生徒に理解しやすい。図が簡潔にまとめられていて、ICT環境においても生徒が学習しやすい。単元ごとに、問題演習に取り組みやすい。							
継続 ・ 新規	生物	104	数研	生物	704	生物	1年 必選(2) 2年 必選(2) 3年 必選(5)
単元の配列が適切であり、内容が厳選されて生徒にとって理解しやすい。参考内容が、わかりやすく載せられており、本題との違いが生徒に理解しやすい。図が簡潔にまとめられていて、ICT環境においても生徒が学習しやすい。単元ごとに、問題演習に取り組みやすい。							
継続 ・ 新規	地学基礎	183	第一	地基	183-901	高等学校 改訂 地学基礎	2年 必選(2) 3年 必選(3) 年 必選()
写真や図が豊富で、地学現象をイメージしやすくなっている。探究課題という欄を通して、新入試傾向の学習がしやすくなっている。課題掲示から振り返りまでが見開きで完結し、学習しやすい構成になっている。QRコードにより補助資料の活用ができ、本校のICT環境にも適している。							
継続 ・ 新規	保健体育	50	大修館	保体	050-902	新高等保健体育 改訂版	1年 必選(1) 2年 必選(1) 年 必選()
「ねらい」が明確で生徒が目的意識を持ち学習に臨むことができる。学習内容の理解がより深まるような側注が多く掲載されている。「発展」の特設頁で、知識を歴史的・系統的・探求的に学習できるように配慮されている。単元構成が本校の学習指導の進度に適応しており生徒の学力とも合致している。							
継続 ・ 新規	音楽 I	27	教芸	音 I	027-901	MOUSA 1	1年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
幅広いジャンルから教材性の高い楽曲が選曲されている。日本音楽の流れ、郷土の民謡や芸能を学び、特徴を捉えることができる。各言語と音楽の特徴、楽曲の構成、楽器奏法など丁寧に学習できる。							

令和8年度使用教科書選定理由書

【2 各教科・科目】

さいたま市立大宮北高等学校 No. (7)

継続 新規	教科書 種目	発行者		教科書		書名	学年・必修/選択 (単位数)
		番号	略称	記号	番号		
継続 新規	音楽 II	27	教芸	音 II	703	MOUSA 2	2年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
1学年からの継続性があり、発展的な内容を学習することができる。世界の民族固有の音楽や芸能にも視野を広げることができる。音楽を織りなすさまざまな要素について理解し、表現や鑑賞の学習に生かしやすい。							
継続 新規	美術 I	116	日文	美 I	116-901	新・高校生の美術 1	1年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
絵画・彫刻・デザイン・メディアの4分野から構成され、写真や説明が詳細で分かりやすい。各分野の図版と解説が多く掲載されている。美術の基礎を学ぶには良い。表現・鑑賞のページの中で表現素材の扱いが広く、丁寧で分かりやすい。絵画等の4分野のみならず、美術史との関係と捉えやすい内容になっている。							
継続 新規	美術 II	116	日文	美 II	702	高校生の美術 2	2年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
美術 I に続き、絵画・彫刻・デザイン・メディアの4分野から構成され、学習しやすい。技法はもちろん、歴史とのかかわりにも触れつつ説明が掲載されている。彫刻・デザイン分野では素材がもたらす良さや表現の扱いが広く、丁寧で学習しやすい。最新のメディア分野についても紹介してあり親しみやすい。							
継続 新規	書道 I	2	東書	書 I	002-901	書道 I	1年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
書写から書道藝術への移行導入が理解しやすい。書道史年表、中国地図が詳細で見やすい。初唐の楷書入門の課題作品が見やすく配置してあり使い勝手が良い。平安の仮名に触れるのが理解しやすい構成となっている。							
継続 新規	書道 II	50	大修館	書 II	703	書道 II	2年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
紀元前の書の歴史に沿った構成が良い。行書、草書の充実、草書の筆順も出ており理解しやすい。書の変遷、日本、中国の書道文字の流れが理解しやすくまとめられている。							

様式2

令和8年度使用教科書選定理由書

【2 各教科・科目】

さいたま市立大宮北高等学校 No. (8)

継続 新規	教科書 種目	発行者		教科書		書名	学年・必修/選択 (単位数)
		番号	略称	記号	番号		
継続 新規	英語コミュニケーション I	212	桐原	C I	212-901	Heartening English Communication I New Edition	1年 必選(3) 年 必選() 年 必選()
毎単元の目的や目標が明確で、生徒が目的意識を持ち取り組めるようになっている。リーディングだけでなく、4技能を向上させる活動が充実している。トピックが時事的な内容で且つ生徒の関心を引く内容になっている。新出単語の読みやすさ、重要単語との差別化が図れ、生徒の理解を適度に促せる。							
継続 新規	英語コミュニケーション II	212	桐原	C II	722	Heartening English Communication II	2年 必選(3) 年 必選() 年 必選()
生徒が興味を持ち学習できる内容であり、語彙数や文法内容の説明が充実している。毎単元で求められる技能のゴールが明確で、生徒の意識づけができる。4技能5領域を育むために活用できる資料が豊富で、バランスよく掲載されている。文章の形式が多岐にわたるため、進路実現に向けた学習にもつなげることができる。							
継続 新規	英語コミュニケーション III	212	桐原	C III	720	Heartening English Communication III	3年 必選(4) 年 必選() 年 必選()
生徒が興味を持つ題材が配置されていて、英文を通して新たな知識を得られる。リスニングとライティングが各レッスンにあり、アウトプット活動ができる。毎単元で求められるゴールが明確で、生徒の意識づけができる。文章の形式が多岐にわたり、受験対策にも活用することができる。							
継続 新規	論理・表現 I	212	桐原	論 I	212-901	FACTBOOK English Logic and Expression I New Edition	1年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
主体的・対話的で深い学びをさせるために現実に即した場面設定が豊富である。スピーキングで活用できる表現が文法事項と一致していて、学習の定着を促せる。段階的にライティングを書ける構成になっており、書き方を実感することができる。文法事項の説明と練習問題が見開きで記載されていることで、効率的に学習できる。							
継続 新規	論理・表現 II	104	教研	論 II	710	EARTHRISE English Logic and Expression II Advanced	2年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
段階を経てアウトプット活動(2技能3領域)を育む構成になっている。生徒の実態に沿った身近なトピックや、多様な文章形式が取り入れられている。単元の最後にあるトピックが多岐に渡り、進路実現に繋がる学習に発展できる。単元ごとに明確なゴールが設定されており、生徒の意識づけに繋げられる。							

様式 2

令和 8 年度使用教科書選定理由書

【2 各教科・科目】

さいたま市立大宮北高等学校 No. (9)

継続 新規	教科書 種目	発行者		教科書		書名	学年・必修/選択 (単位数)
		番号	略称	記号	番号		
継続 新規	論理・表現 III	212	桐原	論 III	710	FACTBOOK English Logic and Expression III	3年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
	主体的・対話的で深い学びをさせるために現実に即した場面設定が豊富である。QRコードを読み取ることで容易に役立つ教材や教科書の音声を得ることができる。リスニング、ライティング、スピーキングがバランスよく養えるよう構成されている。段階的にライティングを書ける構成になっており、書き方を実感することができる。						
継続 新規	家庭基礎	7	実教	家基	007-901	新家庭基礎 気づく力 築く未来	1年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
	単元名や文章の色分けの工夫、各節の Start Activity や Check が理解を促す。絵図や表などの表現がねらいに的確で効果的に配置されている。タブレットで動画視聴できるQRコードや Column 、グローバルな視点の World Activity は本校生徒の学習姿勢に沿っている。						
継続 新規	情報 I	7	実教	情 I	007-902	最新情報 I 新訂版	1年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
	ネットワークの構成、仕組み、通信、セキュリティーの記述説明が適切である。データの分析、解析を表計算ソフト使用で可視化し理解度を深めている。表計算ソフトのプログラム構造を利用してプログラミングの授業が展開できる。						
継続 新規	家庭(専門)	7	実教	家庭	707	保育基礎	3年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
	文章や図表の難易度が本校生徒の理解力に沿い、興味関心を引き起こす。Work や INTERVIEW の項目があり、より深い学びを期待できる。男性の育児の様子の写真や図があり、社会的課題に気づける工夫がある。						

様式3

教北高 第46-2号
令和7年6月23日

さいたま市教育委員会教育長 様

学校名 さいたま市立大宮北高等学校
校長名 関田 晃**令和8年度使用教科書選定概要報告書****1 学校教育目標**

自ら課題を発見し、解決する主体的な学習態度を育てるとともに、授業の質を向上させ、社会のリーダーとなる確かな学力を身に付けさせる。

2 目指す学校像

校歌の一節にもある「花咲く未来」を実現するために、「自主・自律・創造」の校訓のもと、生徒の「生きる力」を育むことで、自らの「志」に向かって努力し、生涯にわたって社会に貢献できる人材を育成します。

S S H指定校として「自主・自律・創造」の校訓のもと、自ら育んだ高い「志」を実現し、次代を担い国際社会をリードする人材を育成する。

3 教科書選定委員会の構成

	職名	氏名	選出母体（教科・分掌等）
委員長	校長	関田 晃	
副委員長	教頭	新川 健二	
委員	教頭	宮脇 聖	
委員	教諭	北川 翔馬	国語科
委員	教諭	阿部 康雄	地歴公民科
委員	教諭	平野 航暉	数学科
委員	教諭	八木 一馬	理科
委員	教諭	黒岩 保宏	保健体育科
委員	教諭	田邊 真里	芸術科
委員	教諭	岡野 梨愛	外国語科
委員	教諭	齋藤 友香	家庭科
委員	教諭	大野 優路	情報科
委員	教諭	國井 翼	教務部教科書係
委員	教諭	山岸 妙子	教務部教科書係

4 選定の経過

学校としての選定案を決定するまでの経緯を時系列にまとめます。

開催日	会議名	議事内容（簡易）
5月15日(木)	職員会議	教科書選定の方針・選定基準について
5月15日(木)	第1回教科書選定委員会	教科書選定事務の進め方について
5月22日(木)	家庭科教科会	家庭科の選定原案決定
6月6日(金)	保健体育科教科会	保健体育科の選定原案決定
6月11日(水)	情報科教科会	情報科の選定原案決定
6月12日(木)	国語科教科会	国語科の選定原案決定
6月12日(木)	地歴公民科教科会	地歴公民科の選定原案決定
6月12日(木)	数学科教科会	数学科の選定原案決定
6月12日(木)	理科教科会	理科の選定原案決定
6月12日(木)	芸術科教科会	芸術科の選定原案決定
6月12日(木)	外国語科教科会	外国語科の選定原案決定
6月12日(木) ～	教務部教科書係会議	各教科からの原案に基づき調整
6月23日(月)	第2回教科書選定委員会	審議・選定理由の確認 校長決裁により学校選定案の決定

【大宮北普通1】

様式1-1(令和8年度入学生用)

令和8年度 教育課程表(普通科)

各教科・科目等		標準単位	1年	2年	3年			計
					A1	A2	B	
各学科に共通する各教科・科目	国語	現代の国語	2	2				12~18
		言語文化	2	2				
		論理国語	4		2	3	3	
		古典探究	4		3	3	4	
	地理歴史	文学国語	4		3			5~14
		地理総合	2	2				
		歴史総合	2		3			
		日本史探究	3			●5	●5	
		世界史探究	3			●5	●5	
		地理探究	3			○4	○3	
	(学)歴史探究(日本史)				○2			
	(学)歴史探究(世界史)				○2			
	公民	公 倫	2	2				2~6
		政 治	2			○2	○2	
		・ 経 済	2			2	○2	
		(学) 公共探究	3			○2	○2	
各学科に共通する各教科・科目	数学	数 学 I	3	3				11~18
		数 学 II	4		4			
		数 学 III	3				4	
		数 学 A	2	2				
		数 学 B	2		2			
		数 学 C	2				3	
	(学) 数学探究 2~4				○2	4		
	理科	物 理 基礎	2		2			10~20
		物 理	4				●5	
		化 学 基礎	2	2				
		化 学	4				5	
		生 物 基礎	2	2				
		生 物	4				●5	
各教科・科目	保健体育	地 学 基礎	2		○2			10~20
		(学) サイエンス化学	2		○2			
		(学) サイエンス物理	2		●2			
		(学) サイエンス生物	2		●2			
		(学) 化学探究	3			▲3		
		(学) 地学探究	3			▲3		
	芸術	体 育	7~8	3	3	2	2	10
		保 健	2	1	1			
		音 楽 I	2	●2				
		美 術 I	2	●2				
各教科・科目	外國語	書 道 I	2	●2				2
		英語コミュニケーション I	3	3				
		英語コミュニケーション II	4		3			
		英語コミュニケーション III	4			4	4	
		論理・表現 I	2	2				
		論理・表現 II	2		2			
	家庭	論理・表現 III	2			2	2	2
		(学) 英語特講				3		
		家 庭 基礎	2	2				
		家 庭 保育基礎	2~6			▲2		
主たる専門学科における各教科・科目	音楽演劇研究	音 楽 研究	2~6			▲2		0~2
		美術	2~10			▲2		
		書道	2~4			▲2		
		実用の書	2608			▲2		
		体 育	2~12			▲2		
		STEAMS Time I	2	2				6
	SS理数	BEST CLaSS	1		1			
		STEAMS Time II	2		2			
		STEAMS Time III	1			1	1	
		小 計		32	32	32	32	96
特別活動	ホームルーム活動			1	1	1	1	3
	総合的な探究の時間		3~6	1	1	1	1	3
	合 計			33	33	33	33	99
(週当たりの授業時数)				(34)	(34)	(34)	(34)	(102)
備 考		1年 ●印から1科目選択 2年 ●、○印からそれぞれ1科目選択 3年 (A1) ●、○、▲印からそれぞれ1科目選択。 (A2) ●、▲印からそれぞれ1科目選択。 ○印の選択は以下の(A)または(I)または(W)を選択する。 (A)地理探究 (I)政治・経済、公共探究 (W)倫理、公共探究 (B) ●、○印からそれぞれ1科目選択。 1年 「STEAMS Time I」 S SH指定校として情報I(2単位)の代替 2年 「STEAMS Time II」 S SH指定校として課題研究の内容に応じて選択 理数探究、音楽II、美術II、書道II(2単位)の代替 2年 「BEST CLaSS」 「英語コミュニケーションII」を1単位分減算						
								・卒業までに履修させる各教科・科目及び総合的な探究の時間の単位数の計99単位
								・卒業までに修得させる各教科・科目及び総合的な探究の時間の単位数の計99単位

【大宮北普通2】

令和8年度 教育課程表(普通科)

各教科・科目等		標準単位	1年	2年	3年			計
教科	科目				A1	A2	B	
各学科に共通する各教科・科目	国語	現代の国語 言語文化	2 2	2 2				12~18
	地理歴史	論理国語 古典探究 文学国語	4 4 4	2 3 3	3 3 3	3 4 1		
	数学	地理総合 歴史総合 日本史探究 世界史探究 地理探究 (学)歴史探究(日本史) (学)歴史探究(世界史)	2 2 3 3 3 -	2 3 -	●5 ●5 ○2 ○2	●5 ●5 ○4 ○3		
	公民	公倫 政治・経済 (学)公共探究	2 2 3	2	○2 2 ○2	○2 ○2 ○3		
	理科	数学I 数学II 数学III 数学A 数学B 数学C (学)数学探究	3 4 3 2 2 2 2~4	3 4 -				
	外語	物理基礎 物理 化学基礎 化学 生物基礎 生物 地学基礎 (学)サイエンス化学 (学)サイエンス物理 (学)サイエンス生物 (学)化学探究 (学)地学探究	2 4 2 4 2 4 2 2 2 2 3 3 2~8	2 -	○2 ○2 ○2 ○2 ○2 ○2 ○2 ○2 ○2 ○2 ▲3 ▲3			
	芸術	体育 保健 音楽I 美術I 書道I 英語コミュニケーションI 英語コミュニケーションII 英語コミュニケーションIII 論理・表現I 論理・表現II 論理・表現III (学)英語特講	7~8 2 2 2 2 2 3 4 4 2 2 2 2 2~6	3 1 ●2 ●2 ●2 3 3 4 4 2 2 2 2	3 1 ○2 ○2 ○2 ○2 ○2 ○2 ○2 ○2 ▲3 ▲3	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	10	
	家庭	家庭基礎 家庭保健 音楽演奏研究 美術クラフトデサイン 書道実用の書 体育STEAMS Time I SS理数BEST CLaSS STEAMS Time II STEAMS Time III	2 2~6 2~6 2~10 2~4 2~12 2 1 2 1	2 1 ●2 ●2 ●2 2	2 1 ○2 ○2 ○2 2 2 1 1 2 3	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	
	特別活動	小計 特別活動 総合的な探究の時間 合計 (週当たりの授業時数)	32 1 3~6 33 (34)	32 1 1 33 (34)	32 1 1 33 (34)	32 1 1 33 (34)	96 3 3 99 (102)	
	備考	1年 ●印から1科目選択 2年 ●、○印からそれぞれ1科目選択 3年 (A1) ●、○、▲印からそれぞれ1科目選択。 (A2) ●、▲印からそれぞれ1科目選択。 ○印の選択は以下の(A)または(I)または(W)を選択する。 (A)地理探究 (I)政治・経済、公共探究 (W)倫理、公共探究 (B) ●、○印からそれぞれ1科目選択。 1年 「STEAMS Time I」 SSH指定校として情報I(2単位)の代替 2年 「STEAMS Time II」 SSH指定校として課題研究の内容に応じて選択 理数探究、音楽II、美術II、書道II(2単位)の代替 2年 「BEST CLaSS」 「英語コミュニケーションII」を1単位分減算		・卒業までに履修させる各教科・科目及び総合的な探究の時間の単位数の計99単位 ・卒業までに修得させる各教科・科目及び総合的な探究の時間の単位数の計99単位				

【大宮北普通3】

様式1-3(令和6年度入学生用)

令和8年度 教育課程表(普通科)

各教科・科目等		標準単位	1年	2年	3年			計
					A1	A2	B	
各学科に共通する各教科・科目	国語	現代の国語	2	2				
		言語文化	2	2				
		論理国語	4		2	3	3	2
		古典探究	4		3	3	4	1
	地理歴史	文学国語	4			3		
		地理総合	2	2				
		歴史総合	2		3			
		日本史探究	3			●5	●5	
		世界史探究	3			●5	●5	
		地理探究	3			○4	○3	
	公民	(学)歴史探究(日本史)			○2			
		(学)歴史探究(世界史)			○2			
		公 倫	2	2				
		政 治	2		○2	○2		
	数学	・ 経 済	2		2	○2		
		(学)公共探究	3		○2	○2	○3	
	理科	数 学 I	3	3				
		数 学 II	4		4			
		数 学 III	3				4	
		数 学 A	2	2				
		数 学 B	2		2			
		数 学 C	2				3	
	保健体育	(学) 数学探究 2~4			○2	4		
		体 育	7~8	3	3	2	2	2
	芸術	保 健	2	1	1			10
		音 楽 I	2	●2				
		美 術 I	2	●2				
		書 道 I	2	●2				2
	外國語	英語コミュニケーション I	3	3				
		英語コミュニケーション II	4		3			
		英語コミュニケーション III	4			4	4	4
		論理・表現 I	2	2				
		論理・表現 II	2		2			
	(学) 英語特講	論理・表現 III	2			2	2	2
		(学) 英語特講				3		
	主たる専門学科における各教科・科目	家庭 基礎	2	2				2
		家庭 保育 基礎	2~6			▲2		
		音楽 演奏研究	2~6			▲2		
		美術 クラフトデサイン	2~10			▲2		
		書道 実用の書 2608	2~4			▲2		
		体育 スポーツ II	2~12			▲2		
		STEAMS Time I	2	2				
		BEST CLaSS	1		1			
		STEAMS Time II	2		2			
		STEAMS Time III	1			1	1	1
小 計			32	32	32	32	32	96
特別活動	ホームルーム活動		1	1	1	1	1	3
総合的な探究の時間		3~6	1	1	1	1	1	3
合 計			33	33	33	33	33	99
(週当たりの授業時数)			(34)	(34)	(34)	(34)	(34)	(102)
備 考		1年 ●印から1科目選択 2年 ●、○印からそれぞれ1科目選択 3年 (A 1) ●、○、▲印からそれぞれ1科目選択。 (A 2) ●、▲印からそれぞれ1科目選択。 ○印の選択は以下の(A)または(I)または(W)を選択する。 (A)地理探究 (I)政治・経済、公共探究 (W)倫理、公共探究 (B) ●、○印からそれぞれ1科目選択。 1年 「STEAMS Time I」 S S H指定校として情報I(2単位)の代替 2年 「STEAMS Time II」 S S H指定校として課題研究の内容に応じて選択 理数探究、音楽II、美術II、書道II(2単位)の代替 2年 「BEST CLaSS」 「英語コミュニケーションII」を1単位分減算						• 卒業までに履修させる各教科・科目及び総合的な探究の時間の単位数の計99単位 • 卒業までに修得させる各教科・科目及び総合的な探究の時間の単位数の計99単位

【大宮北理数1】

令和8年度 教育課程表(理数科)

各教科・科目等		標準単位	1年	2年	3年	計
教科	科目					
各学科に共通する各教科・科目	国語	現代の国語 言語文化 論理国語 古典探究	2 2 4 4	2 2 2 2	2 2 1	11
	地理歴史公民	地理総合 歴史総合 地理探究 公民	2 2 3 2	2 2 3	2	
	保健体育	体育 保健	7~8 2	2 1	3 1	
	芸術	音楽I 美術I 書道I	2 2 2	●2 ●2 ●2		
	外国语	英語コミュニケーションI 英語コミュニケーションII 英語コミュニケーションIII 論理・表現I 論理・表現II 論理・表現III	3 4 4 2 2 2	3 3 4 2 2 2		16
	家庭	家庭基礎	2	2		
	S S 理数	SS理数数学I SS理数数学II SS理数数学特論 SS理数生物 SS理数化学 SS理数物理 STEAMS Time I BEST CLaSS STEAMS Time II STEAMS Time III	5~7 7~9 4~6 6~8 6~8 6~8 2 1 2 1	6 6 7 2 2 4 2 1 2 1	●5 ●5 ●5	
	小計		32	32	32	96
	特別活動	ホームルーム活動	1	1	1	3
	総合的な探究の時間		3~6	1	1	3
合計 (週当たりの授業時数)			33 (34)	33 (34)	33 (34)	99 (102)
備考		1年 ●印から1科目選択 3年 ●印から1科目選択 1年 「SS理数数学I」 S SH指定校として「理数数学I」(6単位)の代替 2年 「SS理数数学II」 S SH指定校として「理数数学II」(6単位)の代替 3年 「SS理数数学特論」 S SH指定校として「理数数学特論」(7単位)の代替 1, 2, 3年 「SS理数生物」 S SH指定校として「理数生物」(9単位)の代替 1, 2, 3年 「SS理数化学」 S SH指定校として「理数化学」(9単位)の代替 1, 2, 3学年 「SS理数物理」 S SH指定校として「理数物理」(9単位)の代替 1年 「STEAMS Time I」 S SH指定校として情報I(2単位)の代替 2年 「STEAMS Time II」 S SH指定校として理数探究(2単位)の代替 2年 「BEST CLaSS」 「英語コミュニケーションII」を1単位分減算				卒業までに履修させる各教科・科目及び総合的な学習の時間の単位数の計99単位 卒業までに修得させる各教科・科目及び総合的な学習の時間の単位数の計99単位

様式2-2(令和7年度入学生用)

【大宮北理数2】

令和8年度 教育課程表(理数科)

各教科・科目等		標準単位	1年	2年	3年	計
教科	科目					
各学科に共通する各教科・科目	国語	現代の国語 言語文化 論理国語 古典探求	2 2 4 4	2 2 2 2	2 2 1	11
	地理歴史公民	地理総合 歴史総合 地理探求 公	2 2 3 共	2 2 1	3	
	保健体育	体育 保健	7~8 2	2 1	2 1	
	芸術	音楽I 美術I 書道I	2 2 2	●2 ●2 ●2		
	外国语	英語コミュニケーションI 英語コミュニケーションII 英語コミュニケーションIII 論理・表現I 論理・表現II 論理・表現III	3 4 4 2 2 2	3 3 4 2 2 2		16
	家庭	家庭基礎	2	2		
	S理数	SS理数数学I SS理数数学II SS理数数学特論 SS理数生物 SS理数化学 SS理数物理 STEAMS Time I BEST CLaSS STEAMS Time II STEAMS Time III	5~7 7~9 4~6 6~8 6~8 6~8 2 1 2 1	6 6 7 2 2 4 2 1 2 1	●5 ●5 ●5	
		小計	32	32	32	96
	特別活動	ホームルーム活動	1	1	1	3
総合的な探究の時間		3~6	1	1	1	3
合計 (週当たりの授業時数)			33 (34)	33 (34)	33 (34)	99 (102)
備考		1年 ●印から1科目選択 3年 ●印から1科目選択 1年 「SS理数数学I」 S SH指定校として「理数数学I」（6単位）の代替 2年 「SS理数数学II」 S SH指定校として「理数数学II」（6単位）の代替 3年 「SS理数数学特論」 S SH指定校として「理数数学特論」（7単位）の代替 1, 2, 3年 「SS理数生物」 S SH指定校として「理数生物」（9単位）の代替 1, 2, 3年 「SS理数化学」 S SH指定校として「理数化学」（9単位）の代替 1, 2, 3学年 「SS理数物理」 S SH指定校として「理数物理」（9単位）の代替 1年 「STEAMS Time I」 S SH指定校として情報I（2単位）の代替 2年 「STEAMS Time II」 S SH指定校として理数探究（2単位）の代替 2年 「BEST CLaSS」 「英語コミュニケーションII」を1単位分減算				卒業までに履修させる各教科・科目及び総合的な学習の時間の単位数の計99単位 卒業までに修得させる各教科・科目及び総合的な学習の時間の単位数の計99単位

【大宮北理数3】

令和8年度 教育課程表(理数科)

各教科・科目等		標準単位	1年	2年	3年	計
教科	科目					
各学科に共通する各教科・科目	国語	現代の国語 言語文化 論理国語 古典探求	2 2 4 4	2 2 2 2	2 2 1	11
	地理歴史公民	地理総合 歴史総合 地理探求 公民	2 2 3 共	2 2 3 2	2 3 1	
	保健体育	体育 保健	7~8 2	2 1	3 1	
	芸術	音楽I 美術I 書道I	2 2 2	●2 ●2 ●2		
	外国语	英語コミュニケーション I 英語コミュニケーション II 英語コミュニケーション III 論理・表現I 論理・表現II 論理・表現III	3 4 4 2 2 2	3 3 4 2 2 2		16
	家庭	家庭基礎	2	2		
	SS理数数学	SS理数数学I SS理数数学II SS理数数学特論 SS理数生物 SS理数化学 SS理数物理 STEAMS Time I BEST CLaSS STEAMS Time II STEAMS Time III	5~7 7~9 4~6 6~8 6~8 6~8 2 1 2 1	6 6 7 2 2 4 2 1 2 1	●5 ●5 ●5	
		小計	32	32	32	96
	特別活動	ホームルーム活動	1	1	1	3
	総合的な探究の時間	3~6	1	1	1	3
合計 (週当たりの授業時数)		33 (34)	33 (34)	33 (34)	99 (102)	
備考		1年 ●印から1科目選択 3年 ●印から1科目選択 1年 「SS理数数学I」 SSH指定校として「理数数学I」(6単位)の代替 2年 「SS理数数学II」 SSH指定校として「理数数学II」(6単位)の代替 3年 「SS理数数学特論」 SSH指定校として「理数数学特論」(7単位)の代替 1, 2, 3年 「SS理数生物」 SSH指定校として「理数生物」(9単位)の代替 1, 2, 3年 「SS理数化学」 SSH指定校として「理数化学」(9単位)の代替 1, 2, 3学年 「SS理数物理」 SSH指定校として「理数物理」(9単位)の代替 1年 「STEAMS Time I」 SSH指定校として情報I(2単位)の代替 2年 「STEAMS Time II」 SSH指定校として理数探究(2単位)の代替 2年 「BEST CLaSS」 「英語コミュニケーションII」を1単位分減算	卒業までに履修させる各教科・科目及び総合的な学習の時間の単位数の計99単位			

さいたま市立 大宮国際中等教育学校 (後期課程)

- 1 令和8年度使用教科書選定方針
- 2 令和8年度使用教科書選定一覧表
- 3 令和8年度使用教科書選定理由書
- 4 令和8年度使用教科書選定概要報告書

令和8年度使用教科書選定方針

さいたま市立 大宮国際中等教育学校

- 1 高等学校学習指導要領、埼玉県高等学校教育課程編成要領等の趣旨を踏まえていること。
- 2 I B W S (International Baccalaureate World School) として、I B の理念に基づく学習活動を展開し、本校の学校教育目標を達成するために、適切かつ効果的な構成、単元、題材、設問等の工夫がなされていること。

学校教育目標

- (1) 物事に対する情熱をもち、長い時間、継続的に粘り強く努力することによって、物事を最後までやり遂げる思考態度を身に付ける。
 - (2) 計画、探究、行動、振り返りといった連続性のある学びの中であらゆる経験を自らの成長につなげるため、主体的に学び続ける思考態度を身に付ける。
 - (3) より良い世界を構築するために、年齢や性格、価値観などの多様性を受け入れ、地球上にいる一人の人間として、貢献・活躍しようとする思考態度を身に付ける。
- 3 本校生徒の興味・関心や考察力などの実態に、十分対応したものであること。
 - 4 十分な調査を行い、各社の教科書の特色を把握し、比較検討すること。
 - 5 安易な継続を避け、選定の公正確保について万全を期すこと。

様式 1

令和 8 年度使用教科書一覧表

さいたま市立大宮国際中等教育学校 No. (1)

教科書 種　目	発行者		教科書		書　名	需要学年
	番号	略称	記号	番号		
現代の国語	2	東書	現国	002-902	精選現代の国語	1
言語文化	2	東書	言文	002-902	精選言語文化	1
論理国語	143	筑摩	論国	710	論理国語	3
文学国語	104	数研	文国	706	文学国語	2
国語表現	2	東書	国表	702	国語表現	2
古典探究	183	第一	古探	717	高等学校 古典探究 古文編	2
古典探究	183	第一	古探	718	高等学校 古典探究 漢文編	2
地理総合	46	帝国	地総	046-901	高等学校 新地理総合	1
地理探究	46	帝国	地探	702	新詳地理探究	2
歴史総合	2	東書	歴総	002-901	歴史総合	1
日本史探究	2	東書	日探	701	日本史探究	2
世界史探究	46	帝国	世探	703	新詳世界史探究	2
地図	46	帝国	地図	046-901	新詳高等地図	1
公共	2	東書	公共	002-901	公共	2, 3
倫理	2	東書	倫理	701	倫理	3
政治・経済	2	東書	政経	701	政治・経済	3
数学 I	104	数研	数 I	717	NEXT 数学 I	1
数学 II	104	数研	数 II	713	NEXT 数学 II	2
数学 III	104	数研	数 III	712	NEXT 数学 III	3
数学 A	104	数研	数A	717	NEXT 数学A	1
数学 B	104	数研	数B	715	NEXT 数学B	2
数学 C	104	数研	数C	712	NEXT 数学C	3
物理基礎	104	数研	物基	104-901	改訂版 物理基礎	2
物理	104	数研	物理	706	物理	3
化学基礎	104	数研	化基	104-901	改訂版 化学基礎	1
化学	104	数研	化学	706	化学	2
生物基礎	61	啓林館	生基	061-901	高等学校 生物基礎 改訂版	1
生物	104	数研	生物	704	生物	2
地学基礎	61	啓林館	地基	703	高等学校 地学基礎	2
保健体育	50	大修館	保体	050-901	現代高等保健体育 改訂版	1

様式 1

令和 8 年度使用教科書一覧表

さいたま市立大宮国際中等教育学校 No. (2)

教科書 種　目	発行者		教科書		書　名	需要学年
	番号	略称	記号	番号		
音楽 I	50	大修館	音 I	050-901	音楽 I 改訂版 Tutti +	1
美術 I	38	光村	美 I	038-901	美術 I	1
書道 I	2	東書	書 I	002-901	書道 I	1
英語コミュニケーション I	61	啓林館	CI	712	ELEMENT English Communication I	1
英語コミュニケーション II	61	啓林館	CII	712	ELEMENT English Communication II	2
英語コミュニケーション III	61	啓林館	CIII	710	ELEMENT English Communication III	3
論理・表現 I	15	三省堂	論I	015-901	CROWN Logic and Expression I New Edition	1
論理・表現 II	15	三省堂	論 II	704	CROWN Logic and Expression II	2
論理・表現 III	15	三省堂	論 III	703	CROWN Logic and Expression III	3
家庭基礎	7	実教	家基	007-903	新図説家庭基礎	1
情報 I	2	東書	情 I	702*	情報 I Step Forward!	1
情報 II	116	日文	情 II	703	情報 II	2
理数探究	104	数研	理数	702	理数探究基礎	2

*情報 I の教科書「002 東書 情 I 702 『情報 I Step Forward!』」は令和 8 年度の目録に掲載されていないが、令和 7 年度に授業で使用している 3 年生は令和 8 年度に 4 年生の授業で引き続き使用することができる。(文部科学省初等中等教育局教科書課に確認済み。)

様式2

令和8年度使用教科書選定理由書

【2 各教科・科目】

さいたま市立大宮国際中等教育学校 No. (1)

継続 新規	教科書 種目	発行者		教科書		書名	学年・必修/選択 (単位数)
		番号	略称	記号	番号		
継続 新規	現代の国語	2	東書	現国	002-902	精選現代の国語	1年 必選(2) 年必選() 年必選()
1 定番教材と最新の評論がバランスよく収録されている。 2 様々なジャンル・テーマが収録されており、幅広い思考力を養うのに役立つ。 3 文章の難易度やテーマが本校の探究的な学習及び生徒の学力に適している。 4 コラム等の内容が本校の既習内容に合っており、系統的な学習を行うことができる。							
継続 新規	言語文化	2	東書	言文	002-902	精選言語文化	1年 必選(2) 年必選() 年必選()
1 現代文・古文・漢文がバランスよく収録されており、それぞれの教材数も豊富である。 2 現代文編、古文編、漢文編の3部構成で、本校のカリキュラムに合わせやすい。 3 文法や知識に関わる解説が丁寧にされており、基礎を定着させる工夫がなされている。 4 コラムや資料が充実しており、生徒が考えを広げたり、深めたりすることに役立つ。							
継続 新規	論理国語	1 4 3	筑摩	論国	7 1 0	論理国語	3年 必選(3) 年必選() 年必選()
1 定番と呼ばれる評論と最新の評論とがバランスよく収録されている。 2 幅広いテーマが取り上げられており、生徒のものの見方を広げるのに効果的である。 3 抽象的な内容や鋭い視点を扱った文章が多く、より深い思考力を養うことができる。 4 コラム等が適宜配置されており、生徒の授業での学びを支え、自主的な学習をサポートできる。							
継続 新規	文学国語	1 0 4	数研	文国	7 0 6	文学国語	2年 必選(2) 年必選() 年必選()
1 文学評論が多数掲載されており、文学鑑賞の幅を広げられる。 2 戯曲や海外文学を含む文学作品が時代ごとにバランスよく収録されている。 3 読み比べを想定した複数の作品が収録されており、生徒のものの見方・考え方を深めるのに役立つ。 4 文学作品の読み方・解釈方法が示されたコラムを用いることで、論理的思考力を育める。							
継続 新規	国語表現	2	東書	国表	7 0 2	国語表現	2年 必選(2) 年必選() 年必選()
1 国語表現において重要な「コミュニケーション」について具体的に説明されている。 2 「対話」だけでなく、「自己表現」するための自己分析の仕方が収録されている。 3 論理的な文章を書くためのアドバイスが豊富である。 4 広告・PRの表現について、様々な例を用いて分析することが可能である。							

令和8年度使用教科書選定理由書

【2 各教科・科目】

さいたま市立大宮国際中等教育学校 No. (2)

継続 新規	教科書 種目	発行者		教科書		書名	学年・必修/選択 (単位数)
		番号	略称	記号	番号		
継続 新規	古典探究	183	第一	古探	717	高等学校 古典探究 古文編	2年 必選(3) 3年 必選() 年 必選()
		1 様々な時代やジャンルの古典作品が多数掲載されており、幅広く読解することができる。 2 文章の用例やコラムが充実しており、本校の授業形態に即した探究活動に生かしやすい。 3 作品毎・ジャンルごとにまとまっており、体系的に古文読解をし、単元に取り組むことができる。 4 卷末資料や注釈などによって、充実した作品理解・読み深めに生かすことができる。					
継続 新規	古典探究	183	第一	古探	718	高等学校 古典探究 漢文編	2年 必選(3) 年 必選() 年 必選()
		1 様々な時代やジャンルの古典作品が多数掲載されており、幅広く読解することができる。 2 文章の用例やコラムが充実しており、本校の授業形態に即した探究活動に生かしやすい。 3 作品毎・ジャンルごとにまとまっており、体系的に古文読解をし、単元に取り組むことができる。 4 卷末資料や注釈などによって、充実した作品理解・読み深めに生かすことができる。					
継続 新規	地理総合	46	帝国	地総	046-901	高等学校 新地理総合	1年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
		1 構造図やグラフ、GISの活用法など、探究に必要な資料が豊富である。 2 防災について深く学べる構成で、アクティビティの種類も多く紹介されている。 3 地球的課題やSDGsについての資料が多く課題に取り組みやすい工夫がされている。 4 標準的なテーマ設定で網羅的に知識を扱うこともできる構成となっている。					
継続 新規	地理探究	46	帝国	地探	702	新詳地理探究	2年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
		1 探究活動が設定され、身に着けた知識を活用できる構成となっている。 2 近年の社会的課題について取り上げ、地理的に考察できるようになっている。 3 探究に必要な技能がまとめられ、地理総合での学習とのつながりが意識しやすい。 4 資料が豊富で解説も充実しており、生徒が復習等で活用しやすい。					
継続 新規	歴史総合	2	東書	歴総	002-901	歴史総合	1年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
		1 「テーマ全体の問い合わせ」から始まり、構成的に問い合わせが設定されている。 2 理解を深める文字資料・グラフ・図版などが効果的に掲載されている。 3 生徒自身が根拠に基づき考えを表現できるよう紙面構成が工夫されている。 4 現代的諸課題への問い合わせを軸にして、主体的に考えられるよう留意されている。					

(様式2別紙)

令和8年度使用教科書選定理由書

【2 各教科・科目】

さいたま市立大宮国際中等教育学校 No. (3)

継続 新規	教科書 種目	発行者		教科書		書名	学年・必修/選択 (単位数)
		番号	略称	記号	番号		
継続 新規	日本史探究	2	東書	日探	701	日本史探究	2年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
	1 各編が「時代の概観・資料を通じた仮説・仮説の検証」の構成になっている。 2 「資料を通じた仮説」以外にも、史料や資料が豊富に掲載されている。 3 地域史で取り上げられている場所が、バラエティに富んでいる。 4 注は本文の側面に書かれ、対応関係がつかみやすいよう紙面構成が工夫されている。						
継続 新規	世界史探究	46	帝国	世探	703	新詳世界史探究	2年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
	1 B5版と比較的大きいことを活かして本文の周囲にさまざまな資料が掲載されている。 2 歴史的な見方・考え方を育むために資料に「読み解き」の問い合わせが設置されている。 3 小見出しに要約文を表記し、歴史の大まかな流れがつかみやすくなっている。 4 注は本文の側面に書かれ、対応関係がつかみやすいよう紙面構成が工夫されている。						
継続 新規	地図	46	帝国	地図	046-901	新詳高等地図	1年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
	1 基本図→拡大図→資料図の構成が統一され、生徒の探究活動に配慮されている。 2 世界各地の地域的課題について、資料を分析して考えを深める工夫がされている。 3 生徒の参考となるよう、テーマごとの資料図が豊富で多彩な表現方法となっている。 4 自然環境や防災の特集、GISの活用など、地理学の新しい潮流に対応している。						
継続 新規	公共	2	東書	公共	002-901	公共	2年 必選(2) 3年 必選(2) 年 必選()
	1 取り扱うテーマの最初に探究の問い合わせが示され、課題の追究がしやすい。 2 近年の社会の変化に応じた課題が取り上げられ、社会参画の意識を高めている。 3 テーマの理解や課題の追究に必要な知識が、コンパクトにまとめて記述されている。 4 資料や解説の量が適切であり、2単位の授業計画が立てやすい。						
継続 新規	倫理	2	東書	倫理	701	倫理	3年 必選(4) 年 必選() 年 必選()
	1 「公共」の学習内容との関連が示され、既習事項を踏まえた段階的な学習に資する。 2 「問い合わせを軸にした单元構成」がされており課題追究的な学習がしやすい。 3 成年年齢や選挙、金融、消費者、労働に関する内容を実生活に則した視点から扱い、主権者教育や18歳成年を踏まえた指導に活用しやすい。						

令和8年度使用教科書選定理由書

【2 各教科・科目】

さいたま市立大宮国際中等教育学校 No. (4)

継続 新規	教科書 種目	発行者		教科書		書名	学年・必修/選択 (単位数)
		番号	略称	記号	番号		
継続 新規	政治・経済	2	東書	政経	701	政治・経済	3年 必選(4) 年必選() 年必選()
		1「公共」の学習内容との関連が示され、既習事項を踏まえた段階的な学習に資する。 2「問い合わせ軸にした单元構成」がされており課題追究的な学習がしやすい。 3 成年年齢や選挙、金融、消費者、労働に関する内容を実生活に則した視点から扱い、主権者教育や18歳成年を踏まえた指導に活用しやすい。					
継続 新規	数学 I	104	教研	数I	717	NEXT 数学 I	1年 必選(3) 年必選() 年必選()
		1 本校の探究を通して学ぶという学習スタイルに対し効果的である。 2 基本的な内容に加え概念的な理解を促すことができる。 3 ICTの活用の面からも効果的に使えるようになっている。 4 本校の生徒が目指す進路と問題のレベルもあって効果的な学習を行うことができる。					
継続 新規	数学 II	104	教研	数II	713	NEXT 数学 II	1年 必選(4) 年必選() 年必選()
		1 概念理解をはかるような例題の示し方など、本校の目指す授業と親和性が高い。 2 「NEXT 数学 I」と「NEXT 数学A」を用いた学習が効果的である。 3 発行者をそろえることで、ICTを活用した教材が可能になる。 4 本校の生徒が目指す進路と問題のレベルもあって効果的な学習を行うことができる。					
継続 新規	数学 III	104	教研	数III	712	NEXT 数学 III	3年 必選(4) 年必選() 年必選()
		1 解法の暗記だけの学習から脱却し、本質に焦点を絞って学ぶことができる。 2 NEXTシリーズを用いた継続的な学習が効果的である。 3 「深める」など角度を変えて考える問題を扱っており、探究的な学習が可能になる。 4 4段階の構成で、基礎から入試基本レベルの問題までスムーズに学ぶことができる。					
継続 新規	数学 A	104	教研	数A	717	NEXT 数学 A	1年 必選(2) 年必選() 年必選()
		1 本校の探究を通して学ぶという学習スタイルに対し効果的である。 2 基本的な内容に加え概念的な理解を促すことができる。 3 ICTの活用の面からも効果的に使えるようになっている。 4 本校の生徒が目指す進路と問題のレベルもあって効果的な学習を行うことができる。					

(様式2別紙)

令和8年度使用教科書選定理由書

【2 各教科・科目】

さいたま市立大宮国際中等教育学校 No. (5)

継続 新規	教科書 種目	発行者		教科書		書名	学年・必修/選択 (単位数)
		番号	略称	記号	番号		
継続 新規	数学B	104	数研	数B	715	NEXT 数学B	1年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
	1 概念理解をはかるような例題の示し方など、本校の目指す授業と親和性が高い。 2 「NEXT 数学I」と「NEXT 数学A」を用いた学習が効果的である。 3 発行者をそろえることで、ICTを活用した教材が可能になる。 4 本校の生徒が目指す進路と問題のレベルもあって効果的な学習を行うことができる。						
継続 新規	数学C	104	数研	数C	712	NEXT 数学C	2年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
	1 解法の暗記だけの学習から脱却し、本質に焦点を絞って学ぶことができる。 2 NEXTシリーズを用いた継続的な学習が効果的である。 3 「深める」など角度を変えて考える問題を扱っており、探究的な学習が可能になる。 4 4段階の構成で、基礎から入試基本レベルの問題までスムーズに学ぶことができる。						
継続 新規	物理基礎	104	数研	物基	104-901	改訂版 物理基礎	2年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
	1 記述内容がシンプルに整理して配置されており、図表も含め、丁寧である。 2 必要な数学的知識に触れる項目が豊富で分かりやすく、概念型探究を達成しやすい。 3 演習問題には物理的な概念を問う問題があり、概念理解を促す授業に適している。 4 他者の教科書と比較して、本校生徒の学力水準に合致している。						
継続 新規	物理	104	数研	物理	706	物理	3年 必選(6) 年 必選() 年 必選()
	1 記述内容がシンプルに整理して配置されており、図表も含め、丁寧である。 2 必要な数学的知識に触れる項目が豊富で分かりやすく、概念型探究を達成しやすい。 3 演習問題には物理的な概念を問う問題があり、概念理解を促す授業に適している。 4 物理基礎の内容が適切な箇所に記載されており、物理基礎と十分に連動している。						
継続 新規	化学基礎	104	数研	化基	104-901	改訂版 化学基礎	1年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
	1 記述内容が本校生徒のレベルに合っている。内容についても詳細かつ分かりやすい。 2 観察・実験を通じて探究力を養う内容となっている。 3 卷末資料を利用して生徒が自身の学習到達レベルを簡単に確認することができる。 4 学んだ内容が実社会でどのように生かされているのか分かりやすく掲載されている。						

令和8年度使用教科書選定理由書

【2 各教科・科目】

さいたま市立大宮国際中等教育学校 No. (6)

継続 新規	教科書 種目	発行者		教科書		書名	学年・必修/選択 (単位数)
		番号	略称	記号	番号		
継続 新規	化学	104	数研	化学	706	化学	2年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
1 記述内容が本校生徒のレベルに合っている。内容についても詳細かつ分かりやすい。 2 化学基礎との連動性がもっとも優れている。(使用する用語などが同じ基準) 3 卷末資料を利用して生徒が自身の学習到達レベルを簡単に確認することができる。 4 学んだ内容が実社会でどのように生かされているのか分かりやすく掲載されている。							
継続 新規	生物基礎	61	啓林館	生基	061-901	高等学校 生物基礎 改訂版	1年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
1 記述内容が生徒の実態にあっており、内容について整理されており、分かりやすい。 2 図版が明瞭で分かりやすい。 3 探究学習のテーマが適切に提示されている。 4 学習内容が実社会でどう生かされているのか分かりやすく掲載されている。							
継続 新規	生物	104	数研	生物	704	生物	2年 必選(2) 年 必選(4) 年 必選()
1 生物基礎からの連続性が保たれる。 2 記述内容が整理されており、発展的な部分に触れられている。 3 関連資料が充実しており、学習への視覚的な働きかけが期待できる。 4 探究学習に適切な実験が提示されている。							
継続 新規	地学基礎	61	啓林館	地基	703	高等学校 地学基礎	2年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
1 記述内容が丁寧であり、文章構成も見やすく工夫されている。 2 前期課程の内容とリンクする部分が多く、復習に効果的である。 3 図や表などが豊富に記載されており、本校での探究活動に活用できる。 4 コラム欄をはじめ、実社会とどのように結びついているのが明確である。							
継続 新規	保健体育	50	大修館	保体	050-901	現代高等保健体育 改訂版	1年 必選(1) 年 必選() 年 必選()
1 著作者が大学職員だけでなく、幅広い専門家が関わっていて知識を実社会と結びつけやすい内容となっている。概念学習及び転移学習を行いやすい。 2 「何を」「なぜ」学んでいるかが生徒自身で読み進められるようになっている。 3 学習内容をさらに深めるような問い合わせが設けられている。 4 自ら考えて問題を解決する姿勢が養えるように作られている。							

(様式2別紙)

令和8年度使用教科書選定理由書

【2 各教科・科目】

さいたま市立大宮国際中等教育学校 No. (7)

継続 新規	教科書 種目	発行者		教科書		書名	学年・必修/選択 (単位数)
		番号	略称	記号	番号		
継 続 ・ 新 規	音楽 I	50	大修館	音 I	050-901	音楽 I 改訂版 Tutti +	1年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
	1 小学校や前期課程からの学習内容とリンクしており、系統的な学習が可能である。 2 実際の社会や生活と密接した内容が多く、実社会を想定した授業展開と相性が良い。 3 日本の伝統音楽と共に、様々なジャンルや様々な国の音楽、様々な言語の楽曲を幅広く掲載しており、開かれた心と広い視野を持つ、という本校の教育方針に合致した、多角的な探究学習ができる。						
継 続 ・ 新 規	美術I	38	光村	美I	038-901	美術 1	1年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
	1 作家の思考や制作プロセスが記載されており、生徒のアート思考を養う手立てとなる。 2 中等1～3年生で学習した内容と関連したものが多く記載されており、生徒が既習学習を新しい学習に生かせる。 3 他社の教科書と比べて、参考作品と制作資料ページがわけられているため見やすい。 4 過去から現代に至る時代の作品を東西問わずバランスよく記載しており、Globalな人材育成に繋がる。						
継 続 ・ 新 規	書道 I	2	東書	書 I	002-901	書道 I	1年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
	1 評価の定まった作品から、字形や用筆等の特徴がよく表れた教材が精選されている。 2 表現の比較がしやすく、創作の際に、目的に合った表現方法が選択できる。 3 鮮明な図版と鑑賞の手引きにより、鑑賞と表現を相互に関連付けながら学習できる。 4 コラムやデジタル教材が豊富で、書の伝統や文化に親しむことができる。						
継 続 ・ 新 規	英語コミュニケーション I	61	啓林館	CI	712	Element English Communication I	1年 必選(3) 年 必選() 年 必選()
	1 SDGsや社会における課題のテーマが設定されている。 2 模擬国連につながる国連関係のテーマが設定されている。 3 長文の構成と種類が様々であるため、読むことや書くことの指導がしやすい。 4 長文と視覚資料があるため、話すこと（やり取りと発表）の指導がしやすい。						
継 続 ・ 新 規	英語コミュニケーション II	61	啓林館	CII	712	Element English Communication II	2年 必選(4) 年 必選() 年 必選()
	1 SDGsや社会における課題のテーマが設定されている。 2 戦争のテーマが設定されているため、ウクライナなどのグローバル課題の導入が可能。 3 長文の構成と種類が様々であるため、読むことや書くことの指導がしやすい。 4 長文と視覚資料があるため、話すこと（やり取りと発表）の指導がしやすい。						

令和8年度使用教科書選定理由書

【2 各教科・科目】

さいたま市立大宮国際中等教育学校 No. (8)

継続 新規	教科書 種目	発行者		教科書		書名	学年・必修/選択 (単位数)
		番号	略称	記号	番号		
継続 新規	英語コミュニケーションIII	6 1	啓林館	CIII	7 1 0	Element English Communication III	3年 必選(4) 年 必選() 年 必選()
1 SDGsや社会における課題のテーマが設定されている。 2 キャリアや進学について考えたり、学習を社会に関連付けたりする話題や活動がある。 3 長文は工夫されていて、読むこと・書くことの指導にふさわしい。							
継続 新規	論理・表現I	1 5	三省堂	論I	015-901	CROWN Logic and Expression I New Edition	1年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
1 グラフ等を基に会話文があるため、グローバル人材として必要な話す力の指導が可能。 2 ディベートプロジェクトがあるため、話すこと(やり取りと発表)の指導がしやすい。 3 メモの取り方や視覚的に考えをまとめる教材があるため、ATLの指導がしやすい。							
継続 新規	論理・表現II	1 5	三省堂	論II	7 0 4	CROWN Logic and Expression II	2年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
1 グラフ等を基に会話文があるため、グローバル人材として必要な話す力の指導が可能。 2 ディベートプロジェクトがあるため、話すこと(やり取りと発表)の指導がしやすい。 3 メモの取り方や視覚的に考えをまとめる教材があるため、ATLの指導がしやすい。							
継続 新規	論理・表現III	1 5	三省堂	論III	7 0 3	CROWN Logic and Expression III	3年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
1 話す、書く話題については、学問を広く捉え、ROKに関連付けできる。例 Is graffiti art? 2 STEMとLiberal Artsの2つのコースにふさわしいテーマが設定されている。 3 メディアリテラシースキルについての単元があり、教科書から実際のニュースにつなぎやすい。							
継続 新規	家庭基礎	7	実教	家基	007-903	新図説家庭基礎	1年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
1 本校生徒の思考力を高めるために、時代に即した内容が含まれている。 2 図や表が多く取り入れられており、他社の教科書と比較して教材の難易度が本校生徒の実態に合致している。 3 探究学習の際に活用できる内容・資料が多く含まれている。							

(様式2別紙)

令和8年度使用教科書選定理由書

【2 各教科・科目】

さいたま市立大宮国際中等教育学校 No. (9)

継続 新規	教科書 種目	発行者		教科書		書名	学年・必修/選択 (単位数)
		番号	略称	記号	番号		
	情報 II	116	日文	情 II	703	情報 II	2年 必選(2) 年 必選() 年 必選()
1 本教科の全体像と分野ごとの関係性を容易に把握できる。 2 「情報 I」をより習熟するような内容になっており、要所で振り返ることができる。 3 他社の教科書と比較して、多岐にわたる分野を網羅するとともに、より実践的な内容が多く取り入れられている。							

※令和8年度4年生の情報I（2単位（3年生・4年生各1単位））の教科書は、令和7年度3年生で使用した「2東書 情I 702『情報I Step Forward!』」（令和8年度目録非掲載）を引き続き使用する。

さいたま市教育委員会教育長 様

学校名 さいたま市立大宮国際中等教育学校
校長名 根岸 君和

令和8年度使用教科書選定概要報告書

1 学校教育目標

- (1) 物事に対する情熱をもち、長い時間、継続的に粘り強く努力することによって、物事を最後までやり遂げる思考態度を身に付ける。
- (2) 計画、探究、行動、振り返りといった連続性のある学びの中であらゆる経験を自らの成長につなげるため、主体的に学び続ける思考態度を身に付ける。
- (3) より良い世界を構築するために、年齢や性格、価値観などの多様性を受け入れ、地球にいる一人の人間として、貢献・活躍しようとする思考態度を身に付ける。

2 目指す学校像

大宮国際中等教育学校は、よりよい世界を築くことに貢献する地球人の育成を目指しています。そのため、学校生活のあらゆる機会を通して、未来の学力を備え国際的な視野を持つ生徒の育成を目指します。

3 教科書選定委員会の構成

	職名	氏名	選出母体（教科・分掌等）
委員長	校長	根岸 君和	
副委員長	副校長	難波 孝史	
委員	教頭	竹田 和広	
委員	教頭	加藤 朋美	
委員	教諭	風間 貴大	IB 研究部長
委員	教諭	Brad Semans	IB コーディネーター
委員	教諭	松田 祐輝	教務部長
委員	教諭	杉山 雄輝	教務部
委員	教諭	川上 由貴	国語、芸術（書道）
委員	教諭	川西 輝	地理歴史、公民
委員	教諭	佐藤 海斗	数学
委員	教諭	杉本 志聞	理科

委員	教諭	武藤 麗子	芸術（音楽）
委員	教諭	高見 藍	芸術（美術）
委員	教諭	加藤 俊介	保健体育
委員	教諭	今溝 啓太	情報、家庭
委員	教諭	久保田 Jennifer	外国語

4 選定の経過

開催日	会議名	議事内容（簡易）
5月27日（火）	教科書選定委員会	教科書選定の方針について 教科書選定事務の進め方について
6月4日（水）	数学科教科会	数学科の選定原案決定
6月6日（金）	芸術科（音楽）教科会	芸術科（音楽）の選定原案決定
6月6日（金）	地理歴史科・公民科 教科会	地理歴史科の選定原案決定 公民科の選定原案決定
6月12日（木）	国語教科会 芸術科（書道）教科会	国語科の選定原案決定 芸術科（書道）の選定原案決定
6月12日（木）	芸術科（美術）教科会	芸術科（美術）の選定原案決定
6月17日（火）	家庭科教科会	家庭科の選定原案決定
6月17日（火）	情報科教科会	情報科の選定原案決定
6月17日（火）	理科教科会	理科の選定原案決定
6月18日（水）	外国語科教科会	外国語科の選定原案決定
6月18日（水）	保健体育科教科会	保健体育科の選定原案決定
6月19日（木）	教科書選定委員会	各教科からの原案に基づき審議・選定理由の確認
6月20日（金）		校長決裁により、学校選定案の決定

【大宮国際4】

令和8年度 教育課程表

各教科・科目等		標準単位	4年	5年					6年					計			
教科等	科目等			Liberal	STEM	Global			Liberal	STEM	Global						
						文①	文②	理			文①	文②	理				
国語	現代の国語	2	2											10~18			
	言語文化	2	2														
	論理国語	4				4	4	3	3								
	文学国語	4	●2						△2		4	4	3				
	国語表現	2	●2						△2								
	古典探究	4	3														
	(学)国語探究	2							△2								
	(学)アカデミックライティング I	3		3													
	(学)アカデミックライティング II	3								3							
	(学)Language A HL	2				1	1					1	1				
地理歴史	地理総合	2	2											4~20			
	地理探究	3	●2							●4							
	歴史総合	2	2														
	日本史探究	3	●2							●4							
	世界史探究	3	●2							●4							
	(学)社会探究	2							△2								
	(学)History SL	6															
	(学)History HL	10			5							5					
公民	公共	2		2	2							2	2	2	2~10		
	倫理	2								●4							
	政治・経済	2								●4							
各学科に共通する各教科・科目	数学I	3	3											11~19			
	数学II	4		4	4												
	数学III	3							△4	4							
	数学A	2	2														
	数学B	2		2	2												
	数学C	2							△2	2							
	(学)数学探究	2							△2								
	(学)Mathematics SL				3							3					
	(学)Mathematics HL	4					5	5				5	5				
理科	物理基礎	2	○2	2	2	2	2							6~20			
	物理	4							●6	6	—						
	化学基礎	2	2							—	※	—	※				
	化学	4	●2	○2					●4	4	—						
	生物基礎	2	2							※							
	生物	4	●2	○2					●4	4	—						
	地学基礎	2	○2														
	(学)理科探究	2							△2								
	(学)Chemistry SL	6			3	3						3	3				
	(学)Chemistry HL	10						5					5				
保健体育	体育	7~8	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	9			
	保健	2	1	1	1	1	1	1									
芸術	音楽I	2	○2											2			
	美術I	2	○2														
	美術II	2															
	美術III	2															
	書道I	2	○2														
外国語	英語コミュニケーションI	3	3											15~21			
	英語コミュニケーションII	4		4	4	4	4	4									

	英語コミュニケーションⅢ	4						●4	4	4	4	4	
	論理・表現Ⅰ	2	2										
	論理・表現Ⅱ	2		2	1	1	1			1	1	1	
	論理・表現Ⅲ	2						2	2				
	(学)英語探究	2		●2				△2					
家庭	家庭基礎	2	2										2
情報	情報Ⅰ	2	1										2~4
	情報Ⅱ	2		●2	◎2								
理数	理数探究	2~5			2				2				0~2
(学)IB	(学)LDT	2	2	2	2			2	2				6~8
	(学)ROK	1		1	1			1	1				
	(学)TOK	2											
	(学)DP 探究	1				2	2	4		2	2	2	
	(学)Arts SL	2				◇3	◇3			◇3	◇3		
	(学)Film SL	6				◇3	◇3			◇3	◇3		
	(学)Business&Management SL	6					3	3			3	3	
	(学)MOIS アカデミー												
主として専門学科において開設される各教科・科目	学校設定教科												
	小計	32	31	31	31	31	31	31	31	31	31	3	
特別活動	ホームルーム活動	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	総合的な探究の時間	3~6	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
	合計 (週当たり授業時数)	34	34	30~34	34	34	34	24~34	34	34	34	34	
備考		<ul style="list-style-type: none"> ・○より1科目選択。 ・情報Ⅰは1単位を3年生で履修し、4年生の1単位の履修と合わせて修得とする。 											•卒業までに履修させる各教科・科目及び総合的な探究の時間の単位数の計82単位以上 •卒業までに修得させる各教科・科目及び総合的な探究の時間の単位数の計74単位以上

【大宮国際5】

令和8年度 教育課程表

各教科・科目等		標準単位	4年	5年			6年			計					
教科等	科目等			Liberal	STEM	Global			Liberal	STEM	Global				
						文①	文②	理			文①	文②	理		
国語	現代の国語	2	2										10~18		
	言語文化	2	2												
	論理国語	4				4	4	3	3						
	文学国語	4		●2					△2		4	4			
	国語表現	2		●2					△2						
	古典探究	4		3											
	(学)国語探究	2							△2						
	(学)アカデミックライティング I	3			3										
	(学)アカデミックライティング II	3								3					
	(学)Language A HL	2				1	1				1	1			
地理歴史	地理総合	2	2										4~20		
	地理探究	3		●2						●4					
	歴史総合	2	2												
	日本史探究	3		●2						●4					
	世界史探究	3		●2						●4					
	(学)社会探究	2							△2						
	(学)History SL	6													
	(学)History HL	10				5					5				
公民	公共	2		2	2						2	2	2~10		
	倫理	2							●4						
	政治・経済	2							●4						
各学科に共通する各教科・科目	数学I	3	3										11~19		
	数学II	4		4	4										
	数学III	3							△4	4					
	数学A	2	2												
	数学B	2		2	2										
	数学C	2							△2	2					
	(学)数学探究	2							△2						
	(学)Mathematics SL	6			3						3				
	(学)Mathematics HL	10				5	5				5	5			
理科	物理基礎	2	○2	2	2	2	2						6~20		
	物理	4							●6	6					
	化学基礎	2	2							●*	-	*			
	化学	4	●2	○2					●4	4					
	生物基礎	2	2							※					
	生物	4	●2	○2					●4	-4-					
	地学基礎	2	○2												
	(学)理科探究	2							△2						
	(学)Chemistry SL	6			3	3					3	3			
	(学)Chemistry HL	10							5			5			
保健体育	体育	7~8	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	9		
	保健	2	1	1	1	1	1	1							
芸術	音楽I	2	○2										2		
	美術I	2	○2												
	美術II	2													
	美術III	2													
	書道I	2	○2												
外国語	英語コミュニケーションI	3	3										15~21		
	英語コミュニケーションII	4		4	4	4	4	4							

	英語コミュニケーションⅢ	4						●4	4	4	4	4	
	論理・表現Ⅰ	2	2										
	論理・表現Ⅱ	2		2	1	1	1			1	1	1	
	論理・表現Ⅲ	2						2	2				
	(学)英語探究	2		●2				△2					
家庭	家庭基礎	2	2										2
情報	情報Ⅰ	2	1										2~4
	情報Ⅱ	2		●2	◎2								
理数	理数探究	2~5			2				2				0~2
(学)IB	(学)LDT	2	2	2	2			2	2				6~11
	(学)ROK	1		1	1			1	1				
	(学)TOK	2											
	(学)DP 探究	1			2	2	4			2	2	2	
	(学)Arts SL	2			◇3	◇3			◇3	◇3			
	(学)Film SL	6			◇3	◇3			◇3	◇3			
	(学)Business&Management SL	6				3	3			3	3		
(学)MOIS アカデミー	(学)MOIS アカデミー												
主として専門学科において開設される各教科・科目	学校設定教科												
小 計		32	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	3
特別活動	ホームルーム活動	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
総合的な探究の時間		3~6	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
合 計 (週当たり授業時数)		34	34	30~34	34	34	34	34	24~34	34	34	34	34
備考		Liberal コース • ○から 1 科目選択。 ●から 3 科目選択。 STEM コース • ◎から 2 科目選択。 Global コース • ◇から 1 科目選択。 • 文①・文②の「(学)Language A HL」5 単位のうち 4 単位を「論理国語」、1 単位を「(学)Language A HL」に読み替える。 • 理の「(学)Language A SL」3 単位のうち 3 単位を「論理国語」に読み替える。 • 「(学)Language B HL」5 単位のうち 4 単位を「英語コミュニケーションⅡ」、1 単位を「論理・表現Ⅱ」に読み替える。 • 「(学)TOK」2 単位を「総合的な探究の時間」に読み替える											
		• 卒業までに履修させる各教科・科目及び総合的な探究の時間の単位数の計 82 単位以上 • 卒業までに修得させる各教科・科目及び総合的な探究の時間の単位数の計 74 単位以上											

【大宮国際6】

令和8年度 教育課程表

各教科・科目等		標準単位	5年			6年			計			
教科等	科目等		4年	Liberal	STEM	Global		Liberal	STEM	Global		
						文①	文②			文①	文②	理
国語	現代の国語	2	2									
	言語文化	2	2									
	論理国語	4				4	4	3	3			
	文学国語	4		●2					△2		4	3
	国語表現	4		●2					△2			
	古典探究	2		3	3							
	(学)国語探究	2						△2				
	(学)Language A HL	2				1	1				1	1
地理歴史	地理総合	2	2									
	地理探究	3		●2	●2				◎4			
	歴史総合	2	2									
	日本史探究	3		●2					◎4			
	世界史探究	3		●2					◎4			
	(学)社会探究	2						△2				
	(学)History SL	6					3	3			3	3
	(学)History HL	10				5					5	
公民	公共	2		2	2					2	2	2
	倫理	2						◎4				
	政治・経済	2						◎4	○4			
各学科に共通する各教科・科目	数学I	3	3									
	数学II	4		4	4							
	数学III	3						△4	4			
	数学A	2	2									
	数学B	2		2	2							
	数学C	2						△2	2			
	(学)数学探究	2						△2				
	(学) Mathematics SL					3					3	
	(学) Mathematics HL	4					5	5			5	5
理科	物理基礎	2		○2	2	2	2					
	物理	4							6			
	化学基礎	2	2							※	※	
	化学	4		●2	●2			◎4	4			
	生物基礎	2	2							※		
	生物	4		●2	●2			◎4	4			
	地学基礎	2		○2								
	(学)理科探究	2						△2	2			
	(学)Chemistry SL	6				3	3				3	3
	(学)Chemistry HL	10					5					5
保健体育	体育	7~8	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3
	保健	2	1	1	1	1	1	1				
芸術	音楽I	2	○2									
	美術I	2	○2									
	美術II	2										
	美術III	2										
	書道I	2	○2									
外国語	英語コミュニケーションI	3	3									
	英語コミュニケーションII	4		4	4	4	4	4				
	英語コミュニケーションIII	4							4	○4	4	4
	論理・表現I	2	2									

	論理・表現II	2	2	2	1	1	1		1	1	1	
	論理・表現III	2						2	2			
	(学)英語探究	2	●2					△2				
家庭	家庭基礎	2	2									2
情報	情報I	2	1									2~4
	情報II	2		●2								
理数	理数探究	2~5		●2								0~2
(学)IB	(学)LDT	2	2	2	2			2	2			
	(学)ROK	1		1	1			1	1			
	(学)TOK	2										
	(学)DP 探究	2			2	2	2		2	2	2	
	(学)Arts SL	6			◇3	◇3	◇3		◇3	◇3	◇3	6~11
	(学)Film SL	6			◇3	◇3	◇3		◇3	◇3	◇3	
(学)MOIS アカデミー	(学)MOIS アカデミー											
主として専門学科において開設される各教科・科目	学校設定教科											
	小計	32	31	31	31	31	31	31	31	31	31	
特別活動	ホームルーム活動	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	総合的な探究の時間	3~6	1	2	2	2	2	2	2	2	2	
	合計 (週当たり授業時数)	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	
備考		Liberal コース • △から8単位になるように選択。数学IIIを選択した場合は、他に2科目選択。 • ◎から2科目選択。 STEM コース • ○から1科目選択。 • ※の組み合わせより1つ選択。 Global コース • ◇から1科目選択。 • 文①・文②の DP 科目「(学)Language A HL」5 単位のうち 4 単位を「文学国語」、1 単位を「(学)Language A HL」に読み替える。 • 理の「(学)Language A SL」3 単位を「文学国語」に読み替える。 • 「(学)Language B HL」5 単位のうち 4 単位を「英語コミュニケーションIII」、1 単位を「論理・表現II」に読み替える。 • 「TOK」2 単位を「総合的な探究の時間」に読み替える。										
		• 卒業までに履修させる各教科・科目及び総合的な探究の時間の単位数の計 82 単位以上 • 卒業までに修得させる各教科・科目及び総合的な探究の時間の単位数の計 74 単位以上										

(令和3年度入学 第6学年) 普通科

さいたま市立大宮国際中等教育学校 全日制の課程

整理番号S52

議案第50号

さいたま市教職員の初任給、昇格、昇給等の基準に関する規則の一部を改正する規則の制定について

さいたま市教職員の初任給、昇格、昇給等の基準に関する規則の一部を改正する規則を、別紙のとおり制定する。

令和7年8月28日提出

さいたま市教育委員会

教育長 竹居 秀子

別紙

さいたま市教職員の初任給、昇格、昇給等の基準に関する規則の一部を改正する規則

さいたま市教職員の初任給、昇格、昇給等の基準に関する規則（平成29年さいたま市教育委員会規則第13号）の一部を次のように改正する。

次の表中下線又は太線の表示部分（以下、改正前の欄にあっては「改正部分」と、改正後の欄にあっては「改正後部分」という。）については、次のとおりとする。

- (1) 改正部分及びそれに対応する改正後部分が存在するときは、当該改正部分を当該改正後部分に改める。
- (2) 改正部分のみ存在するときは、当該改正部分を削る。
- (3) 改正後部分のみ存在するときは、当該改正後部分を加える。

改正後	改正前
<p>目次</p> <p>第1章・第2章　【略】</p> <p>第3章 新たに教職員となった者の職務の級及び号給（第9条—<u>第16条の2</u>）</p> <p>第4章～第8章　【略】</p> <p>附則</p> <p><u>（退職した教職員を採用する場合の職務の級及び号給）</u></p> <p><u>第16条の2 退職した教職員（退職の日に教育職給料表(1)又は教育職給料表(2)の適用を受けていた教職員であって、臨時に任用されていた教職員その他の法律により任期を定めて任用されていた教職員を除く。）を委員会の定める選考により採用する場合におけるその者の職務の級及び号給は、第9条から前条までの規定にかかわらず、その者の退職の日における職務の級及び号給を基礎として、委員会が別に定める基準により決定するものとする。</u></p>	<p>目次</p> <p>第1章・第2章　【略】</p> <p>第3章 新たに教職員となった者の職務の級及び号給（第9条—<u>第16条</u>）</p> <p>第4章～第8章　【略】</p> <p>附則</p>

附 則

この規則は、令和7年10月1日から施行する。

さいたま市教職員の初任給、昇格、昇給等の基準に関する規則の一部を改正する規則の制定について

1 提案理由

「ティーチャー・リターン制度」により採用した教員の職務の級及び号給の取扱いに関し、規定を整備するもの。

2 改正の概要

「ティーチャー・リターン制度」の実施に伴い、本制度に基づいて採用する教員の職務の級及び号給の取扱いについて、新たに規定を追加するもの。

(施行期日) 令和7年10月1日

さいたま市教職員の初任給、昇格、昇給等の基準に関する規則の一部を改正する規則

1. 概要

「ティーチャー・リターン制度」の実施に伴い、規則を改正するもの

本制度により採用した教員の職務の級及び号給の取扱いに関して、規定を整備するもの

2. 今回の改正と決定のイメージ

- ・ **今回の改正**による級及び号給の決定方法（本制度による採用時）
本制度により採用した教員の退職日における職務の級及び号給を基礎として、経歴に応じた号給数を加算し、級及び号給を決定
- ・ 決定のイメージ
例 『教諭』を退職し、本制度により再度『教諭』として採用

①退職日の 号給	+ ②退職年度の勤務期間に 係る号給数の加算	+ ③離職期間に係る号給数の加算 (退職日翌日から採用日前日)	= ④採用時の 号給
R6.3.31 2級61号給	+ R5.4.1～R6.3.31 + 4号給	+ 臨時的任用教員 R6.4.1～R8.3.31 + 8号給	= R8.4.1 2級73号給

➡ 2級61号給に、退職年度の勤務期間、離職期間（臨時的任用教員の期間）に相当する号給数を加算し、2級73号給に決定

※ 通常の採用時の級及び号給の決定方法

初任給の基準となる級及び号給を基礎として、経歴に応じた号給数を加算し、級及び号給を決定

※ 本制度の事務処理上の規定に関しては、今回の改正後、運用、基準において制定

3. 施行期日

令和7年10月1日